

■■■ 北海道の交通事故 ■■■
国道統計ポケットブック
平成22年度版

はじめに

我が国における交通事故死者数はモータリゼーションの進展とともに年々増加し、昭和 45 年には 16,765 人と過去最悪の交通事故死者数となりました。しかし、交通安全対策が推進されたことによって、交通事故件数及び死者数は減少し、昭和 54 年には死者数が 8,466 人とほぼ半減するまでに至りました。その後、交通事故死者数は再び増加する傾向が見られ、昭和 63 年以降 8 年連続して 1 万人を超える事態となりましたが、交通安全に関する施策を強力に推進した結果、平成 5 年以降、交通事故死者数は減少傾向に転じ、平成 8 年には 1 万人を割り込み、平成 22 年には 4,863 人となりました。

全国同様、北海道においても交通事故の多発、死者数の増加が見られていましたが、近年は減少傾向に転じ、平成 22 年の交通事故死者数は 215 人となりました。北海道で発生する交通事故の特徴として、致死率が高いこと、積雪寒冷地であることによる冬期事故の発生を挙げることができます。

この度、平成 21 年に北海道の国道で発生した交通事故の概要をとりまとめ、平成 22 年度版の統計ポケットブックとして発行いたしました。より多くの道路管理者や交通安全事業に携わる道路技術者に、今後の交通事故対策を検討するための基礎資料として活用していただければ幸いです。また、道路利用者の方には、ポケットブックをご覧ください、安全運転の参考にいただければ幸いです。



表紙の写真：国道 5 号 小樽市

平成 22 年度版
北海道の交通事故国道統計ポケットブック
監修・発行 ● 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所
製作 ● エムクラフト 発行 ● 平成 24 年 3 月

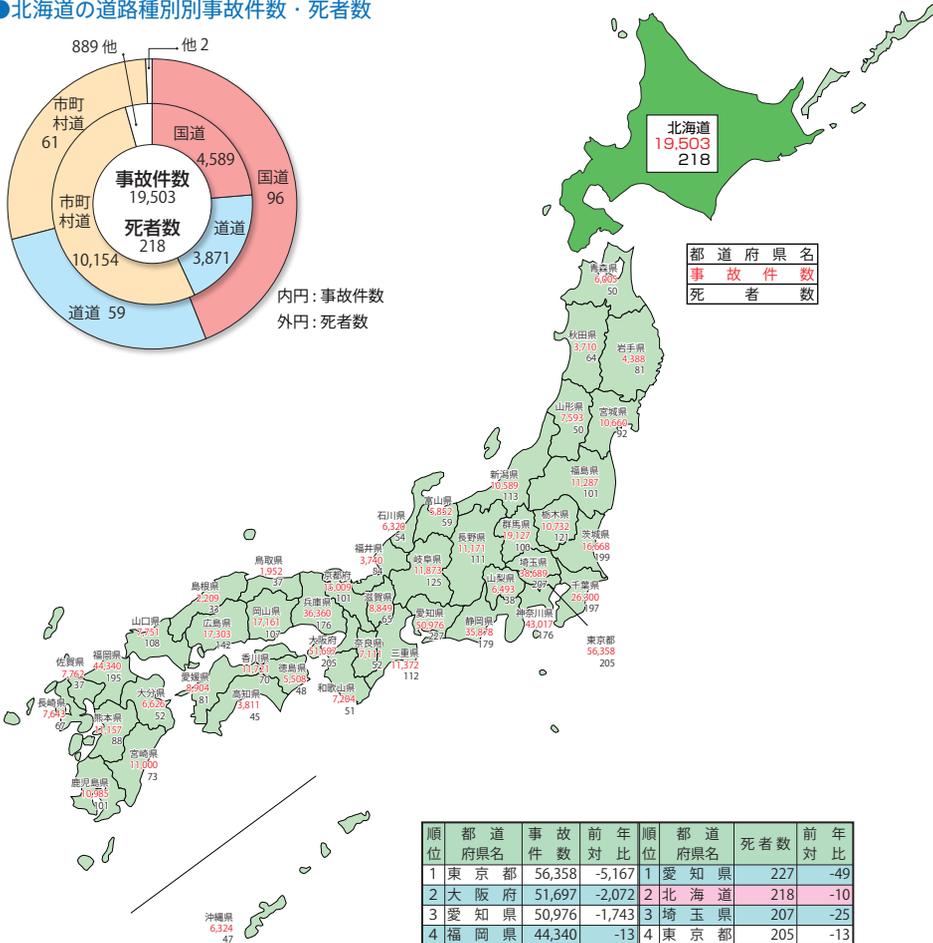
目 次

I 交通事故の発生状況	
1. 都道府県別交通事故件数・死者数	5
2. 各種指標で見た事故の全国対比	6
3. 国道における交通事故の特徴	7
4. 交通事故の推移	15
5. 道路種別発生状況	17
6. 道路種別発生状況の推移	19
7. 月別発生状況	25
8. 事故類型別発生状況	27
9. 国道の事故率の推移	29
10. 道路形状別発生状況(国道)	31
11. 道路形状別事故類型別発生状況(国道)	33
12. 曜日別発生状況(国道)	39
13. 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)	41
14. 若年・高齢者・その他のドライバー別発生状況	
A. 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	43
B. 高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	45
C. 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	47
15. 路面状態別発生状況(国道)	49
16. 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)	53
17. 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	55
18. 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	61
19. 地域別発生状況(開発建設部別)	
A. 月別内訳(国道)	67
B. 事故類型別内訳(国道)	69
C. 道路形状別内訳(国道)	70
D. 交通事故多発箇所(国道)	71
20. 路線別交通事故発生状況(国道)	72
II 国道の現況	
1. 路線別起終点	73
2. 路線別道路現況(道路現況調査：H21.4.1現在)	74
3. 路線別交通量(道路交通センサス一般交通量調査)	75
4. 事故率図	77

都道府県別交通事故件数・死者数

北海道の交通事故による死者数は前年対比で-10人、順位は昨年3位から2位へ。

北海道の道路種別別事故件数・死者数



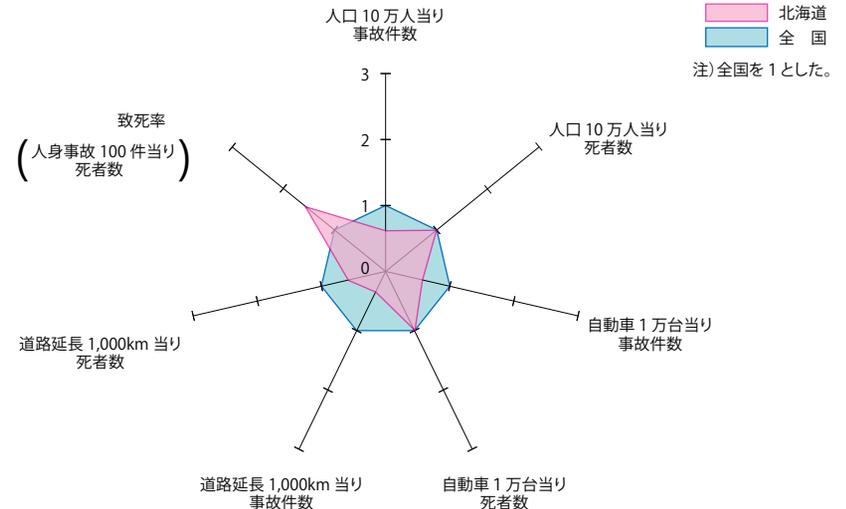
順位	都道府県名	事故件数	前年対比	順位	都道府県名	死者数	前年対比
1	東京都	56,358	-5,167	1	愛知県	227	-49
2	大阪府	51,697	-2,072	2	北海道	218	-10
3	愛知県	50,976	-1,743	3	埼玉県	207	-25
4	福岡県	44,340	-13	4	東京都	205	-13
5	神奈川県	43,017	-1,859	5	大阪府	205	7
6	埼玉県	38,689	-2,201	6	茨城県	199	-11
7	兵庫県	36,360	-779	6	千葉県	197	-16
8	静岡県	35,878	-870	8	福岡県	195	-2
9	千葉県	26,300	-1,286	9	静岡県	179	-31
10	北海道	19,503	-1,588	10	神奈川県	176	-13

各種指標で見た事故の全国対比

対全国比では、死者数に関する指標が高い。

項目		事故発生件数		死者数	
		21年	20年	21年	20年
全体	北海道	19,503	21,091	218	228
	全国	736,688	766,147	4,914	5,155
人口10万人当り	北海道	351.8	378.5	3.9	4.1
	全国	579.7	603.0	3.9	4.1
自動車1万台当り	北海道	53.3	57.4	0.6	0.6
	全国	93.2	96.7	0.6	0.7
道路延長1,000km当り	北海道	217.8	236.4	2.4	2.6
	全国	612.0	638.0	4.1	4.3
致死率(人身事故100件当り死者数)	北海道	-	-	1.1	1.1
	全国	-	-	0.7	0.7

平成21年の事故の対全国比



3 国道における交通事故の特徴

ここでは、4節以降の交通事故状況について集約・整理を行っている。

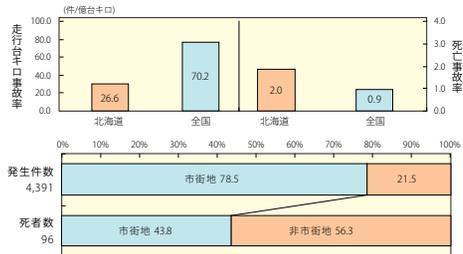
なお、4節以降の構成比(%)については少数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある点に留意されたい。

数値データについては、マッチングデータを使用しているため、交通年鑑の数値と異なる場合がある。

① 走行億台キロ事故率

全国に比較し、走行億台キロ事故率が低い一方で、死亡事故率は高くなっている。

このことは、北海道で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。



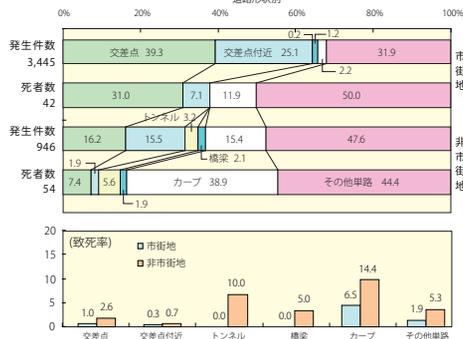
注1) 死亡事故率とは人身事故100件あたりの死亡事故件数と定義する。

② 地域別発生状況

発生件数と死者数の割合は、発生件数が市街地で78.5%と全体の5分の4を占める一方で、死者数では逆に非市街地で56.3%を占めている。

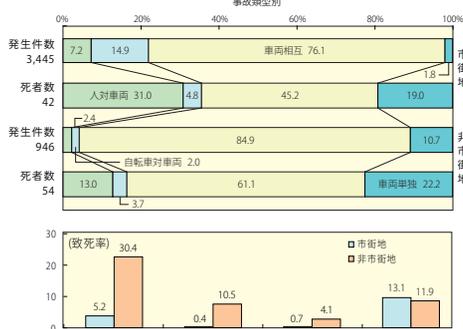
このことは非市街地で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。

道路形状別の発生件数を見ると、市街地では交差点・交差点付近の64.4%、非市街地ではカーブ・その他単路での63.0%が高い。



死者数では、市街地・非市街地ともにカーブでの死者数割合が高く(市街地: 2.2%→11.9%・非市街地: 15.4%→38.9%)、致死率(市街地: 6.5・非市街地: 14.4)も大きな値となっている。

事故類型別に着目すると、発生件数では市街地・非市街地ともに車両相互が



注2) 致死率とは人身事故100件あたりの死者数と定義する。

3 国道における交通事故の特徴

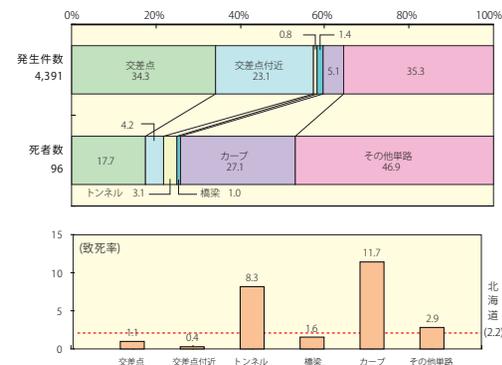
約8割を占めている。死者数でも発生件数と同様に車両相互の占める割合が高いが、発生件数に比べ人対車両・車両単独の割合が大きくなっている。

致死率では、非市街地の人対車両事故(30.4)が最も高く、車両単独事故が市街地(13.1)、非市街地(11.9)と、ともに高くなっている。

③ 道路形状別発生状況

発生件数では、交差点及び交差点付近で57.4%を占めているが、死者数では21.9%となっている。

それと比較してカーブでの事故は、発生件数5.1%に対し、死者数では27.1%と高く、致死率でも、11.7と全道平均の致死率2.2と比較して極めて高い値となっている。



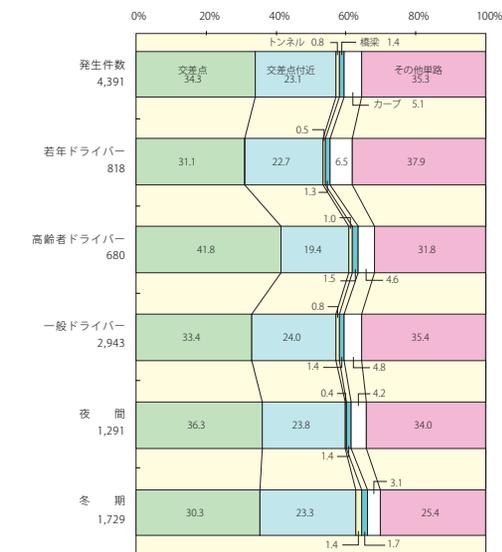
④ 道路形状別の特徴

各条件別の事故発生割合を全体と比較すると、若年ドライバーではカーブ・その他単路、高齢者ドライバーでは交差点の割合が高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーのことをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーのことをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑤ 事故類型別発生状況

事故類型別でみると、発生件数では車両相互が78.0%を占め、死者数でも54.2%と半数を超えている。

それと比較して人対車両(発生件数:6.2%・死者数:20.8%)・車両単独(発生件数:3.7%・死者数:20.8%)は発生件数の割合に対し死者数の割合が高い。

致死率でみると、車両単独が12.3と最高、ついで人対車両の7.4となっている。

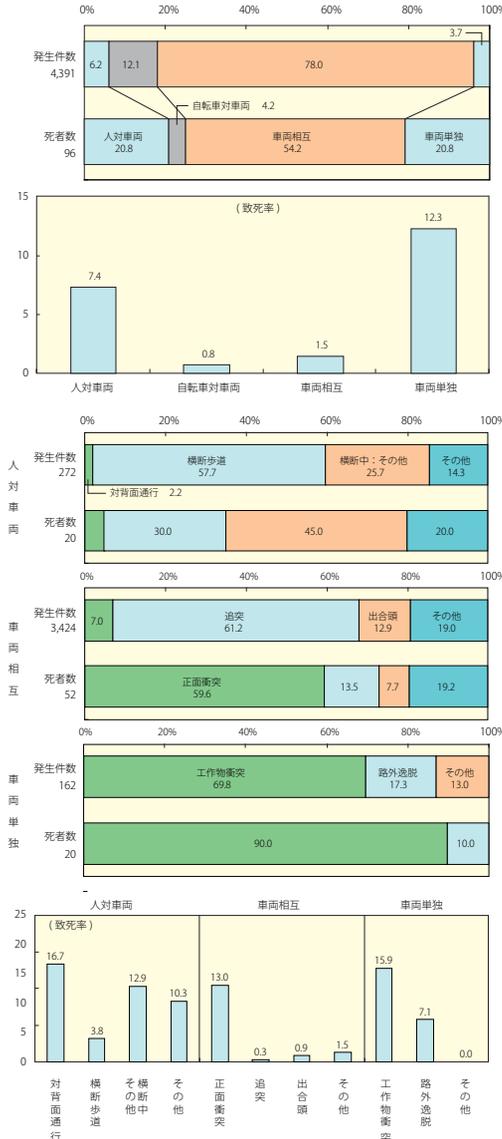
各類型の内訳をみると、人対車両において発生件数は横断歩道の57.7%、死者数は横断中その他の45.0%、車両相互において発生件数は追突の61.2%、死者数は正面衝突の59.6%、車両単独においては工作物衝突が発生件数(69.8%)・死者数(90.0%)ともにそれぞれ高い割合を占めている。

致死率では、人対車両の対背面通行(16.7)、車両相互の正面衝突(13.0)、車両単独の工作物衝突(15.9)が高い。

注1) 人対車両の「横断中：その他」とは、横断歩道、横断歩道付近、及び横断歩道橋付近以外の道路の部分歩行者が横断していたときの事故をいう。「その他」とは路上遊戯中、路上作業中、路上停止中等に発生した事故をいう。

注2) 車両相互の「その他」とは、追越追抜時、すれ違い時等に発生した事故をいう。

注3) 車両単独の「その他」とは、運転者不在車両、転倒等の事故をいう。



⑥ 事故類型別の特徴

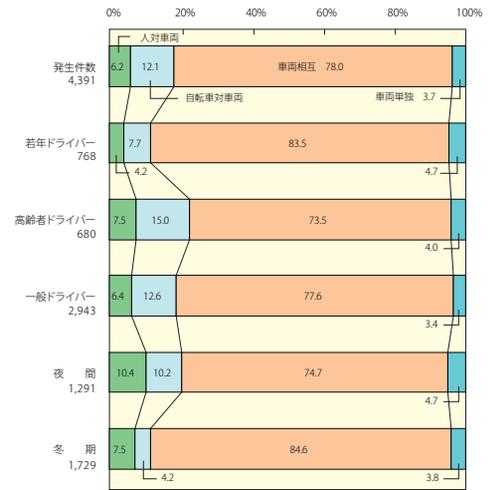
各条件別の事故発生件数割合は、全体と同様に、どの条件でも車両相互が8割前後と高い割合を占めている。

その他の特徴として、高齢者ドライバーや一般ドライバーでは自転車対車両の割合が他と比較してやや高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑦ 地域別発生状況(各開発建設部別)

地域別交通概要・発生状況

	道路延長 (Km)	平均交通量 (台/日)	発生件数	死者数	死亡事故件数	事故率	死亡事故率	致死率
札幌開発建設部	1,089.7	11,260	2,137	24	20	47.7	0.9	1.1
小樽開発建設部	477.2	7,017	273	6	5	22.3	1.8	2.2
函館開発建設部	689.2	7,000	429	14	13	24.4	3.0	3.3
室蘭開発建設部	681.2	9,317	490	19	17	21.2	3.5	3.9
旭川開発建設部	674.4	7,016	358	7	7	20.7	2.0	2.0
留萌開発建設部	273.5	3,556	44	3	3	12.4	6.8	6.8
稚内開発建設部	259.8	2,999	34	1	1	12.0	2.9	2.9
網走開発建設部	863.6	4,585	212	8	8	14.7	3.8	3.8
帯広開発建設部	727.8	5,803	228	8	7	14.8	3.1	3.5
釧路開発建設部	841.7	4,999	186	6	6	12.1	3.2	3.2
合計	6,578.2	6,942	4,391	96	87	26.3	2.0	2.2

注1) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長(km)} \times \text{月日数}}$

注2) 死亡事故率 = $\frac{\text{死亡事故件数}}{\text{発生件数}} \times 100$

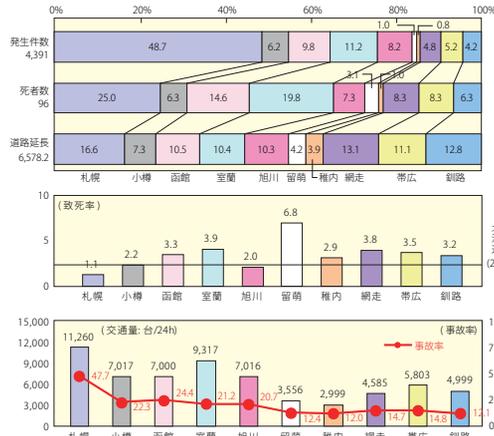
注3) 致死率 = $\frac{\text{死者数}}{\text{発生件数}} \times 100$

道路延長16.6%を占める札幌開発建設部が発生件数(48.7%)、死者数(25.0%)とも高い割合を占めているものの、致死率に着目すると、留萌開発建設部(6.8)が最も高く、ついで室蘭開発建設部(3.9)、網走開発建設部(3.8)となっている。

事故率では、札幌開発建設部(47.7)が最も高く、ついで函館開発建設部(24.4)、小樽開発建設部(22.3)となっている。

以下に各開発建設部別発生件数・死者数の事故類型別と道路形状別の割合を示す。

注1) 事故率の算定時、交通量はH17交通センサス、道路延長はH20道路現況調査を使用。



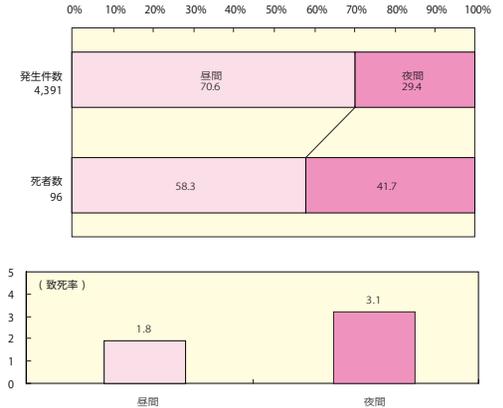
⑧ 昼夜別発生状況

夜間の事故発生件数は全体の29.4%に対し、死者数では41.7%を占めている。これは、夜間の事故が死亡事故に結びつく危険性が高いことを示しており、致死率をみても昼間(1.8)に対し、夜間(3.1)が高い。

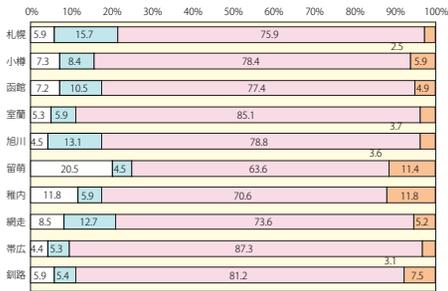
注1) 「昼間」とは、日の出から日没までをいう。

注2) 「夜間」とは、日没から日の出までをいう。

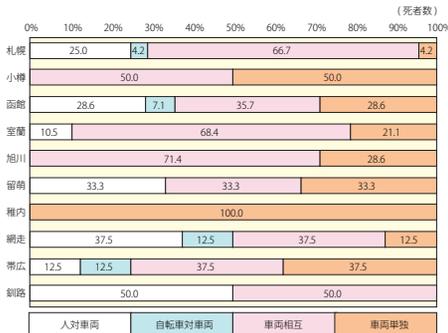
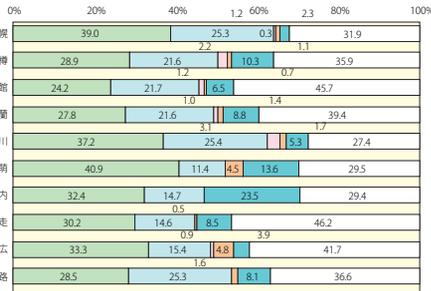
注3) 「日の出」又は、「日没」の時刻は、気象庁(台)の発表(新聞、テレビにより報道される)を参考とする。



事故類型別

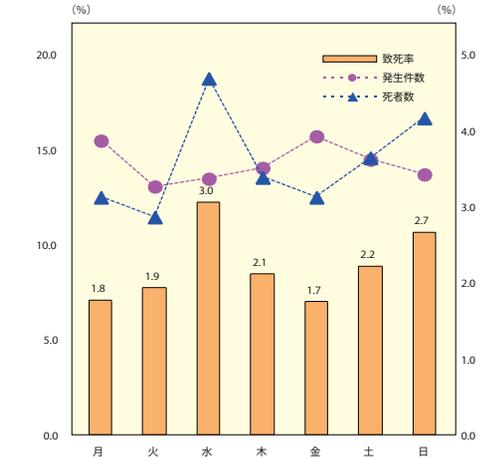


道路形状別



⑨ 曜日別発生状況

発生件数では、金曜日(15.7%)、月曜日(15.5%)の順に高く、死者数は水曜日(18.8%)が最も高い割合を占めている。致死率をみても、水曜日が3.0と高く、次に日曜日が2.7となっている。



⑩ 第一当事者の年齢階層別発生状況

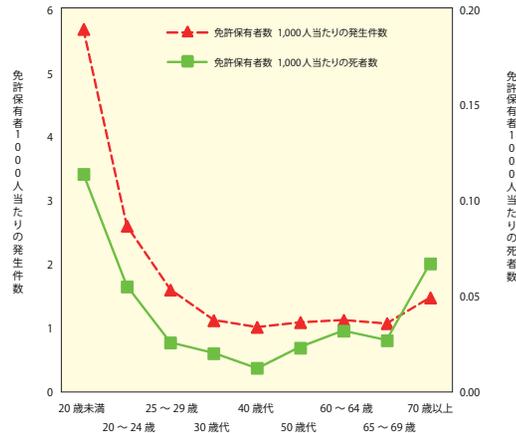
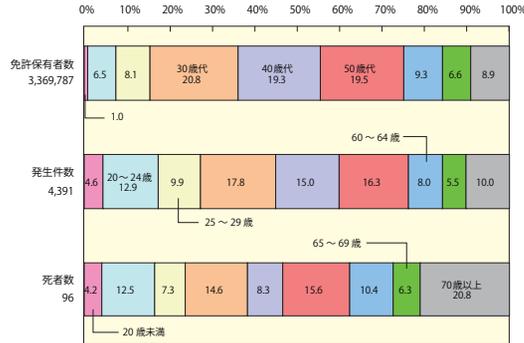
年齢別発生状況

	免許保有者数	発生件数	死者数	免許保有者1000人 当たりの発生件数	免許保有者1000人 当たりの死者数
20歳未満	35,113	200	4	5.7	0.11
20～24歳	218,285	568	12	2.6	0.05
25～29歳	272,888	436	7	1.6	0.03
30歳代	700,463	783	14	1.1	0.02
40歳代	649,193	657	8	1.0	0.01
50歳代	656,668	714	15	1.1	0.02
60～64歳	314,726	353	10	1.1	0.03
65～69歳	224,058	240	6	1.1	0.03
70歳以上	298,393	440	20	1.5	0.07

20歳代では免許保有者数(14.6%)に対し、発生件数(22.8%)・死者数(19.8%)と年代別にみて突出している。

20歳未満では免許保有者数(1.0%)に対し、発生件数(4.6%)・死者数(4.2%)が高い割合を占めている。

免許保有者数1000人当たりの事故発生件数・死者数を年代別にみると、免許保有者数1000人当たりの事故発生件数は「20歳未満」・「20～24歳」が突出し、免許保有者数1000人当たりの死者数は「20歳未満」が突出している。

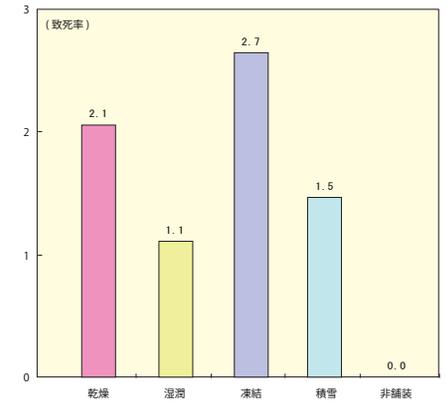
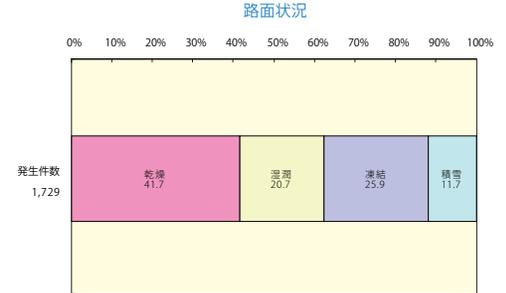


⑪ 冬期における路面状態別事故の特徴

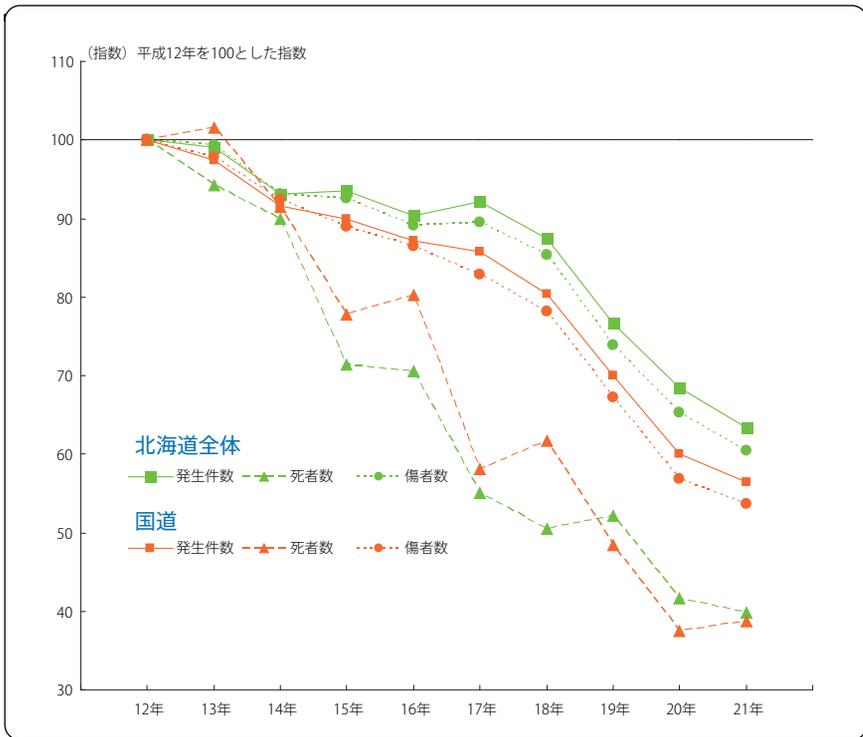
路面状況別に発生件数をみると、乾燥路面が41.7%と最も高い割合を占めており、次に凍結25.9%、湿潤20.7%、積雪11.7%となっている。

致死率をみると、凍結路面(2.7)が最も高く、ついで乾燥路面(2.1)・積雪路面(1.5)・湿潤路面(1.1)となっている。

注1) 冬期とは1～3・11、12月をいう。



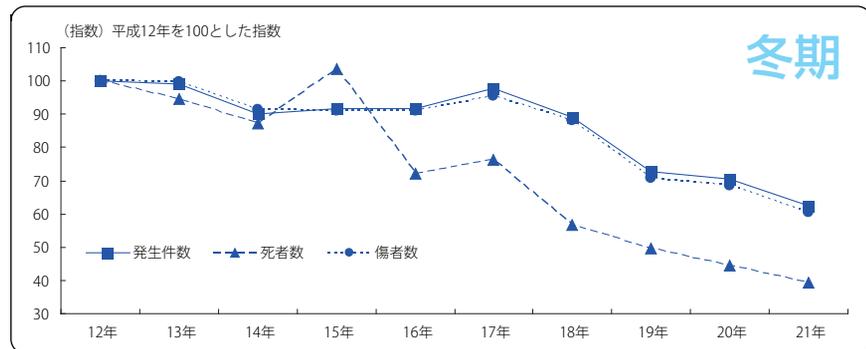
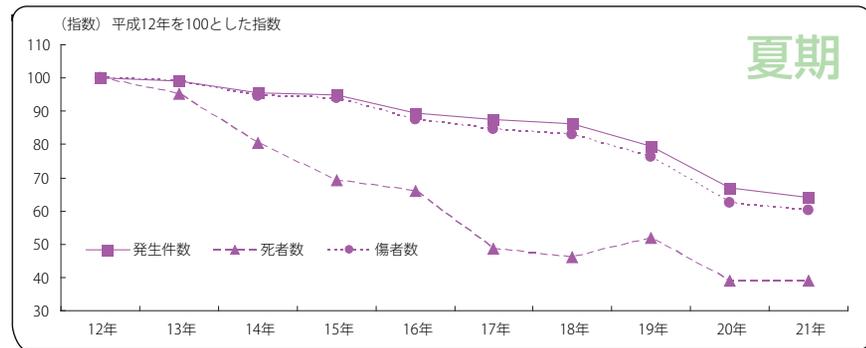
平成 21 年は、事故発生件数・死者数ともに減少した。



区分	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
北海道全体	発生件数	30,806	30,531	28,674	28,811	27,844	28,384	26,967	23,582	21,091	19,503
	指数	100	99	93	94	90	92	88	77	69	63
	死者数	548	516	493	391	387	302	277	286	228	218
	指数	100	94	90	71	71	55	51	52	42	40
	傷者数	39,523	39,281	36,786	36,602	35,200	35,389	33,696	29,204	25,801	23,855
	指数	100	99	93	93	89	90	85	74	65	60
国道	発生件数	8,138	7,924	7,458	7,327	7,095	6,980	6,546	5,699	4,881	4,589
	指数	100	97	92	90	87	86	80	70	60	56
	死者数	248	252	227	193	199	144	153	120	93	96
	指数	100	102	92	78	80	58	62	48	38	39
	傷者数	11,386	11,139	10,517	10,129	9,853	9,444	8,905	7,650	6,464	6,100
	指数	100	98	92	89	87	83	78	67	57	54

注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは平成12年の数値を100としている。

●北海道全体の夏期・冬期交通事故の推移

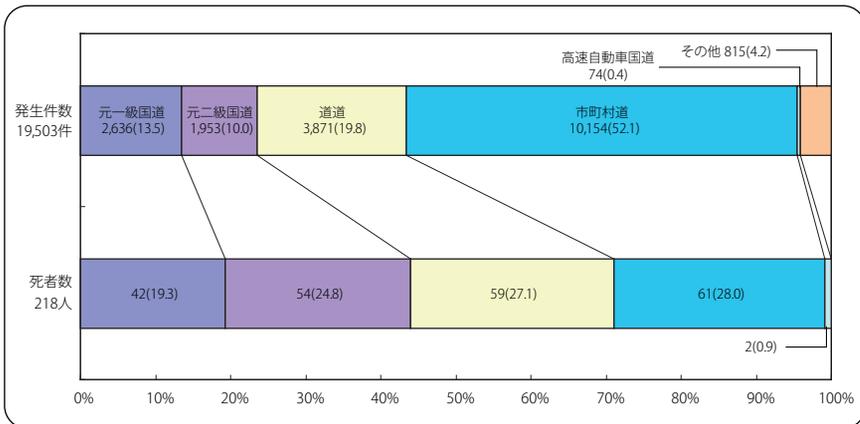


区分	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
北海道全体	発生件数	16,964	16,804	16,221	16,121	15,163	14,841	14,621	13,508	11,328	10,883
	指数	100	99	96	95	89	88	86	80	67	64
	死者数	369	351	297	255	243	179	170	192	144	144
	指数	100	95	81	69	66	49	46	52	39	39
	傷者数	21,815	21,603	20,615	20,462	19,082	18,477	18,121	16,658	13,641	13,150
	指数	100	99	95	94	88	85	83	76	63	60
国道	発生件数	13,842	13,727	12,453	12,690	12,681	13,543	12,346	10,074	9,763	8,620
	指数	100	99	90	92	92	98	89	73	71	62
	死者数	189	179	165	196	136	144	107	94	84	74
	指数	100	95	87	104	72	76	57	50	44	39
	傷者数	17,708	17,678	16,171	16,140	16,118	16,912	15,575	12,546	12,160	10,705
	指数	100	100	91	91	91	96	88	71	69	61

注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは平成12年の数値を100としている。
注3) 夏期とは4月～10月、冬期とは1月～3月・11月・12月をいう。

道路種別別発生状況

国道における事故発生件数は北海道全体の 23.5% であるが、死者数は 44.1% を占める。

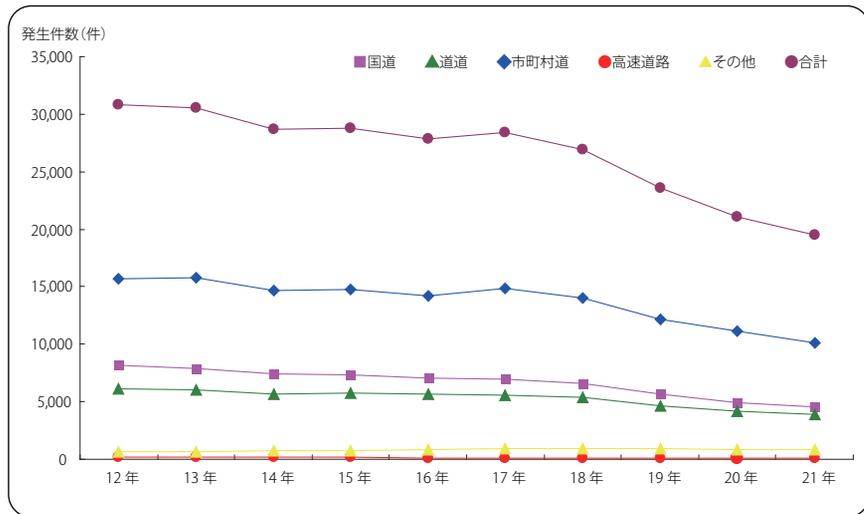


道路種別	年	21年	20年	増減数	増減率 (%)
元一級国道	発生件数	2,636	2,804	-168	94.0
	死者数	42	48	-6	87.5
	傷者数	3,467	3,703	-236	93.6
元二級国道	発生件数	1,953	2,077	-124	94.0
	死者数	54	45	9	120.0
	傷者数	2,633	2,761	-128	95.4
国道計	発生件数	4,589	4,881	-292	94.0
	死者数	96	93	3	103.2
	傷者数	6,100	6,464	-364	94.4
道道	発生件数	3,871	4,164	-293	93.0
	死者数	59	50	9	118.0
	傷者数	4,790	5,154	-364	92.9
市町村道	発生件数	10,154	11,140	-986	91.1
	死者数	61	78	-17	78.2
	傷者数	11,892	13,164	-1,272	90.3
高速自動車国道	発生件数	74	82	-8	90.2
	死者数	2	5	-3	40.0
	傷者数	119	100	19	119.0
その他	発生件数	815	824	-9	98.9
	死者数	0	2	-2	-
	傷者数	954	919	35	103.8
合計	発生件数	19,503	21,091	-1,588	92.5
	死者数	218	228	-10	95.6
	傷者数	23,855	25,801	-1,946	92.5

注) 平成21年交通年鑑の数値を使用。

国道は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

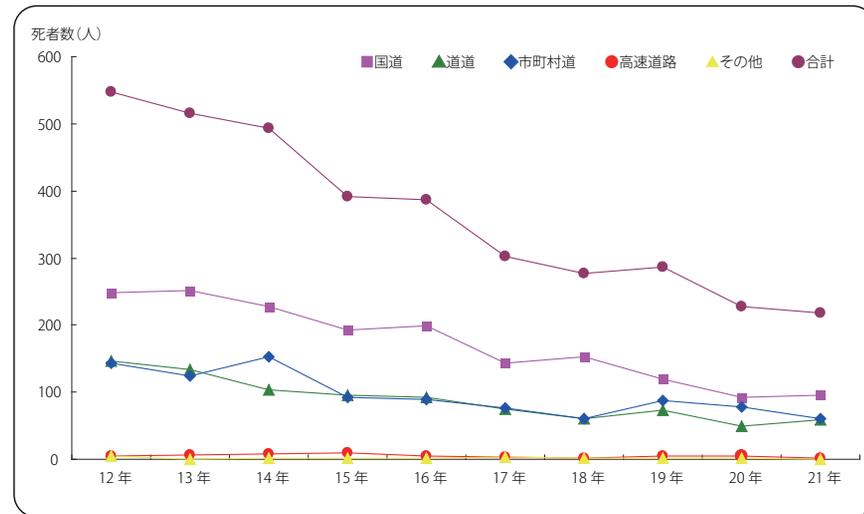
■発生件数 全体■



年	道路種別	国 道	道 道	市 町 村 道	高 速 道 路	そ の 他	合 計
12年	発生件数	8,138	6,116	15,715	166	671	30,806
	%	26.4	19.9	51.0	0.5	2.2	100.0
13年	発生件数	7,924	6,017	15,753	145	692	30,531
	%	26.0	19.7	51.6	0.5	2.3	100.0
14年	発生件数	7,458	5,682	14,658	148	728	28,674
	%	26.0	19.8	51.1	0.5	2.5	100.0
15年	発生件数	7,327	5,774	14,803	155	752	28,811
	%	25.4	20.0	51.4	0.5	2.6	100.0
16年	発生件数	7,095	5,651	14,184	120	794	27,844
	%	25.5	20.3	50.9	0.4	2.9	100.0
17年	発生件数	6,980	5,532	14,817	120	935	28,384
	%	24.6	19.5	52.2	0.4	3.3	100.0
18年	発生件数	6,546	5,391	14,009	128	893	26,967
	%	24.3	20.0	51.9	0.5	3.3	100.0
19年	発生件数	5,699	4,682	12,194	109	898	23,582
	%	24.2	19.9	51.7	0.5	3.8	100.0
20年	発生件数	4,881	4,164	11,140	82	824	21,091
	%	23.1	19.7	52.8	0.4	3.9	100.0
21年	発生件数	4,589	3,871	10,154	74	815	19,503
	%	23.5	19.8	52.1	0.4	4.2	100.0

注) 平成21年交通年鑑の数値を使用。

■死者数 全体■

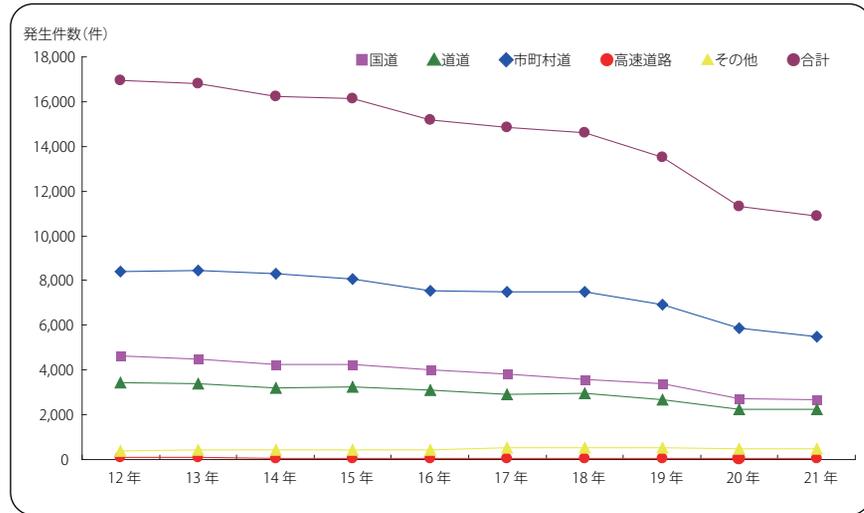


年	道路種別	国 道	道 道	市 町 村 道	高 速 道 路	そ の 他	合 計
12年	死者数	248	146	144	5	5	548
	%	45.3	26.6	26.3	0.9	0.9	100.0
13年	死者数	252	133	124	7	0	516
	%	48.8	25.8	24.0	1.4	0.0	100.0
14年	死者数	227	104	152	8	2	493
	%	46.0	21.1	30.8	1.6	0.4	100.0
15年	死者数	193	96	92	9	1	391
	%	49.4	24.6	23.5	2.3	0.3	100.0
16年	死者数	199	92	89	5	2	387
	%	51.4	23.8	23.0	1.3	0.5	100.0
17年	死者数	144	75	77	3	3	302
	%	47.7	24.8	25.5	1.0	1.0	100.0
18年	死者数	153	60	61	2	1	277
	%	55.2	21.7	22.0	0.7	0.4	100.0
19年	死者数	120	73	87	4	2	286
	%	42.0	25.5	30.4	1.4	0.7	100.0
20年	死者数	93	50	78	5	2	228
	%	40.8	21.9	34.2	2.2	0.9	100.0
21年	死者数	96	59	61	2	0	218
	%	44.0	27.1	28.0	0.9	0.0	100.0

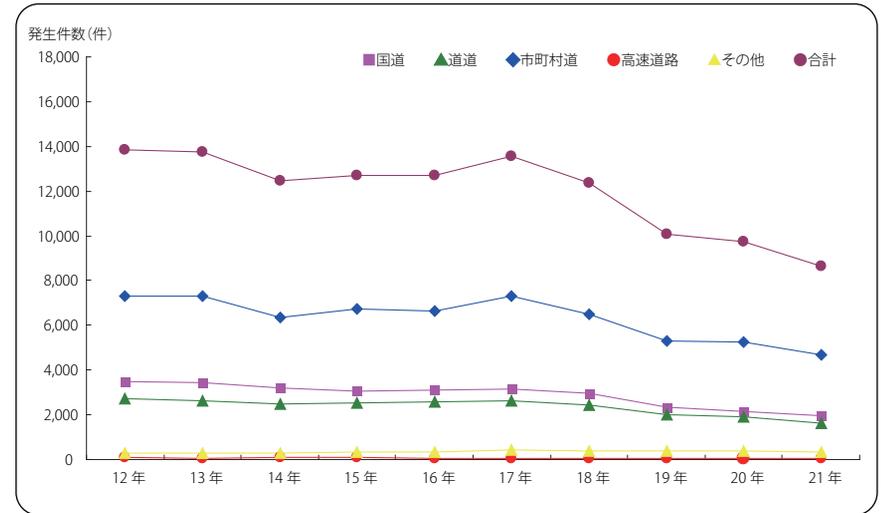
注) 平成21年交通年鑑の数値を使用。

国道における平成21年の事故発生件数は、夏期・冬期ともに減少した。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
12年	発生件数	4,653	3,414	8,416	77	404	16,964
12年	%	27.4	20.1	49.6	0.5	2.4	100.0
13年	発生件数	4,488	3,377	8,430	89	420	16,804
13年	%	26.7	20.1	50.2	0.5	2.5	100.0
14年	発生件数	4,240	3,192	8,292	70	427	16,221
14年	%	26.1	19.7	51.1	0.4	2.6	100.0
15年	発生件数	4,272	3,262	8,081	71	435	16,121
15年	%	26.5	20.2	50.1	0.4	2.7	100.0
16年	発生件数	4,004	3,080	7,562	68	449	15,163
16年	%	26.4	20.3	49.9	0.4	3.0	100.0
17年	発生件数	3,827	2,921	7,504	61	528	14,841
17年	%	25.8	19.7	50.6	0.4	3.6	100.0
18年	発生件数	3,578	2,965	7,498	63	517	14,621
18年	%	24.5	20.3	51.3	0.4	3.5	100.0
19年	発生件数	3,380	2,661	6,900	55	512	13,508
19年	%	25.0	19.7	51.1	0.4	3.8	100.0
20年	発生件数	2,720	2,240	5,866	40	462	11,328
20年	%	24.0	19.8	51.8	0.4	4.1	100.0
21年	発生件数	2,651	2,224	5,476	43	489	10,883
21年	%	24.4	20.4	50.3	0.4	4.5	100.0

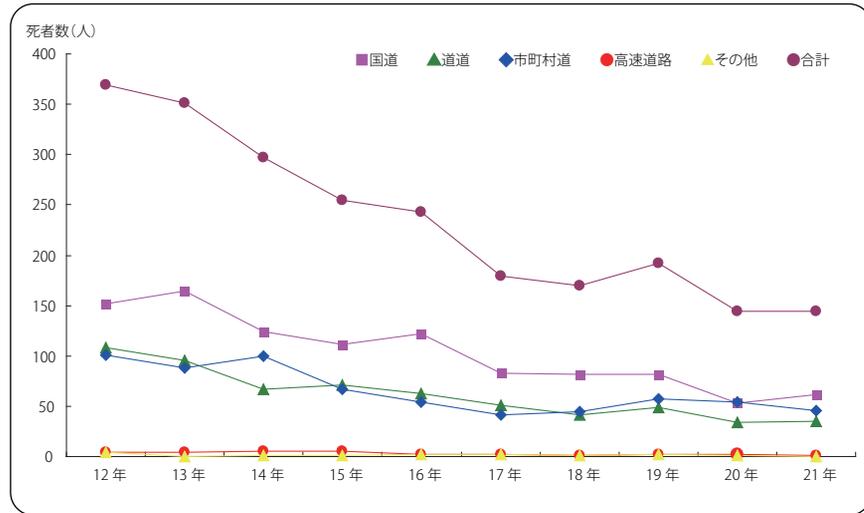
注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
12年	発生件数	3,485	2,702	7,299	89	267	13,842
12年	%	25.2	19.5	52.7	0.6	1.9	100.0
13年	発生件数	3,436	2,640	7,323	56	272	13,727
13年	%	25.0	19.2	53.3	0.4	2.0	100.0
14年	発生件数	3,218	2,490	6,366	78	301	12,453
14年	%	25.8	20.0	51.1	0.6	2.4	100.0
15年	発生件数	3,055	2,512	6,722	84	317	12,690
15年	%	24.1	19.8	53.0	0.7	2.5	100.0
16年	発生件数	3,091	2,571	6,622	52	345	12,681
16年	%	24.4	20.3	52.2	0.4	2.7	100.0
17年	発生件数	3,153	2,611	7,313	59	407	13,543
17年	%	23.3	19.3	54.0	0.4	3.0	100.0
18年	発生件数	2,968	2,426	6,511	65	376	12,346
18年	%	24.0	19.7	52.7	0.5	3.0	100.0
19年	発生件数	2,319	2,021	5,294	54	386	10,074
19年	%	23.0	20.1	52.6	0.5	3.8	100.0
20年	発生件数	2,161	1,924	5,274	42	362	9,763
20年	%	22.1	19.7	54.0	0.4	3.7	100.0
21年	発生件数	1,938	1,647	4,678	31	326	8,620
21年	%	22.5	19.1	54.3	0.4	3.8	100.0

注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

国道における平成 21 年の死者数は、冬期は減少したが、夏期は若干増加した。

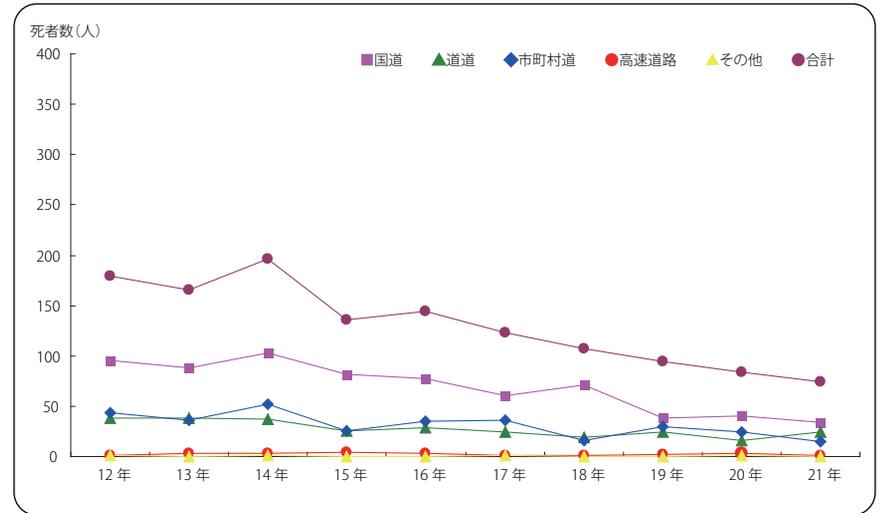
■死者数 夏期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
12年	死者数	152	108	101	4	4	369
13年	死者数	164	95	88	4	0	351
14年	死者数	124	67	100	5	1	297
15年	死者数	111	71	67	5	1	255
16年	死者数	122	63	54	2	2	243
17年	死者数	83	51	41	2	2	179
18年	死者数	82	41	45	1	1	170
19年	死者数	82	49	57	2	2	192
20年	死者数	53	34	54	2	1	144
21年	死者数	62	35	46	1	0	144
	%	43.1	24.3	31.9	0.7	0.0	100.0

注1) 平成 21 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

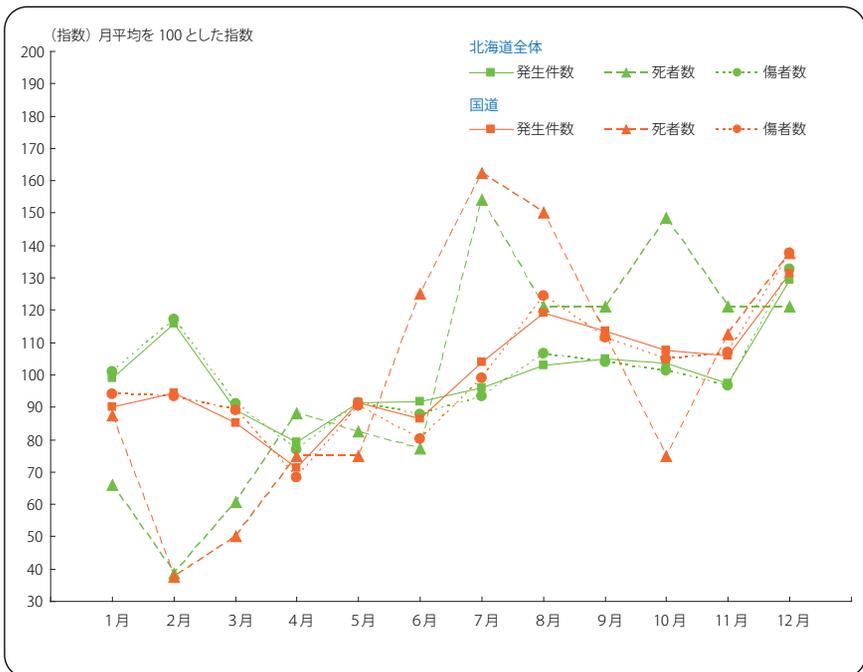
■死者数 冬期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
12年	死者数	96	38	43	1	1	179
13年	死者数	88	38	36	3	0	165
14年	死者数	103	37	52	3	1	196
15年	死者数	82	25	25	4	0	136
16年	死者数	77	29	35	3	0	144
17年	死者数	61	24	36	1	1	123
18年	死者数	71	19	16	1	0	107
19年	死者数	38	24	30	2	0	94
20年	死者数	40	16	24	3	1	84
21年	死者数	34	24	15	1	0	74
	%	45.9	32.4	20.3	1.4	0.0	100.0

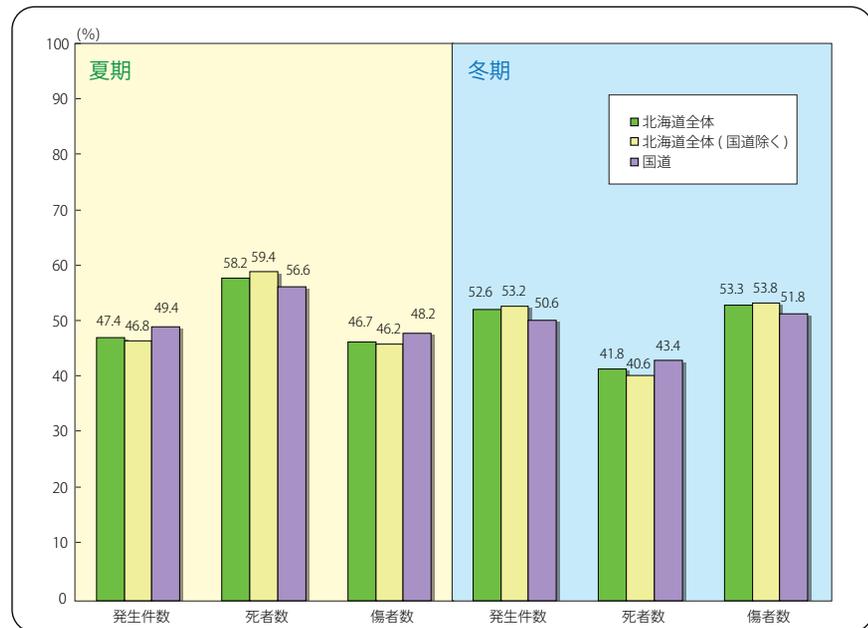
注1) 平成 21 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

事故発生件数は、国道・北海道全体ともに12月が最も多い。死者数は、国道・北海道全体では7月が多い。



区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道全体	発生件数	1,607	1,883	1,449	1,285	1,485	1,488	1,559	1,676	1,706	1,684	1,580	2,101
	指数	99	116	89	79	91	92	96	103	105	104	97	129
	死者数	12	7	11	16	15	14	28	22	22	27	22	22
	指数	66	39	61	88	83	77	154	121	121	149	121	121
	傷者数	2,006	2,328	1,811	1,528	1,818	1,748	1,859	2,120	2,063	2,014	1,925	2,635
	指数	101	117	91	77	92	88	94	107	104	101	97	133
国道	発生件数	344	361	325	272	350	330	398	456	434	411	405	503
	指数	90	94	85	71	92	86	104	119	114	108	106	132
	死者数	7	3	4	6	6	10	13	12	9	6	9	11
	指数	88	38	50	75	75	125	163	150	113	75	113	138
	傷者数	478	475	453	347	460	407	503	633	567	534	543	700
	指数	94	93	89	68	91	80	99	125	112	105	107	138

注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは月平均を100としている。

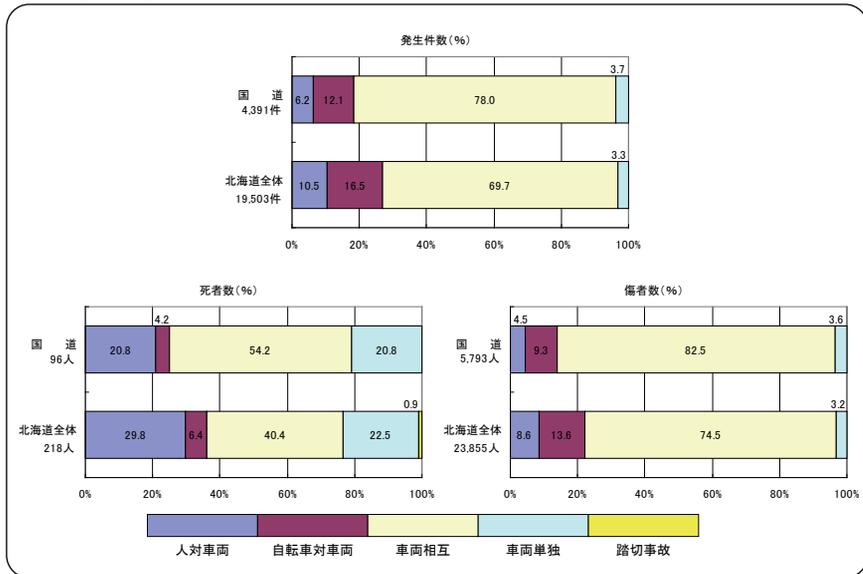


区分		夏 期		冬 期	
		全 体	平 均	全 体	平 均
北海道全体	発生件数	10,883	1,555	8,620	1,724
	%	55.8	47.4	44.2	52.6
	死者数	144	21	74	15
	%	66.1	58.2	33.9	41.8
	傷者数	13,150	1,879	10,705	2,141
	%	55.1	46.7	44.9	53.3
(北海道除く)全体	発生件数	8,232	1,176	6,682	1,336
	%	55.2	46.8	44.8	53.2
	死者数	82	12	40	8
	%	67.2	59.4	32.8	40.6
	傷者数	9,699	1,386	8,056	1,611
	%	54.6	46.2	45.4	53.8
国 道	発生件数	2,651	379	1,938	388
	%	57.8	49.4	42.2	50.6
	死者数	62	9	34	7
	%	64.6	56.6	35.4	43.4
	傷者数	3,451	493	2,649	530
	%	56.6	48.2	43.4	51.8

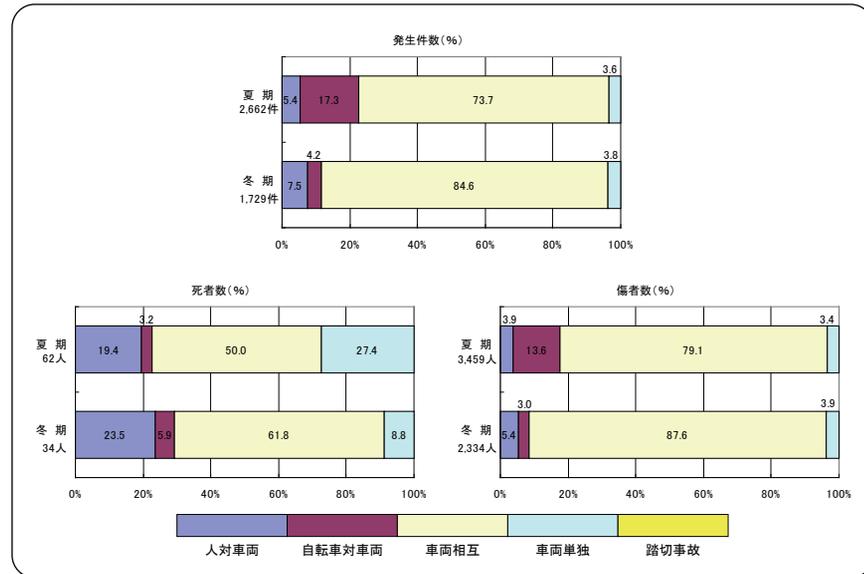
注1) 平成21年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注3) 平均は夏期(7ヶ月)、冬期(5ヶ月)の1ヶ月あたりの数値。

人対車両・車両単独事故は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

■北海道・国道■



■国道の夏期・冬期■



区分	事故類型	人対車両					車両相互					車両単独					踏切事故	合計
		対背面通行	横断中		その他	小計	正面衝突	追突	出合頭	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計			
			横断歩道	その他														
北海道全体	発生件数	109	712	641	585	2,047	3,222	644	6,352	3,527	3,066	13,589	417	93	131	641	4	19,503
	%	0.6	3.7	3.3	3.0	10.5	16.5	3.3	32.6	18.1	15.7	69.7	2.1	0.5	0.7	3.3	0.0	100.0
	死者数	7	12	35	11	65	14	42	9	23	14	88	35	11	3	49	2	218
	%	3.2	5.5	16.1	5.0	29.8	6.4	19.3	4.1	10.6	6.4	40.4	16.1	5.0	1.4	22.5	0.9	100.0
国道	発生件数	6	157	70	39	272	533	238	2,097	440	649	3,424	113	28	21	162	0	4,391
	%	0.1	3.6	1.6	0.9	6.2	12.1	5.4	47.8	10.0	14.8	78.0	2.6	0.6	0.5	3.7	0.0	100.0
	死者数	1	6	9	4	20	4	31	7	4	10	52	18	2	0	20	0	96
	%	1.0	6.3	9.4	4.2	20.8	4.2	32.3	7.3	4.2	10.4	54.2	18.8	2.1	0.0	20.8	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	7	154	63	39	263	540	404	2,937	597	844	4,782	145	40	23	208	0	5,793
	%	0.1	2.7	1.1	0.7	4.5	9.3	7.0	50.7	10.3	14.6	82.5	2.5	0.7	0.4	3.6	0.0	100.0

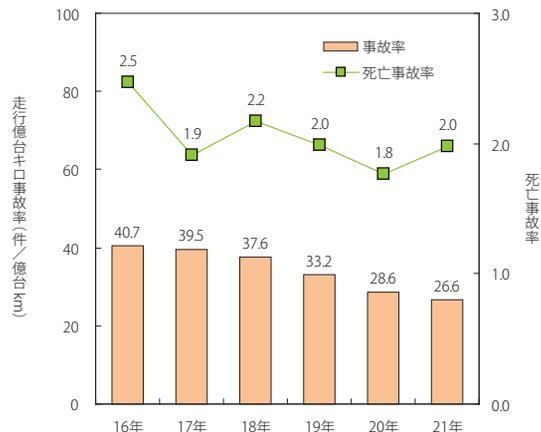
注) 北海道全体は、平成21年交通年鑑の数値を使用。

区分	事故類型	人対車両					車両相互					車両単独					踏切事故	合計
		対背面通行	横断中		その他	小計	正面衝突	追突	出合頭	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計			
			横断歩道	その他														
夏期	発生件数	2	83	40	18	143	461	96	1,231	238	397	1,962	69	14	13	96	0	2,662
	%	0.1	3.1	1.5	0.7	5.4	17.3	3.6	46.2	8.9	14.9	73.7	2.6	0.5	0.5	3.6	0.0	100.0
	死者数	1	4	6	1	12	2	16	7	2	6	31	16	1	0	17	0	62
	%	1.6	6.5	9.7	1.6	19.4	3.2	25.8	11.3	3.2	9.7	50.0	25.8	1.6	0.0	27.4	0.0	100.0
冬期	発生件数	4	74	30	21	129	72	142	866	202	252	1,462	44	14	8	66	0	1,729
	%	0.2	4.3	1.7	1.2	7.5	4.2	8.2	50.1	11.7	14.6	84.6	2.5	0.8	0.5	3.8	0.0	100.0
	死者数	0	2	3	3	8	2	15	0	2	4	21	2	1	0	3	0	34
	%	0.0	5.9	8.8	8.8	23.5	5.9	44.1	0.0	5.9	11.8	61.8	5.9	2.9	0.0	8.8	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	4	74	28	21	127	71	238	1,202	269	336	2,045	64	19	8	91	0	2,334
	%	0.2	3.2	1.2	0.9	5.4	3.0	10.2	51.5	11.5	14.4	87.6	2.7	0.8	0.3	3.9	0.0	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

7月の致死率が高い。

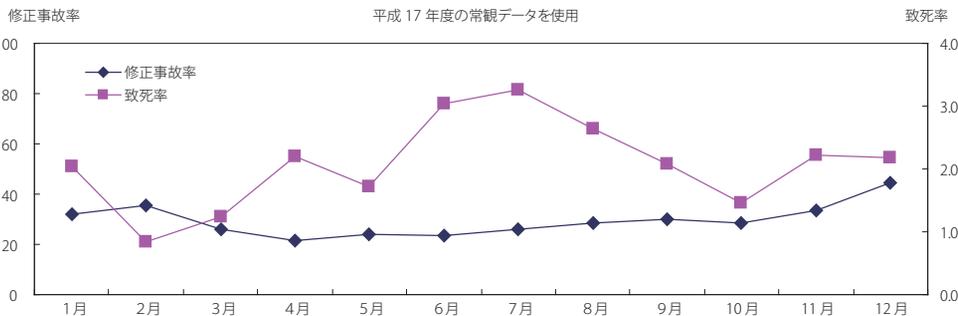
●国道の走行億台キロ事故率と死亡事故率の推移



	走行億台キロ事故率		死亡事故率	
	北海道	全国	北海道	全国
16年	40.7	93.8	2.5	1.1
17年	39.5	90.6	1.9	1.1
18年	37.6	86.0	2.2	1.0
19年	33.2	79.7	2.0	0.9
20年	28.6	73.0	1.8	0.9
21年	26.6	70.2	2.0	0.9

注) 死亡事故率とは人身事故 100 件あたりの死亡事故件数と定義する。

●月別修正事故率・致死率



項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事故率	22.9	26.6	21.6	18.7	23.3	22.7	26.5	30.4	29.9	27.4	27.9	33.5
指数	72.1	75.4	82.6	87.0	97.1	96.7	101.0	107.0	100.0	96.6	83.7	75.6
修正事故率	31.8	35.3	26.2	21.5	24.0	23.5	26.2	28.4	29.9	28.4	33.3	44.3
致死率	2.0	0.8	1.2	2.2	1.7	3.0	3.3	2.6	2.1	1.5	2.2	2.2

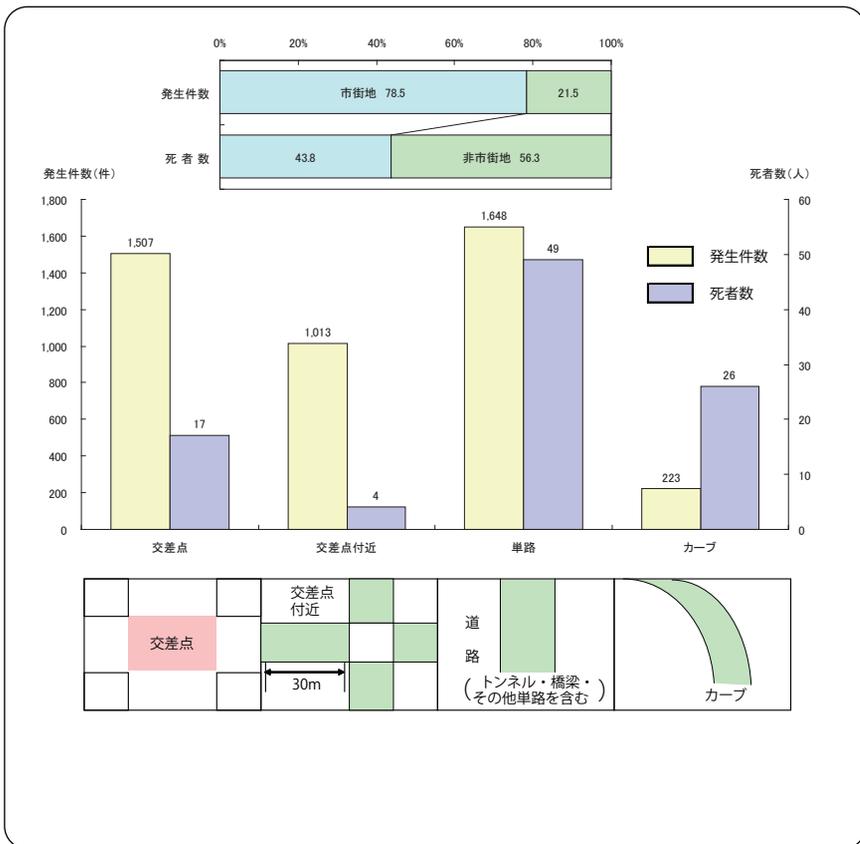
注1) 指数とは、交通量常時観測地点 (H17年版)48ヶ所の月別交通量の9月の合計を100としたものである (不明がある観測地点を除く)。

注2) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長 (km)} \times \text{月日数}}$

注3) 修正事故率 = 事故率 ÷ 指数 × 100

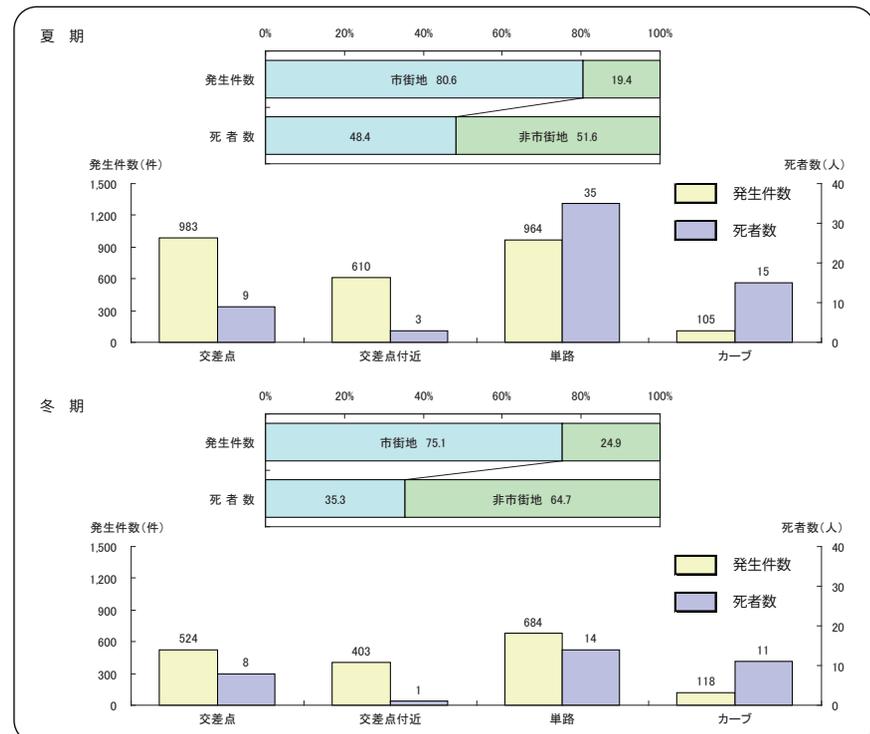
注4) 致死率 = 死者数 ÷ 発生件数 × 100

カーブでは、事故発生件数に対して、死者数の割合が高い。



区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
夏期	発生件数	893	520	0	24	40	669	0	2,146	90	90	11	9	65	251	0	516	2,662
	%	33.5	19.5	0.0	0.9	1.5	25.1	0.0	80.6	3.4	3.4	0.4	0.3	2.4	9.4	0.0	19.4	100.0
冬期	発生件数	6	2	0	0	3	19	0	30	3	1	0	1	12	15	0	32	62
	%	9.7	3.2	0.0	0.0	4.8	30.6	0.0	48.4	4.8	1.6	0.0	1.6	19.4	24.2	0.0	51.6	100.0
夏期	発生件数	461	346	6	18	37	431	0	1,299	63	57	19	11	81	199	0	430	1,729
	%	26.7	20.0	0.3	1.0	2.1	24.9	0.0	75.1	3.6	3.3	1.1	0.6	4.7	11.5	0.0	24.9	100.0
冬期	発生件数	7	1	0	0	2	2	0	12	1	0	3	0	9	9	0	22	34
	%	20.6	2.9	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	35.3	2.9	0.0	8.8	0.0	26.5	26.5	0.0	64.7	100.0

注) 市街地・非市街地の区別は、事故発生地点の地形により判定している。



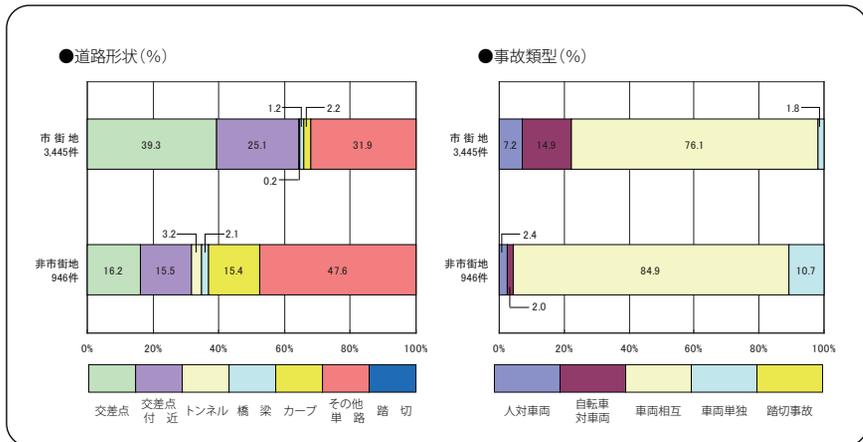
区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
夏期	発生件数	893	520	0	24	40	669	0	2,146	90	90	11	9	65	251	0	516	2,662
	%	33.5	19.5	0.0	0.9	1.5	25.1	0.0	80.6	3.4	3.4	0.4	0.3	2.4	9.4	0.0	19.4	100.0
冬期	発生件数	6	2	0	0	3	19	0	30	3	1	0	1	12	15	0	32	62
	%	9.7	3.2	0.0	0.0	4.8	30.6	0.0	48.4	4.8	1.6	0.0	1.6	19.4	24.2	0.0	51.6	100.0
夏期	発生件数	461	346	6	18	37	431	0	1,299	63	57	19	11	81	199	0	430	1,729
	%	26.7	20.0	0.3	1.0	2.1	24.9	0.0	75.1	3.6	3.3	1.1	0.6	4.7	11.5	0.0	24.9	100.0
冬期	発生件数	7	1	0	0	2	2	0	12	1	0	3	0	9	9	0	22	34
	%	20.6	2.9	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	35.3	2.9	0.0	8.8	0.0	26.5	26.5	0.0	64.7	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

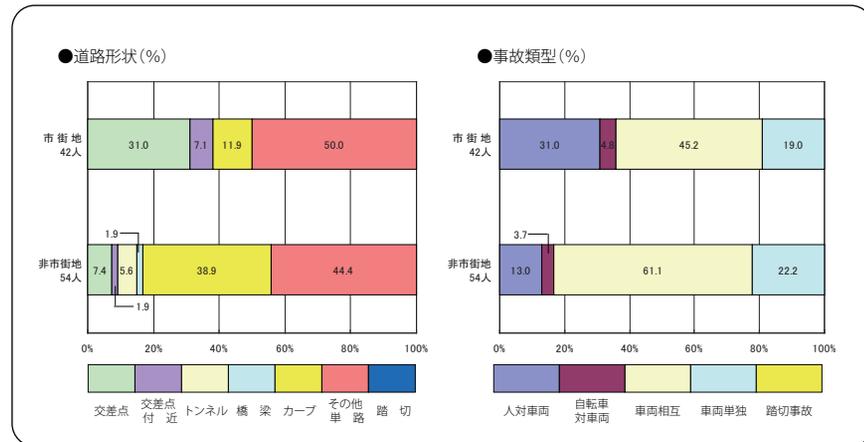
11 道路形状別事故類型別発生状況(国道)

発生件数は、追突が最も多く、中でも市街地の交差点付近・その他単路が多い。
 死者数は、正面衝突が最も多く、中でも市街地・非市街地のその他単路、非市街地のカーブが多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	道路形状	市街地										非市街地					合計	道路線形		
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切		小計	カーブ	直線
人対車両	対背面通行	2	1	0	0	0	2	0	5	0	0	0	1	0	0	0	1	6	0	6
	横断歩道	136	11	0	0	0	6	0	153	3	0	0	0	0	1	0	4	157	1	156
	その他	14	13	0	1	3	30	0	61	2	0	0	0	1	6	0	9	70	4	66
	小計	3	1	0	0	0	26	0	30	0	0	0	0	3	6	0	9	39	3	32
自転車対車両	正面衝突	388	21	0	0	1	104	0	514	10	0	2	0	0	7	0	19	533	1	529
	追突	4	5	1	0	17	47	0	74	2	2	11	4	57	88	0	164	238	80	157
	出合頭	222	735	4	37	23	642	0	1,663	42	132	12	10	26	212	0	434	2,097	51	2,039
	その他	281	12	0	0	5	68	0	366	56	5	1	0	2	10	0	74	440	7	431
車両相互	その他	296	56	1	3	13	149	0	518	38	5	3	2	18	65	0	131	649	31	615
	小計	803	808	6	40	58	906	0	2,621	138	144	27	16	103	375	0	803	3,424	169	3,242
	工作物衝突	4	3	0	1	14	21	0	43	0	1	1	3	26	39	0	70	113	41	72
	路外逸脱	0	1	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	11	14	0	26	28	12	16
車両単独	その他	4	7	0	0	0	5	0	16	0	1	0	0	2	2	0	5	21	2	19
	小計	8	11	0	1	15	26	0	61	0	3	1	3	39	55	0	101	162	55	107
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1,354	866	6	42	77	1,100	0	3,445	153	147	30	20	146	450	0	946	4,391	233	4,138

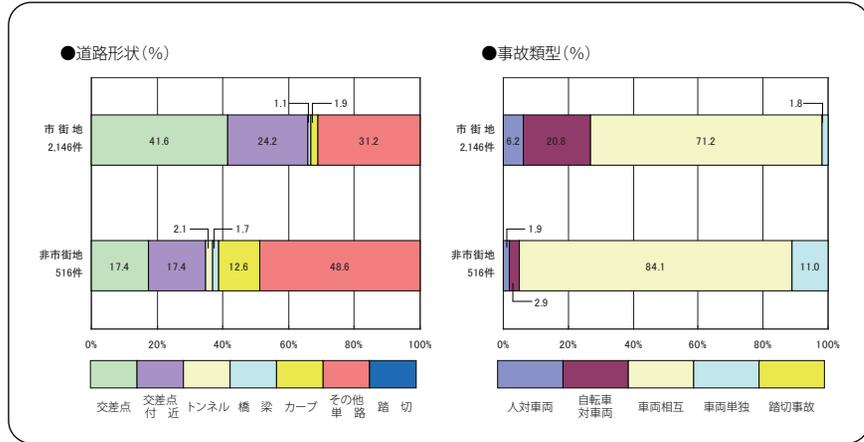
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状	市街地										非市街地					合計	道路線形		
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切		小計	カーブ	直線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1
	横断歩道	6	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6
	その他	0	1	0	0	1	5	0	7	0	0	0	0	1	1	0	2	9	2	7
	小計	6	1	0	0	1	5	0	13	0	0	0	0	2	2	0	4	4	2	2
自転車対車両	正面衝突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	2	4	0	4	
	追突	0	2	0	0	0	4	0	6	1	0	0	0	0	0	0	1	7	0	7
	出合頭	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	4	0	4
	その他	3	0	0	0	0	4	0	7	1	0	0	0	2	0	3	10	0	10	
車両相互	その他	5	2	0	0	1	11	0	19	4	1	3	0	12	13	0	33	52	14	38
	小計	5	2	0	0	1	11	0	19	4	1	3	0	12	13	0	33	52	14	38
	工作物衝突	1	0	0	0	2	4	0	7	0	0	0	0	5	6	0	11	18	7	11
	路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0
車両単独	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1	0	0	0	3	4	0	8	0	0	0	0	6	6	0	12	20	9	11
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	13	3	0	0	5	21	0	42	4	1	3	1	21	24	0	54	96	27	69

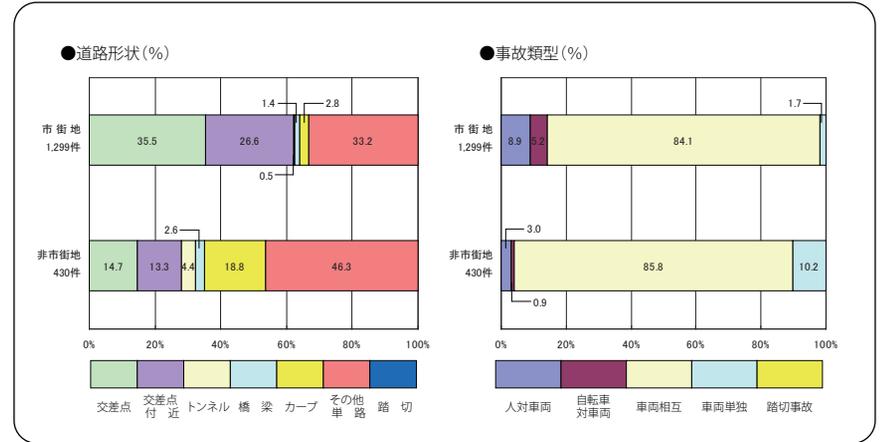
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	道路形状											合 計	道路線形						
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	その 他	踏	小	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル		橋	カ	その 他	踏	小	力	直
人対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2
対背面通行	76	5	0	0	0	0	0	81	1	0	0	0	0	1	0	2	83	1	82
横断歩道	7	7	0	1	3	17	0	35	2	0	0	0	0	3	0	5	40	3	37
横断	2	0	0	0	0	0	14	0	16	0	0	0	1	1	0	2	18	1	14
その他	85	12	0	1	3	32	0	133	3	0	0	1	1	5	0	10	143	5	135
小計	326	20	0	0	1	99	0	446	8	0	1	0	0	6	0	15	461	1	457
自転車対車両	1	2	0	0	8	21	0	32	1	1	3	1	19	39	0	64	96	28	67
正面衝突	139	438	0	21	11	374	0	983	23	80	5	5	10	125	0	248	1,231	22	1,205
追突	154	2	0	0	3	36	0	195	29	4	0	0	2	8	0	43	238	5	232
出合頭	181	38	0	1	5	93	0	318	26	3	1	1	11	37	0	79	397	16	379
その他	475	480	0	22	27	524	0	1,528	79	88	9	7	42	209	0	434	1,962	71	1,883
小計	4	2	0	1	9	11	0	27	0	1	1	1	16	23	0	42	69	26	43
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7	0	14	14	6	8
路外逸脱	3	6	0	0	0	3	0	12	0	0	0	0	0	1	0	1	13	0	13
その他	7	8	0	1	9	14	0	39	0	2	1	1	22	31	0	57	96	32	64
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	893	520	0	24	40	669	0	2,146	90	90	11	9	65	251	0	516	2,662	109	2,539
合計																			

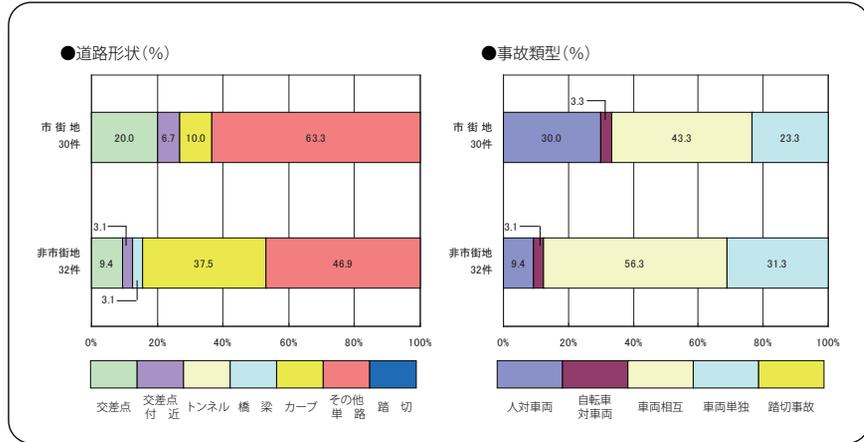
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状											合 計	道路線形							
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	その 他	踏	小	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル		橋	カ	その 他	踏	小	力	直	
人対車両	2	1	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
対背面通行	60	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	74	0	74
横断歩道	7	6	0	0	0	13	0	26	0	0	0	0	1	3	0	0	4	30	1	29
横断	1	1	0	0	0	0	12	0	14	0	0	0	2	5	0	7	21	2	18	
その他	70	14	0	0	0	0	32	0	116	2	0	0	0	3	8	0	13	129	3	125
小計	62	1	0	0	0	5	0	68	2	0	1	0	0	1	0	4	72	0	72	
自転車対車両	3	3	1	0	9	26	0	42	1	1	8	3	38	49	0	100	142	52	90	
正面衝突	83	297	4	16	12	268	0	680	19	52	7	5	16	87	0	186	866	29	834	
追突	127	10	0	0	2	32	0	171	27	1	1	0	0	2	0	31	202	2	199	
出合頭	115	18	1	2	8	56	0	200	12	2	2	1	7	28	0	52	252	15	236	
その他	328	328	6	18	31	382	0	1,093	59	56	18	9	61	166	0	369	1,462	98	1,359	
小計	0	1	0	0	5	10	0	16	0	0	0	2	10	16	0	28	44	15	29	
工作物衝突	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	5	7	0	12	14	6	8	
路外逸脱	1	1	0	0	0	2	0	4	0	1	0	0	2	1	0	4	8	2	6	
その他	1	3	0	0	6	12	0	22	0	1	0	2	17	24	0	44	66	23	43	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
踏切事故	461	346	6	18	37	431	0	1,299	63	57	19	11	81	199	0	430	1,729	124	1,599	
合計																				

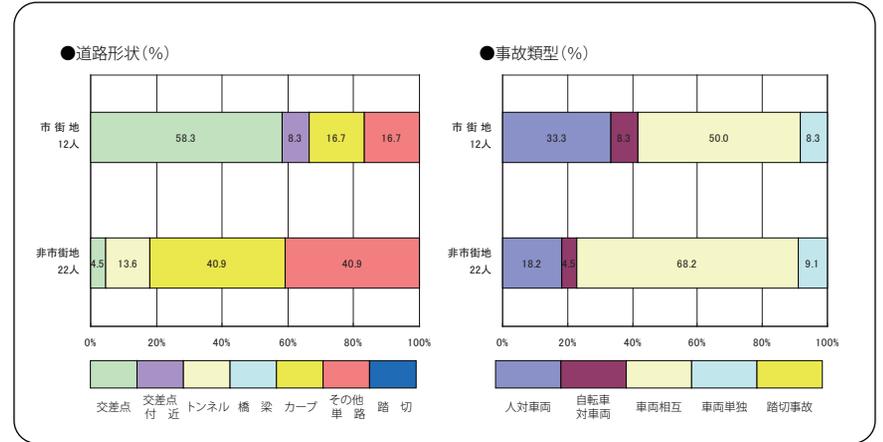
注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

非市街地は市街地に比べ夏期・冬期ともに、道路形状ではカーブ、事故類型では車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



事故類型	道路形状											合 計	道路線形								
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近		ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ	直 線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1
	横断歩道	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	その他	0	0	0	0	0	1	4	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	1	5
	小計	4	0	0	0	0	1	4	0	9	0	0	0	1	1	1	0	3	12	2	10
自転車対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	2
車両相互	正面衝突	0	0	0	0	0	3	0	3	0	1	0	0	6	6	0	13	16	6	10	
	追突	0	0	2	0	0	0	4	0	6	1	0	0	0	0	0	1	7	0	7	
	出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	
	その他	1	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	2	0	2	6	0	6	
小計	1	2	0	0	0	10	0	13	3	1	0	0	6	8	0	18	31	6	25		
車両単独	工作物衝突	1	0	0	0	2	4	0	7	0	0	0	0	4	5	0	9	16	6	10	
	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	1	0	0	0	2	4	0	7	0	0	0	0	5	5	0	10	17	7	10		
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	6	2	0	0	3	19	0	30	3	1	0	1	12	15	0	32	62	15	47		

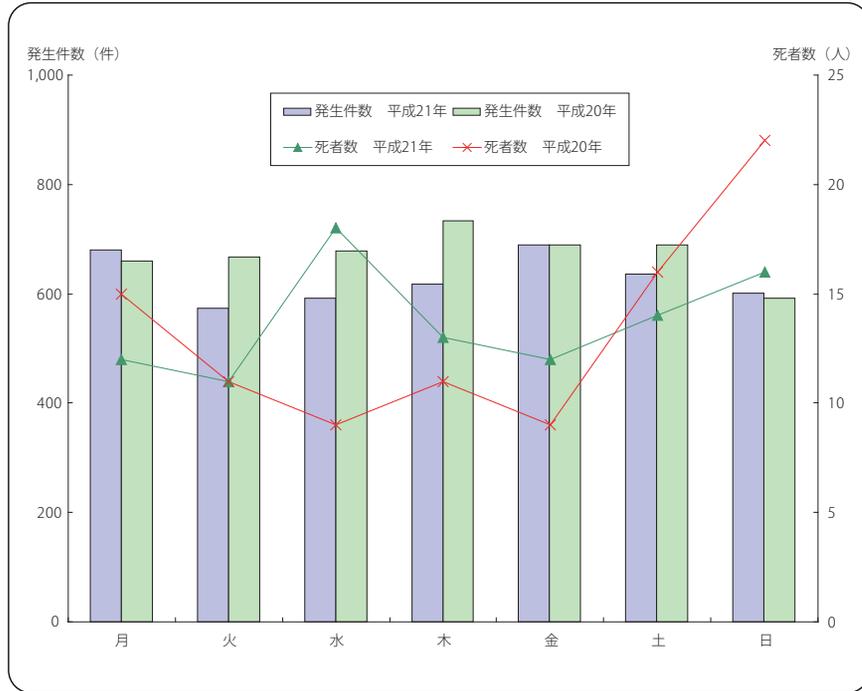
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状											合 計	道路線形								
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近		ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ	直 線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	3	1	2
	小計	2	1	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	1	2	0	3	3	1	2
自転車対車両	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	2	
車両相互	正面衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	6	5	0	14	15	8	7	
	追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	出合頭	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	その他	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0	4	
小計	4	0	0	0	1	1	0	6	1	0	3	0	6	5	0	15	21	8	13		
車両単独	工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	1	1	
	路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	3	2	1		
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	7	1	0	0	2	2	0	12	1	0	3	0	9	9	0	22	34	12	22		

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

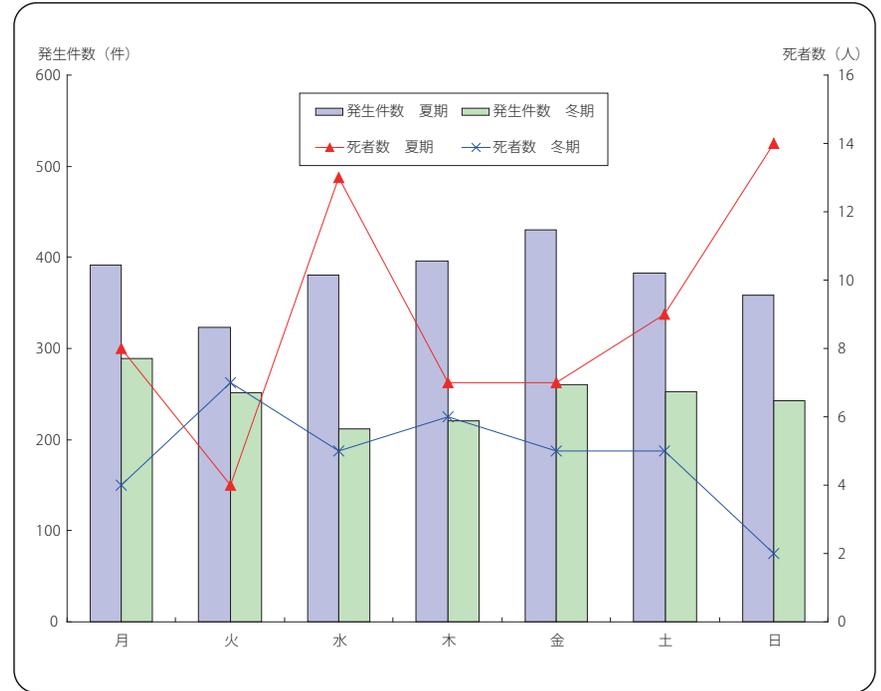
平成 21 年の事故発生件数は月曜日・金曜日が多く、死者数は夏期の水曜日・日曜日が多い。

■平成 21 年・20 年■



区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
		発生件数	680	574	592	617	690	636	
21年	%	15.5	13.1	13.5	14.1	15.7	14.5	13.7	100.0
	死者数	12	11	18	13	12	14	16	96
	%	12.5	11.5	18.8	13.5	12.5	14.6	16.7	100.0
	発生件数	660	667	678	734	689	689	592	4,709
20年	%	14.0	14.2	14.4	15.6	14.6	14.6	12.6	100.0
	死者数	15	11	9	11	9	16	22	93
	%	16.1	11.8	9.7	11.8	9.7	17.2	23.7	100.0

■平成 21 年の夏期・冬期■

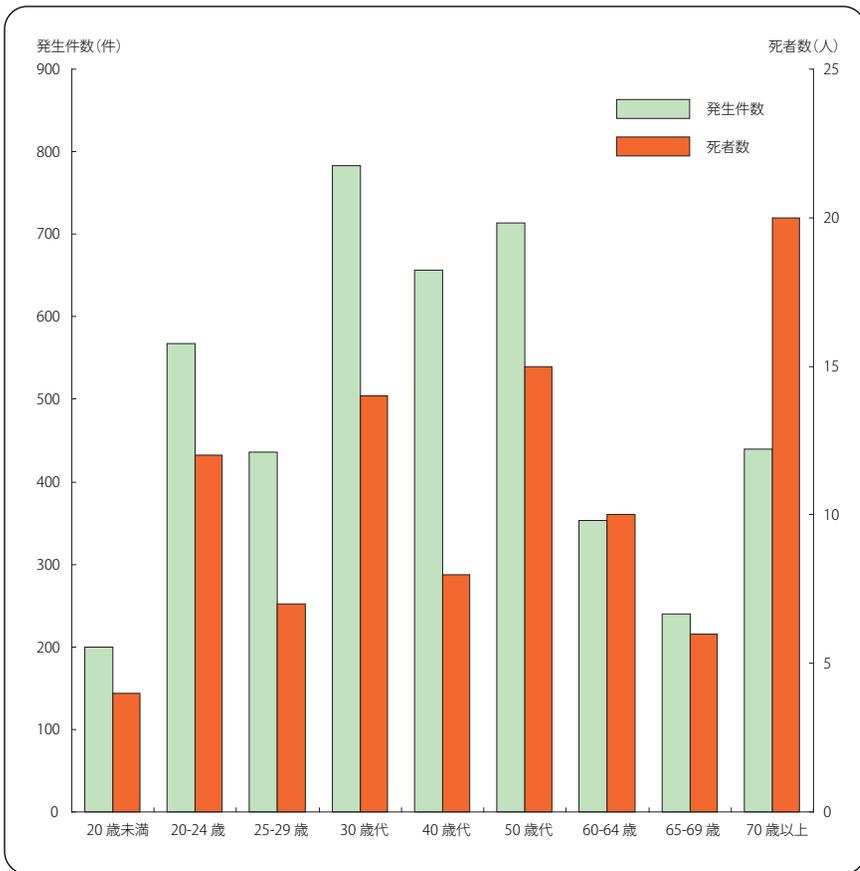


区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
		発生件数	391	323	380	396	430	383	
夏期	%	14.7	12.1	14.3	14.9	16.2	14.4	13.5	100.0
	死者数	8	4	13	7	7	9	14	62
	%	12.9	6.5	21.0	11.3	11.3	14.5	22.6	100.0
	発生件数	289	251	212	221	260	253	243	1,729
冬期	%	16.7	14.5	12.3	12.8	15.0	14.6	14.1	100.0
	死者数	4	7	5	6	5	5	2	34
	%	11.8	20.6	14.7	17.6	14.7	14.7	5.9	100.0

注) 夏期とは 4 月～ 10 月・冬期とは 1 月～ 3 月、11 月、12 月をいう。

13 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)

発生件数は30歳代から50歳代が多く、死者数は70歳以上が多い。



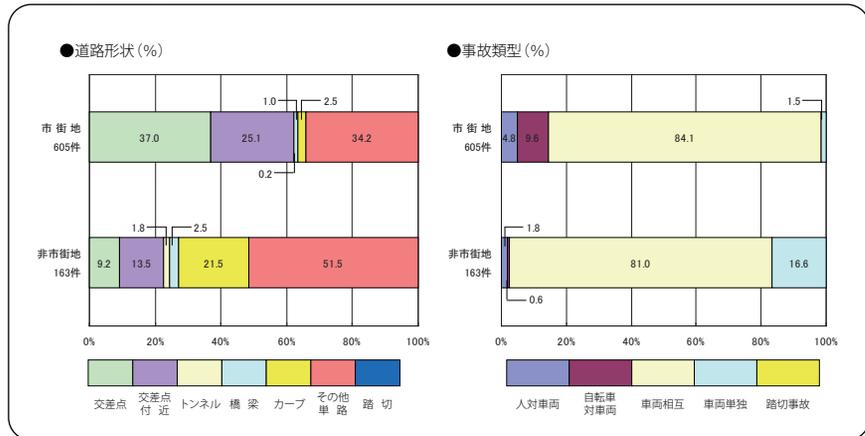
区分 \ 年齢階層	20歳未満	20-24歳	25-29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70歳以上	計
発生件数	200	568	436	783	657	714	353	240	440	4,391
%	4.6	12.9	9.9	17.8	15.0	16.3	8.0	5.5	10.0	100.0
死者数	4	12	7	14	8	15	10	6	20	96
%	4.2	12.5	7.3	14.6	8.3	15.6	10.4	6.3	20.8	100.0

1.4 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

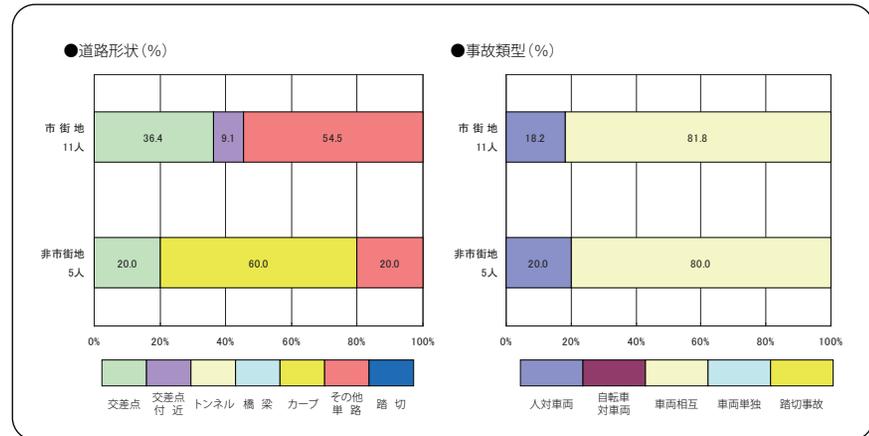
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が約8割を占めている。

死者数は、市街地ではその他単路、非市街地ではカーブが多く、事故類型としては市街地・非市街地ともに車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	道路形状										合 計	道路線形							
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近		ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線
人対車両	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
対背面通行	15	0	0	0	0	0	0	15	1	0	0	0	0	0	1	16	0	16	
横断歩道	3	2	0	0	0	2	0	7	0	0	0	0	1	0	1	8	1	7	
断	2	0	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	1	0	1	6	0	6	
その他	21	2	0	0	0	6	0	29	1	0	0	0	1	1	3	32	1	31	
小計	47	2	0	0	1	8	0	58	0	0	0	0	0	1	0	59	1	58	
自転車対車両	0	3	0	0	2	10	0	15	1	0	0	1	11	20	0	33	48	14	33
車両相互	36	134	1	6	5	152	0	334	2	20	2	2	7	31	0	64	398	12	386
正面衝突	46	2	0	0	0	12	0	60	8	0	0	1	1	0	10	70	8	1	69
追突	74	8	0	0	3	15	0	100	3	1	1	0	5	15	0	25	125	8	117
出合頭	156	147	1	6	10	189	0	509	14	21	3	3	24	67	0	132	641	35	605
その他	0	1	0	0	4	4	0	9	0	0	0	1	6	10	0	17	26	10	16
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	4	0	8	8	3	5
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	1
その他	0	1	0	0	4	4	0	9	0	1	0	1	10	15	0	27	36	14	22
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	224	152	1	6	15	207	0	605	15	22	3	4	35	84	0	163	768	51	716
合計																			

注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状										合 計	道路線形							
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近		ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
横断歩道	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	1
断	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	3	1	2
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両相互	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
正面衝突	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出合頭	3	0	0	0	0	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	6
その他	3	1	0	0	0	5	0	9	1	0	0	0	2	1	0	4	13	2	11
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	4	1	0	0	0	6	0	11	1	0	0	0	3	1	0	5	16	3	13
合計																			

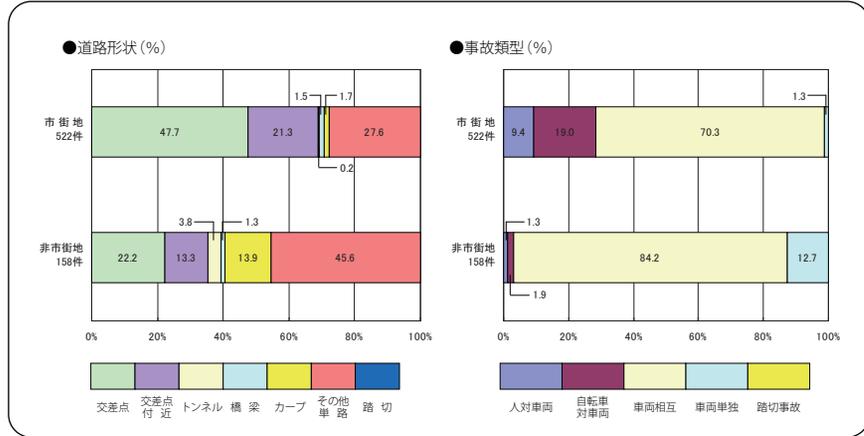
注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

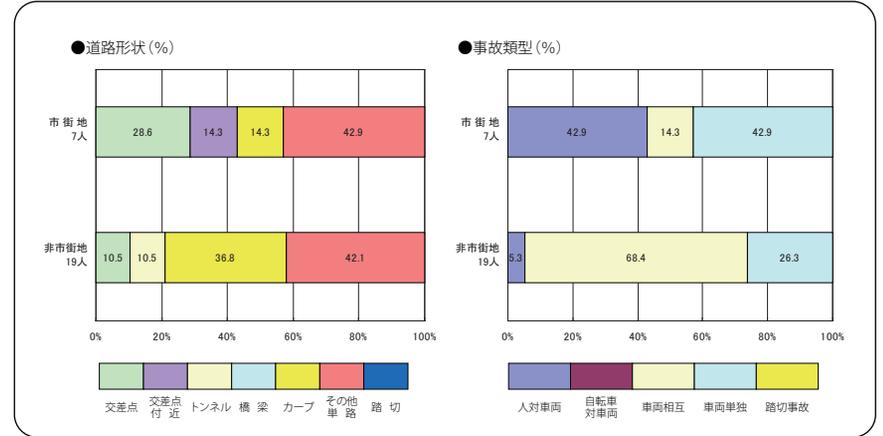
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が7割以上を占めている。

死者数は、市街地・非市街地ともにその他単路が多く、事故類型としては市街地では人対車両・車両単独、非市街地では車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地										非市街地						合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	30	1	0	0	0	2	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	33	1	32
断	3	2	0	1	0	4	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
その他	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	1	1	0	2	8	1	6
小計	33	3	0	1	0	12	0	49	0	0	0	0	1	1	0	2	51	2	48
自転車対車両	74	5	0	0	0	20	0	99	2	0	0	0	0	1	0	3	102	0	102
正面衝突	0	2	0	0	1	7	0	10	0	1	4	0	9	14	0	28	38	12	26
追突	29	89	0	7	4	64	0	193	8	19	1	0	6	27	0	61	254	11	241
出合頭	67	1	0	0	1	10	0	79	16	0	0	0	0	6	0	22	101	1	100
その他	44	11	1	0	1	28	0	85	9	1	0	0	2	10	0	22	107	3	104
小計	140	103	1	7	7	109	0	367	33	21	5	0	17	57	0	133	500	27	471
車両単独	2	0	0	0	2	3	0	7	0	0	1	2	4	11	0	18	25	6	19
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2	0	0	0	2	3	0	7	0	0	1	2	4	13	0	20	27	6	21
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	249	111	1	8	9	144	0	522	35	21	6	2	22	72	0	158	680	35	642

注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地										非市街地						合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
断	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小計	2	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	4
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	3	0	9	9	5	4
追突	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	3	0	3
小計	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0	4	5	0	13	14	5	9
車両単独	0	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0	0	3	2	0	5	8	4	4
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0	0	3	2	0	5	8	4	4
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	0	1	3	0	7	2	0	2	0	7	8	0	19	26	9	17

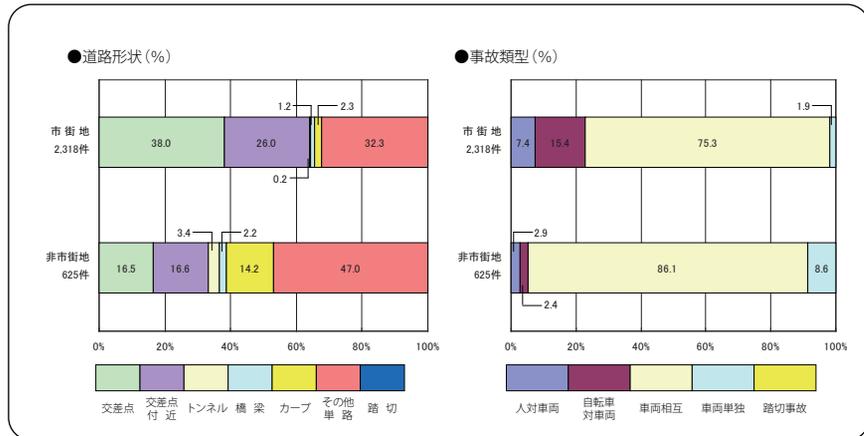
注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

14 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

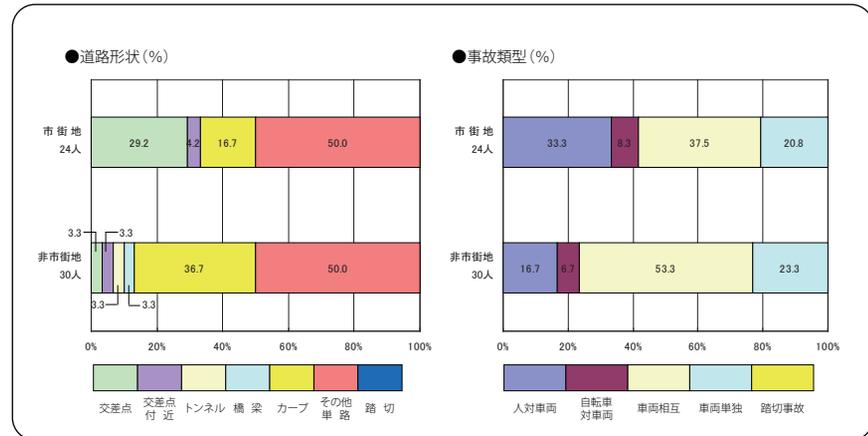
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が7割以上を占めている。

死者数は、市街地・非市街地ともにその他単路が多く、事故類型としては市街地では人対車両・車両相互、非市街地では車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地									非市街地									合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線			
人対車両	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	4	0	4		
対背面通行	91	10	0	0	0	4	0	105	2	0	0	0	0	1	0	3	108	0	108		
横断歩道	8	9	0	0	3	24	0	44	2	0	0	0	0	6	0	8	52	3	49		
断その他	1	1	0	0	0	17	0	19	0	0	0	0	2	4	0	6	25	2	20		
小計	101	21	0	0	3	46	0	171	4	0	0	1	2	11	0	18	189	5	181		
自転車対車両	267	14	0	0	0	76	0	357	8	0	2	0	0	5	0	15	372	0	369		
車両相互	4	0	1	0	14	30	0	49	1	1	7	3	37	54	0	103	152	54	98		
正面衝突	157	512	3	24	14	426	0	1,136	32	93	9	8	13	154	0	309	1,445	28	1,412		
追突	168	9	0	0	4	46	0	227	32	5	1	0	1	3	0	42	269	5	262		
出合頭	178	37	0	3	9	106	0	333	26	3	2	2	11	40	0	84	417	20	394		
その他	507	558	4	27	41	608	0	1,745	91	102	19	13	62	251	0	538	2,283	107	2,166		
小計	2	2	0	1	8	14	0	27	0	1	0	0	16	18	0	35	62	25	37		
工作物衝突	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	8	8	0	16	18	9	9		
路外逸脱	4	7	0	0	0	5	0	16	0	1	0	0	1	1	0	3	19	1	18		
その他	6	10	0	1	9	19	0	45	0	2	0	0	25	27	0	54	99	35	64		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
踏切事故	881	603	4	28	53	749	0	2,318	103	104	21	14	89	294	0	625	2,943	147	2,780		
合計																					

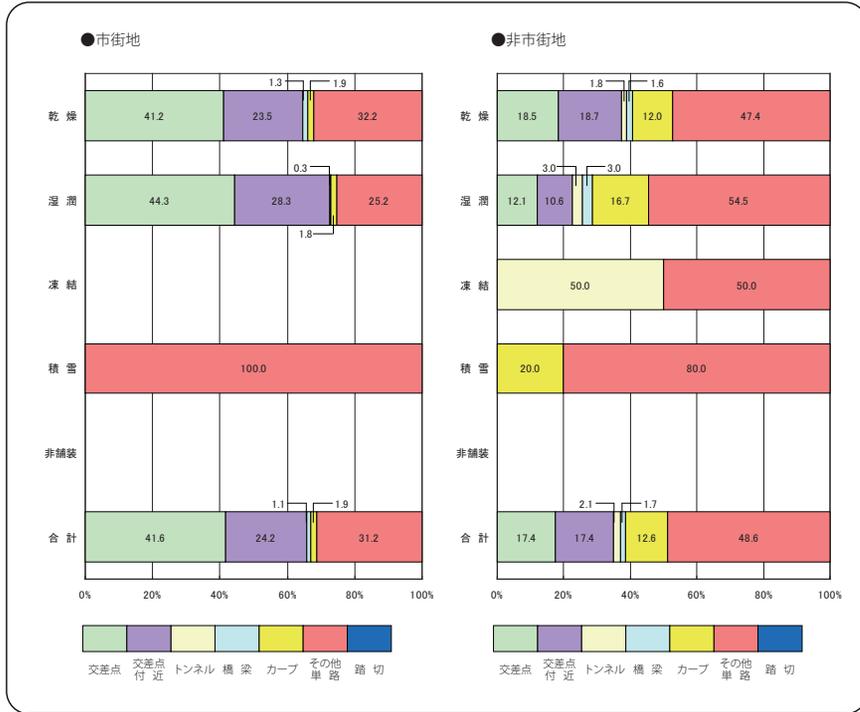
注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地									非市街地									合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線			
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1		
対背面通行	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3		
横断歩道	0	1	0	0	1	3	0	5	0	0	0	0	1	0	1	6	1	5			
断その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	3	2			
小計	3	1	0	0	1	3	0	8	0	0	0	1	2	2	0	5	13	3	10		
自転車対車両	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	4	0	4		
車両相互	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	1	0	6	7	0	15	17	7	10		
正面衝突	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4		
追突	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3		
出合頭	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1		
その他	2	0	0	0	1	6	0	9	1	1	1	0	6	7	0	16	25	7	18		
小計	1	0	0	0	1	2	0	4	0	0	0	1	0	0	0	6	10	3	7		
工作物衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0		
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	1	0	0	0	2	2	0	5	0	0	0	0	3	4	0	7	12	5	7		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
踏切事故	7	1	0	0	4	12	0	24	1	1	1	1	11	15	0	30	54	15	39		
合計																					

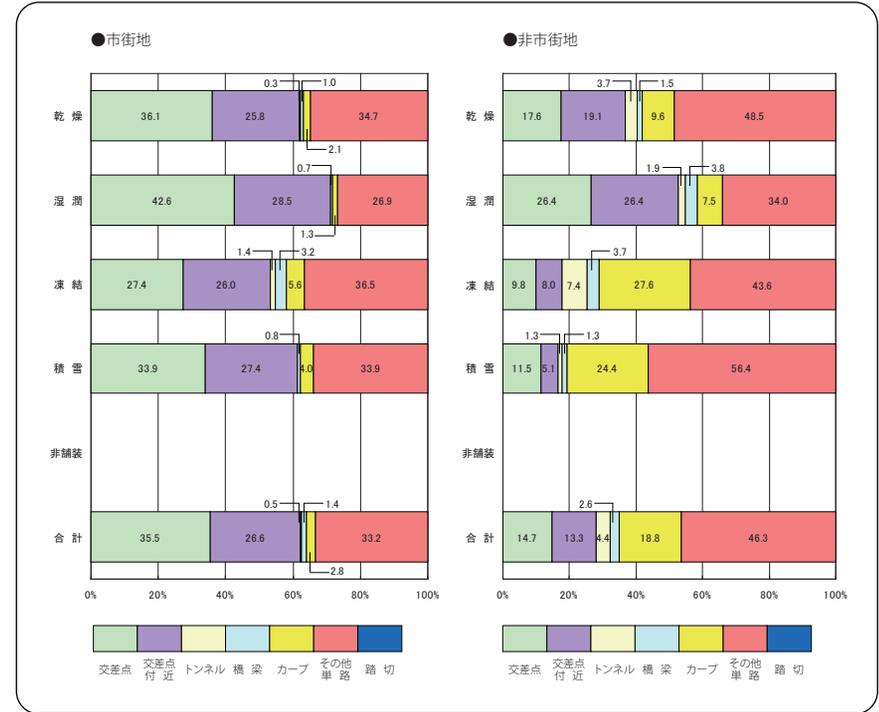
注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

冬の凍結・積雪路面における発生件数は、市街地では交差点・その他単路が多く、非市街地ではその他単路が多い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



路面状態	市街地											非市街地											合計	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
舗装	749	428	0	23	34	585	0	1,819	82	83	8	7	53	210	0	443	2,262	90	2,158						
凍結	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
小計	893	520	0	24	40	669	0	2,146	90	90	11	9	65	251	0	516	2,662	109	2,539						
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合計	893	520	0	24	40	669	0	2,146	90	90	11	9	65	251	0	516	2,662	109	2,539						

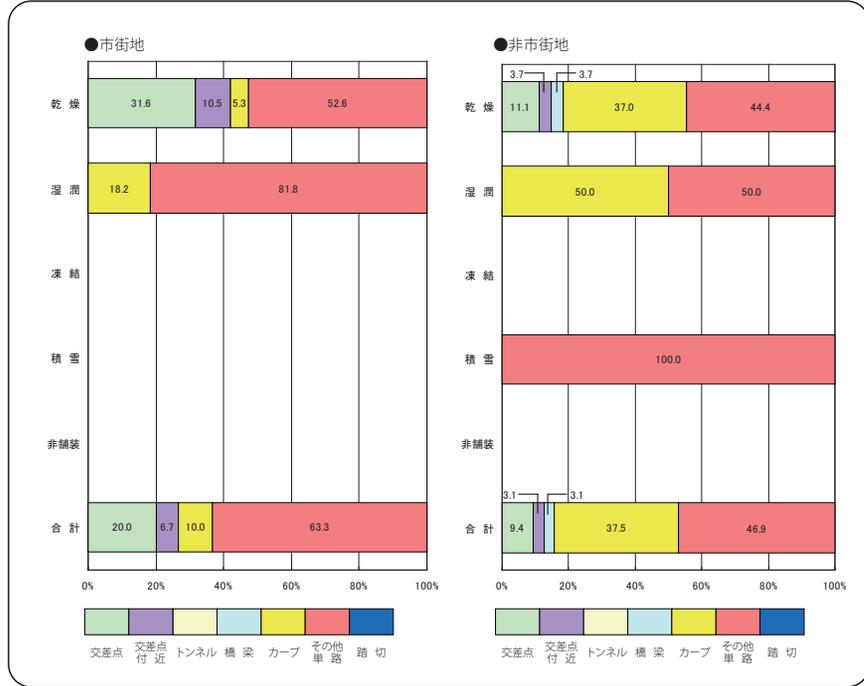
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	市街地											非市街地											合計	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
舗装	211	151	2	6	12	203	0	585	24	26	5	2	13	66	0	136	721	26	692						
凍結	130	87	0	2	4	82	0	305	14	14	1	2	4	18	0	53	358	9	348						
積雪	78	74	4	9	16	104	0	285	16	13	12	6	45	71	0	163	448	65	383						
小計	461	346	6	18	37	431	0	1,299	63	57	19	11	81	199	0	430	1,729	124	1,599						
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合計	461	346	6	18	37	431	0	1,299	63	57	19	11	81	199	0	430	1,729	124	1,599						

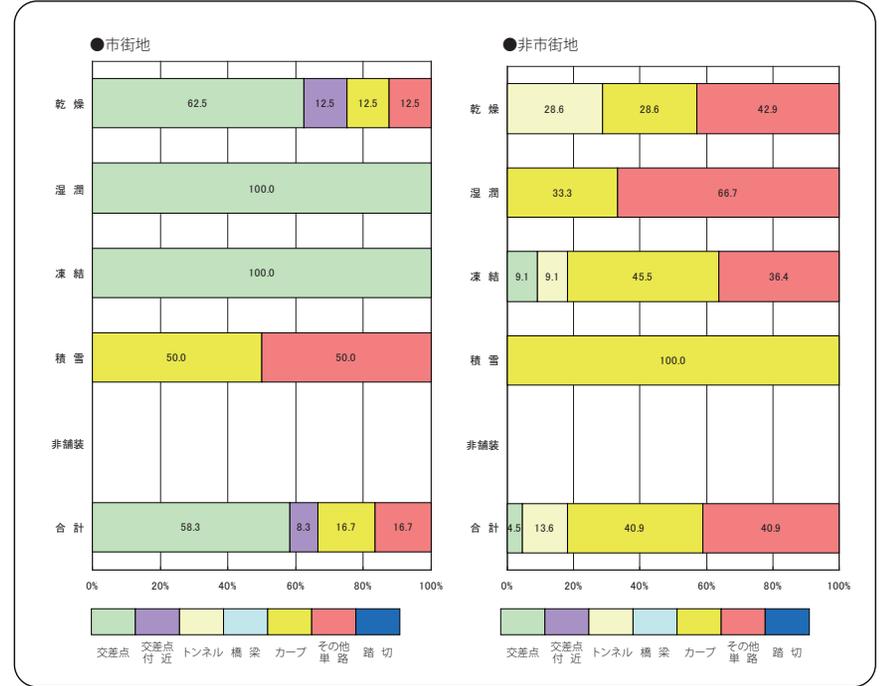
注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、乾燥路面の時に死者数が多く、中でもその他単路における死者数が多い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



路面状態	道路形状	市街地								非市街地								合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計		力	直線
舗装	乾燥	6	2	0	0	1	10	0	19	3	1	0	1	10	12	0	27	46	11	35
	湿潤	0	0	0	0	2	9	0	11	0	0	0	0	2	2	0	4	15	4	
	凍結	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	
	小計	6	2	0	0	3	19	0	30	3	1	0	1	12	15	0	32	62	15	
非舗装	乾燥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	6	2	0	0	3	19	0	30	3	1	0	1	12	15	0	32	62	15	

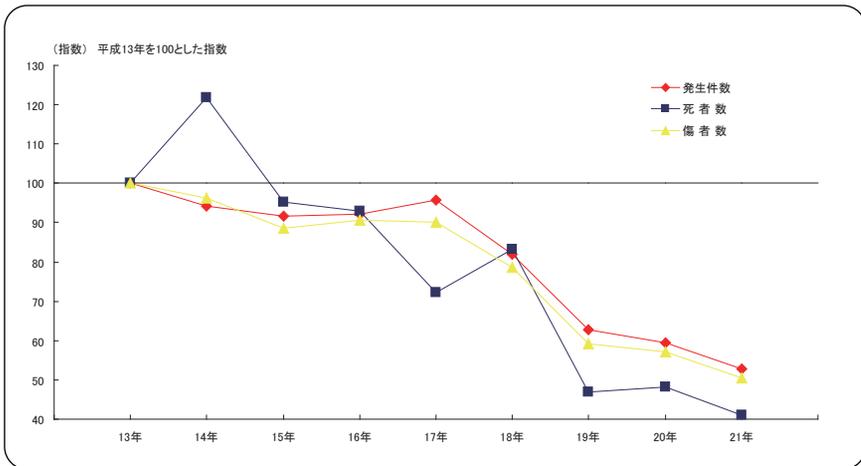
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	道路形状	市街地								非市街地								合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計		力	直線
舗装	乾燥	5	1	0	0	1	1	0	8	0	0	2	0	2	3	0	7	15	4	
	湿潤	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	3	4	1	
	凍結	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	5	4	0	11	12	5	
	積雪	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	3	2	
	小計	7	1	0	0	2	2	0	12	1	0	3	0	9	9	0	22	34	12	
非舗装	乾燥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	7	1	0	0	2	2	0	12	1	0	3	0	9	9	0	22	34	12	

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

16 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)

冬型事故は発生件数・死者数ともに、スリップ事故の占める割合が高い。



■冬期事故(1～3、11、12月) 発生状況■

項目	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
発生件数		3,280	3,094	3,007	3,022	3,143	2,685	2,058	1,953	1,729
指数		100	94	92	92	96	82	63	60	53
死者数		83	101	79	77	60	69	39	40	34
指数		100	122	95	93	72	83	47	48	41
傷者数		4,634	4,458	4,109	4,197	4,181	3,649	2,749	2,649	2,334
指数		100	96	89	91	90	79	59	57	50

注) 指数とは平成11年の数値を100としている。

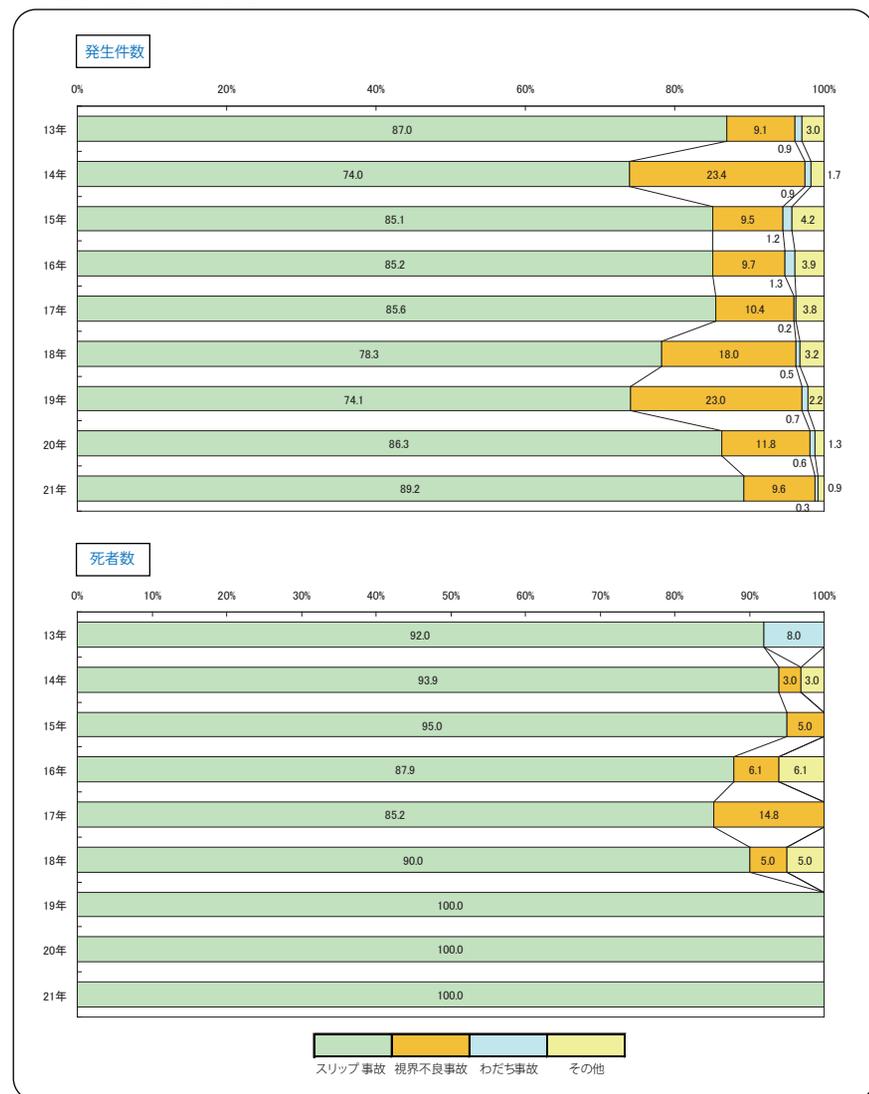
■冬型事故別 発生件数■

項目	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
スリップ事故		937	824	683	706	812	609	409	408	307
視界不良事故		98	261	76	80	99	140	127	56	33
わだち事故		10	10	10	11	2	4	4	3	1
その他		32	19	34	32	36	25	12	6	3
合計		1,077	1,114	803	829	949	778	552	473	344

■冬型事故別 死者数■

項目	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
スリップ事故		23	31	19	29	23	18	12	11	10
視界不良事故		0	1	1	2	4	1	0	0	0
わだち事故		2	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	1	0	2	0	1	0	0	0
合計		25	33	20	33	27	20	12	11	10

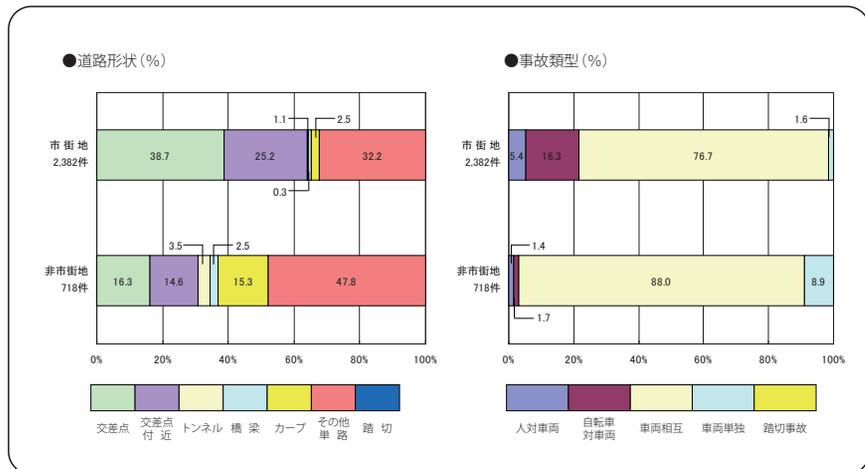
●冬型事故発生状況の推移



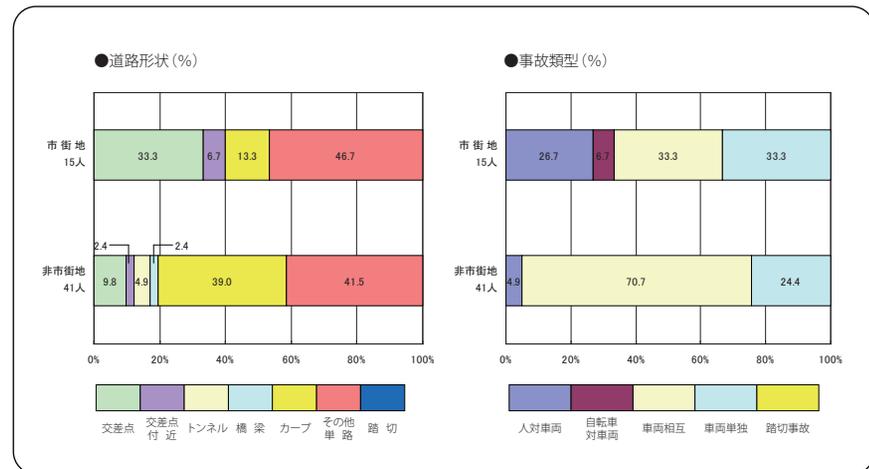
17 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

発生件数・死者数ともに、市街地では交差点・その他単路、非市街地ではその他単路の割合が高い。

●冬型事故発生状況の推移



●冬型事故発生状況の推移



道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏切	小計		力	直線
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	3	0	3
対背面通行	69	6	0	0	0	5	0	80	0	0	0	0	0	1	0	1	81	1	80
横断歩道	8	7	0	1	0	9	0	25	0	0	0	0	0	3	0	3	28	0	28
その他	2	0	0	0	0	19	0	21	0	0	0	0	2	3	0	5	26	2	20
小計	79	13	0	1	0	35	0	128	0	0	0	1	2	7	0	10	138	3	131
自転車対車両	290	15	0	0	1	83	0	389	7	0	2	0	0	3	0	12	401	1	398
車両相互	3	3	1	0	13	36	0	56	2	2	10	3	44	69	0	130	186	63	122
正面衝突	164	511	4	22	20	456	0	1,177	36	93	9	9	23	168	0	338	1,515	44	1,466
追突	194	10	0	0	4	41	0	249	41	5	1	0	1	8	0	56	305	5	299
出合頭	189	39	1	2	9	106	0	346	31	3	2	2	16	54	0	108	454	25	426
その他	550	563	6	24	46	639	0	1,828	110	103	22	14	84	299	0	632	2,460	137	2,313
小計	2	3	0	1	12	8	0	26	0	1	1	3	17	25	0	47	73	30	43
車両単独	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	7	8	0	16	17	7	10
路外逸脱	1	6	0	0	0	3	0	10	0	0	0	0	0	1	0	1	11	0	11
その他	3	10	0	1	12	11	0	37	0	2	1	3	24	34	0	64	101	37	64
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	922	601	6	26	59	768	0	2,382	117	105	25	18	110	343	0	718	3,100	178	2,906

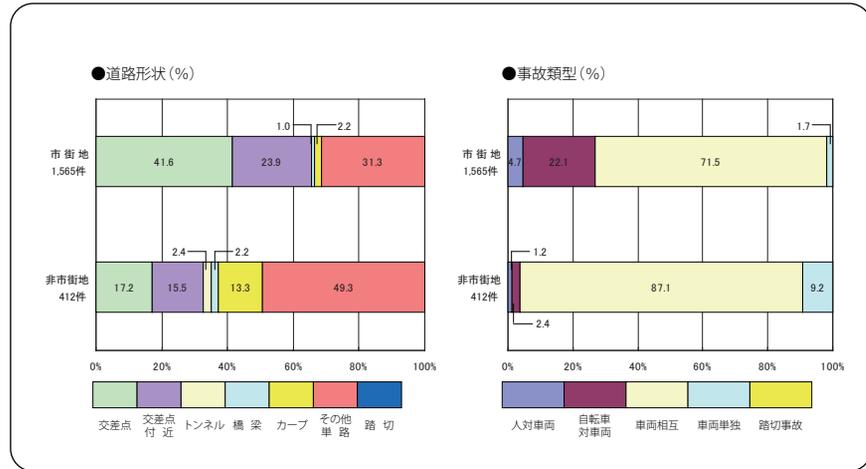
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏切	小計		力	直線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1
対背面通行	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
横断歩道	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	1	1	0	0	2	6	1	5
自転車対車両	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車両相互	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	2	0	10	10	0	23	25	11	14
正面衝突	0	1	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3
追突	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	3	0	3
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	3	0	3
その他	1	1	0	0	0	3	0	5	4	1	2	0	10	12	0	29	34	11	23
小計	0	0	0	0	2	3	0	5	0	0	0	5	5	0	10	15	7	8	
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	2	3	0	5	0	0	0	5	5	0	10	15	7	8	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	5	1	0	0	2	7	0	15	4	1	2	1	16	17	0	41	56	19	37
合計	5	1	0	0	2	7	0	15	4	1	2	1	16	17	0	41	56	19	37

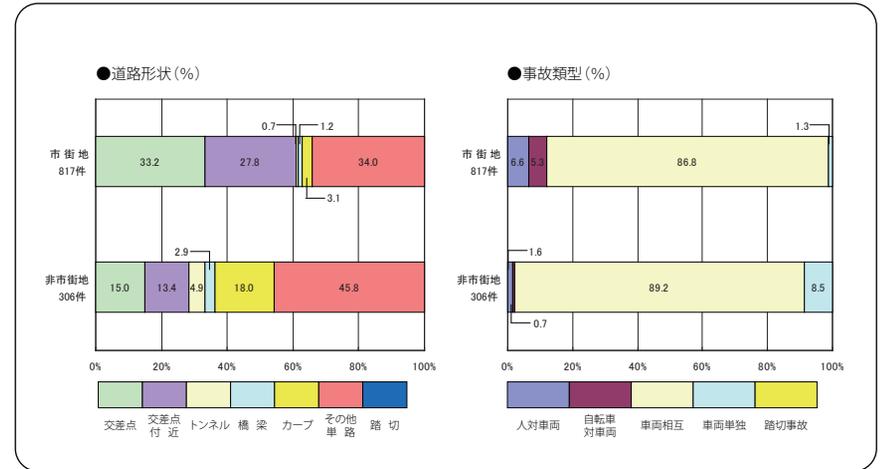
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	道路形状											合		道路線形					
	交	交	ト	橋	力	その	踏	小	交	交	ト	橋	力	その	踏	小	計	力	直
対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2
対車両	45	3	0	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0	1	0	1	49	1	48
対車両	5	5	0	1	0	4	0	15	0	0	0	0	0	1	0	1	16	0	16
対車両	1	0	0	0	0	9	0	10	0	0	0	0	1	1	0	2	12	1	8
対車両	51	8	0	1	0	14	0	74	0	0	0	1	1	3	0	5	79	2	74
自転車対車両	251	15	0	0	1	79	0	346	6	0	1	0	0	3	0	10	356	1	353
車両相互	1	2	0	0	7	17	0	27	1	1	3	1	18	35	0	59	86	26	59
車両相互	113	315	0	13	11	283	0	735	19	56	4	5	10	103	0	197	932	22	908
車両相互	111	2	0	0	3	23	0	139	22	4	0	0	1	6	0	33	172	4	168
車両相互	121	25	0	1	4	67	0	218	23	1	1	1	10	34	0	70	288	14	272
車両相互	346	344	0	14	25	390	0	1,119	65	62	8	7	39	178	0	359	1,478	66	1,407
車両単独	2	2	0	1	8	5	0	18	0	1	1	1	10	15	0	28	46	19	27
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	4	0	10	10	5	5
車両単独	1	5	0	0	0	2	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
車両単独	3	7	0	1	8	7	0	26	0	2	1	1	15	19	0	38	64	24	40
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	651	374	0	16	34	490	0	1,565	71	64	10	9	55	203	0	412	1,977	93	1,874

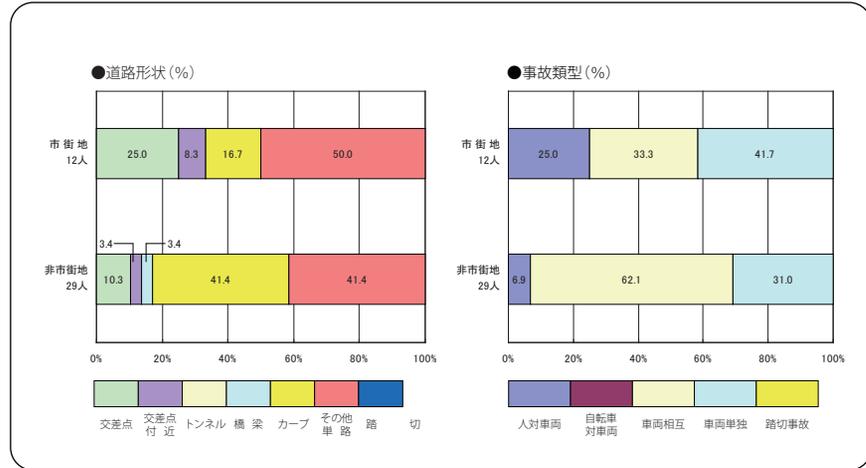
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状											合		道路線形					
	交	交	ト	橋	力	その	踏	小	交	交	ト	橋	力	その	踏	小	計	力	直
対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
対車両	24	3	0	0	0	5	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	32
対車両	3	2	0	0	0	5	0	10	0	0	0	0	0	0	2	0	2	12	0
対車両	1	0	0	0	0	10	0	11	0	0	0	0	1	2	0	3	14	1	12
対車両	28	5	0	0	0	21	0	54	0	0	0	0	1	4	0	5	59	1	57
自転車対車両	39	0	0	0	0	4	0	43	1	0	1	0	0	0	0	2	45	0	45
車両相互	2	1	1	0	6	19	0	29	1	1	7	2	26	34	0	71	100	37	63
車両相互	51	196	4	9	9	173	0	442	17	37	5	4	13	65	0	141	583	22	558
車両相互	83	8	0	0	1	18	0	110	19	1	1	0	0	2	0	23	133	1	131
車両相互	68	14	1	1	5	39	0	128	8	2	1	1	6	20	0	38	166	11	154
車両相互	204	219	6	10	21	249	0	709	45	41	14	7	45	121	0	273	982	71	906
車両単独	0	1	0	0	4	3	0	8	0	0	0	2	7	10	0	19	27	11	16
車両単独	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4	0	6	7	2	5
車両単独	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
車両単独	0	3	0	0	4	4	0	11	0	0	0	2	9	15	0	26	37	13	24
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	271	227	6	10	25	278	0	817	46	41	15	9	55	140	0	306	1,123	85	1,032

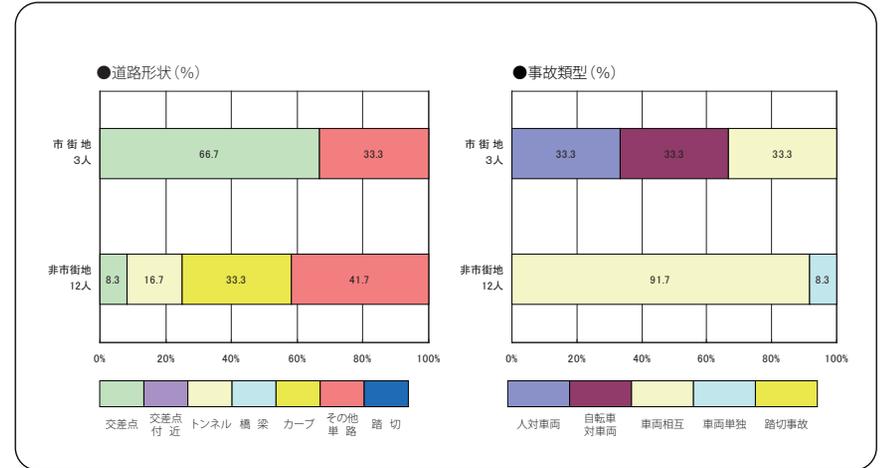
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期に比べ冬期は、事故類型における車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	横 断 歩 道	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	断 其 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	2	5	1	4
自 転 車 対 車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車 両 相 互	正 面 衝 突	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	6	6	0	13	15	6	9
	追 突	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3
	出 合 頭	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2
	小 計	0	1	0	0	0	3	4	3	1	0	0	6	8	0	18	22	6	16
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	4	4	0	8	13	6	7
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
	小 計	0	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	5	4	0	9	14	7	7
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	3	1	0	0	2	6	12	3	1	0	1	12	12	0	29	41	14	27	

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

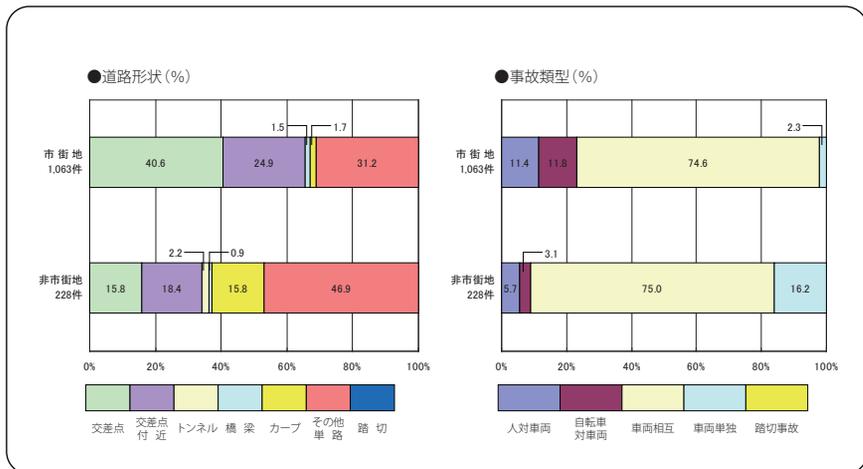
道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横 断 歩 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	断 其 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
自 転 車 対 車 両	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
車 両 相 互	正 面 衝 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出 合 頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	小 計	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	4	4	0	11	12	5
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0	2	0	4	5	0	12	15	5	10

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

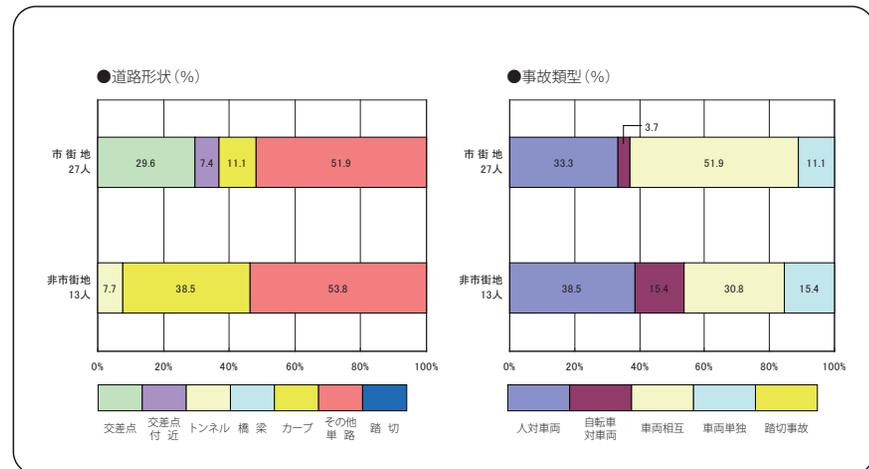
18 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

夜間は昼間に比べ、発生件数においては道路形状・事故類型ともに割合の差は少ないが、死者数においては市街地では車両相互、非市街地では人对車両の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		計	力
事故類型	差	差	ン	梁	力	他	切	計	差	差	ン	梁	力	他	切	計	計	力	直
人对車両	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
対背面通行	67	5	0	0	0	1	0	73	3	0	0	0	0	0	0	3	76	0	76
横断歩道	6	6	0	0	3	21	0	36	2	0	0	0	1	3	0	6	42	4	38
その他	1	1	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	1	3	0	4	13	1	12
小計	76	13	0	0	3	29	0	121	5	0	0	0	2	6	0	13	134	5	129
自転車対車両	98	6	0	0	0	21	0	125	3	0	0	0	0	4	0	7	132	0	131
車両相互	1	2	0	0	4	11	0	18	0	0	1	1	13	19	0	34	52	17	35
正面衝突	58	224	0	15	3	186	0	486	6	39	3	1	3	44	0	96	582	7	573
追突	87	2	0	0	1	27	0	117	15	0	0	0	1	2	0	18	135	2	132
出合頭	107	17	0	1	4	43	0	172	7	2	1	0	2	11	0	23	195	6	189
その他	253	245	0	16	12	267	0	793	28	41	5	2	19	76	0	171	964	32	929
小計	2	0	0	0	2	13	0	17	0	0	0	0	9	14	0	23	40	11	29
車両単独	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4	6	0	10	11	5	6
路外逸脱	3	1	0	0	0	2	0	6	0	1	0	0	2	1	0	4	10	2	8
その他	5	1	0	0	3	15	0	24	0	1	0	0	15	21	0	37	61	18	43
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	432	265	0	16	18	332	0	1,063	36	42	5	2	36	107	0	228	1,291	55	1,232
合計																			

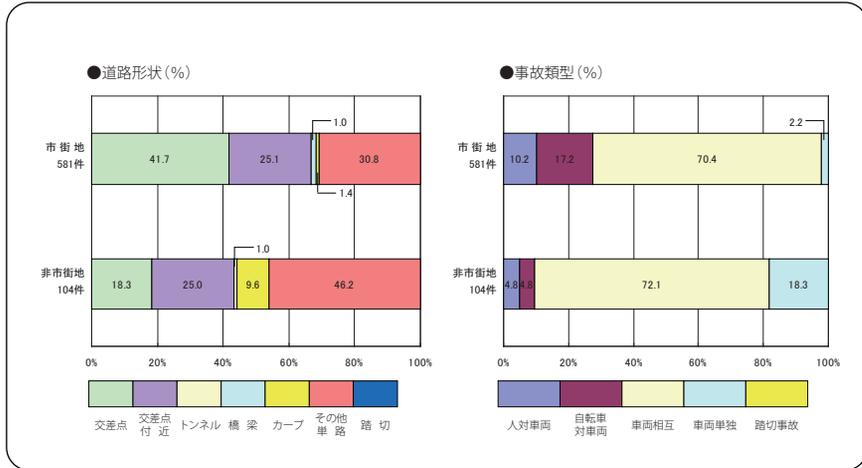
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形		
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		計	力	直
事故類型	差	差	ン	梁	力	他	切	計	差	差	ン	梁	力	他	切	計	計	力	直	
人对車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
対背面通行	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
横断歩道	0	1	0	0	0	1	4	6	0	0	0	0	1	1	0	2	8	2	6	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2
小計	3	1	0	0	1	4	0	9	0	0	0	0	2	3	0	5	14	3	11	
自転車対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3	
車両相互	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	2	1	0	4	6	3	3	
正面衝突	0	1	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
追突	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
出合頭	3	0	0	0	0	4	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7	
その他	4	1	0	0	1	8	0	14	0	0	1	0	2	1	0	4	18	3	15	
小計	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	2	5	2	3	
車両単独	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	1	1	0	2	5	2	3	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
踏切事故	8	2	0	0	3	14	0	27	0	0	1	0	5	7	0	13	40	8	32	
合計																				

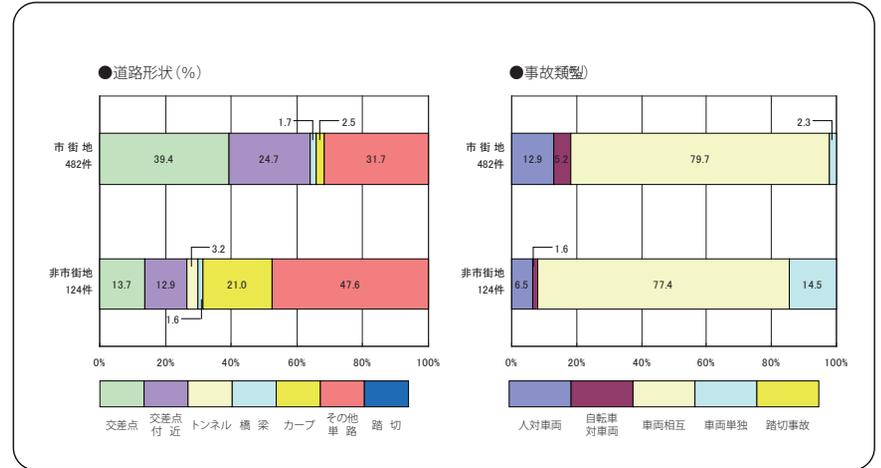
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夜間は昼間に比べ、事故類型における車両単独の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		力	直
事故類型	差	差	ン	梁	ー	の	切	計	差	差	ン	梁	ー	の	切	計	計	線	
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
横断歩道	31	2	0	0	0	0	0	33	1	0	0	0	0	0	0	1	34	0	
横断歩道	2	2	0	0	3	13	0	20	2	0	0	0	0	2	0	4	24	3	
その他	1	0	0	0	0	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	
小計	34	4	0	0	3	18	0	59	3	0	0	0	0	2	0	5	64	3	
自転車対車両	75	5	0	0	0	20	0	100	2	0	0	0	0	3	0	5	105	0	
車両相互	0	0	0	0	1	4	0	5	0	0	0	0	1	4	0	5	10	2	
正面衝突	0	0	0	0	1	4	0	5	0	0	0	0	1	4	0	5	10	2	
追突	26	123	0	8	0	91	0	248	4	24	1	0	0	22	0	51	299	0	
出合頭	43	0	0	0	0	13	0	56	7	0	0	0	1	2	0	10	66	1	
その他	60	13	0	0	1	26	0	100	3	2	0	0	1	3	0	9	109	2	
小計	129	136	0	8	2	134	0	409	14	26	1	0	3	31	0	75	484	5	
車両単独	2	0	0	0	1	6	0	9	0	0	0	0	6	8	0	14	23	7	
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4	4	1	
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4	4	1	
その他	2	1	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	5	0	
小計	4	1	0	0	1	7	0	13	0	0	0	0	7	12	0	19	32	8	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	242	146	0	8	6	179	0	581	19	26	1	0	10	48	0	104	685	16	

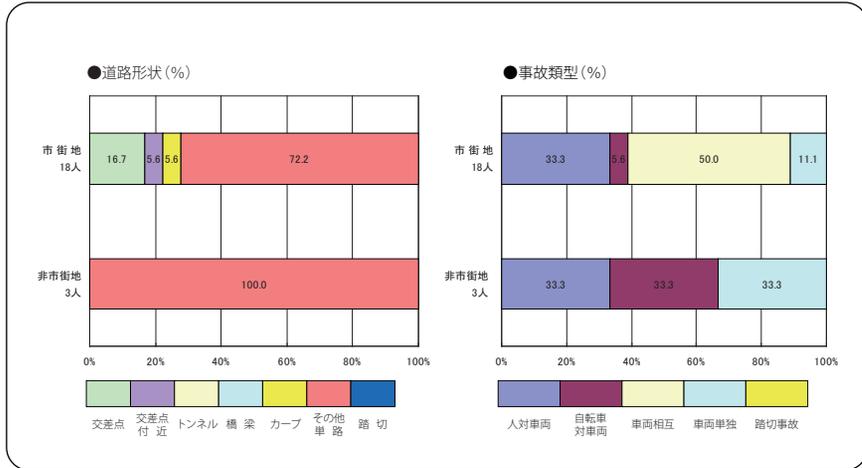
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		力	直
事故類型	差	差	ン	梁	ー	の	切	計	差	差	ン	梁	ー	の	切	計	計	線	
人対車両	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	
対背面通行	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	
横断歩道	36	3	0	0	0	1	0	40	2	0	0	0	0	0	0	2	42	0	
横断歩道	4	4	0	0	0	8	0	16	0	0	0	0	1	1	0	2	18	1	
その他	0	1	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	1	3	0	4	7	1	
小計	42	9	0	0	0	11	0	62	2	0	0	0	2	4	0	8	70	2	
自転車対車両	23	1	0	0	0	1	0	25	1	0	0	0	0	1	0	2	27	0	
車両相互	1	2	0	0	3	7	0	13	0	0	1	1	12	15	0	29	42	15	
正面衝突	32	101	0	7	3	95	0	238	2	15	2	1	3	22	0	45	283	7	
追突	44	2	0	0	1	14	0	61	8	0	0	0	0	0	0	8	69	1	
出合頭	44	2	0	0	1	14	0	61	8	0	0	0	0	0	0	8	69	1	
その他	47	4	0	1	3	17	0	72	4	0	1	0	1	8	0	14	86	4	
小計	124	109	0	8	10	133	0	384	14	15	4	2	16	45	0	96	480	27	
車両単独	0	0	0	0	1	7	0	8	0	0	0	0	3	6	0	9	17	4	
工作物衝突	0	0	0	0	1	7	0	8	0	0	0	0	3	6	0	9	17	4	
路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3	3	0	6	7	4	
その他	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	2	0	0	3	5	2	
小計	1	0	0	0	2	8	0	11	0	1	0	0	8	9	0	18	29	10	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	190	119	0	8	12	153	0	482	17	16	4	2	26	59	0	124	606	39	

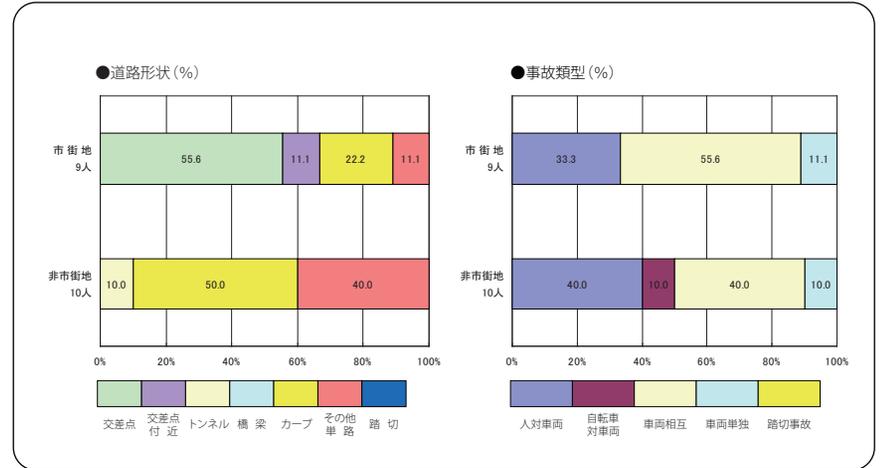
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期は市街地・非市街地ともに其他単路の死者数の割合が高く、冬期は市街地では交差点、非市街地ではカーブの死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地						合	道路線形
	交	交	ト	橋	力	其	踏	小	交	交	ト	橋	力	其	踏	小			
事故類型	差	差	ン	梁		他	切	計	差	差	ン	梁		他	切	計	計	力	直
	点	点	ネ	架		単	切		点	点	ネ	架		単	切				線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
断	0	0	0	0	1	4	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	1	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1	0	0	0	1	4	0	6	0	0	0	0	0	1	0	1	7	1	6
自転車対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
正面衝突	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
追突	0	1	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
小計	1	1	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
車両相互	1	1	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
工作物衝突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	0	0	1	13	0	18	0	0	0	0	0	3	0	3	21	1	20

道路形状	市街地											非市街地						合	道路線形
	交	交	ト	橋	力	其	踏	小	交	交	ト	橋	力	其	踏	小			
事故類型	差	差	ン	架		単	切	計	差	差	ン	架		単	切	計	計	力	直
	点	点	ネ	架		単	切		点	点	ネ	架		単	切				線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
断	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1	4	1	2
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
正面衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0	4	5	3	2
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	2	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
小計	3	0	0	0	1	1	0	5	0	0	1	0	2	1	0	4	9	3	6
車両相互	3	0	0	0	1	1	0	5	0	0	1	0	2	1	0	4	9	3	6
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0
路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	1	0	0	2	1	0	9	0	0	1	0	5	4	0	10	19	7	12

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

地域別発生状況：月別内訳(国道)

事故発生件数は札幌が特に多く、死者数は札幌に続き、室蘭、函館の順になっている。

■平成 21 年 地域別月別発生状況(国道)■

開発建設部		月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
札幌	発生件数	163	173	149	132	181	173	211	216	202	194	209	134	2,137	
	死者数	3	1	3	1	2	1	6	2	4	1	0	0	24	
	傷者数	215	225	203	163	225	218	263	296	243	240	274	179	2,744	
小樽	発生件数	20	25	20	18	18	20	35	29	21	22	22	23	273	
	死者数	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	6	
	傷者数	30	39	35	22	23	22	50	41	24	39	24	26	375	
函館	発生件数	26	37	36	32	34	31	35	53	41	37	33	34	429	
	死者数	1	0	0	2	2	1	0	3	0	0	2	3	14	
	傷者数	39	49	54	40	45	34	51	76	62	48	41	47	586	
室蘭	発生件数	36	33	36	34	35	39	48	60	56	51	31	31	490	
	死者数	0	1	0	1	1	2	4	2	4	0	2	2	19	
	傷者数	46	39	42	45	54	48	59	90	73	64	43	42	645	
旭川	発生件数	23	29	37	18	35	25	22	31	39	39	32	28	358	
	死者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	7	
	傷者数	41	36	53	26	51	33	25	39	49	56	53	38	500	
留萌	発生件数	10	7	0	1	2	3	2	6	2	4	3	4	44	
	死者数	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	
	傷者数	16	12	0	1	2	3	2	5	4	4	3	4	56	
稚内	発生件数	0	6	1	1	2	1	3	7	2	4	2	5	34	
	死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	傷者数	0	7	2	2	2	1	2	7	3	7	2	7	42	
網走	発生件数	24	24	12	13	14	15	7	16	26	22	23	16	212	
	死者数	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	3	0	8	
	傷者数	31	33	18	16	15	21	7	19	34	23	34	22	273	
帯広	発生件数	28	10	26	12	19	11	21	27	23	17	20	14	228	
	死者数	0	0	0	0	0	2	0	3	0	1	1	1	8	
	傷者数	38	11	32	19	28	13	24	39	35	24	23	23	309	
釧路	発生件数	17	20	8	13	13	19	18	17	19	13	16	13	186	
	死者数	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	6	
	傷者数	25	25	13	15	18	22	25	27	36	17	22	18	263	
合計	発生件数	347	364	325	274	353	337	402	462	431	403	391	302	4,391	
	死者数	7	3	4	6	6	10	13	12	9	6	9	11	96	
	傷者数	481	476	452	349	463	415	508	639	563	522	519	406	5,793	

開発建設部		月	15年	16年	17年	18年	19年	増減数 (18年→19年)	増減率 (18年→19年)
札幌	発生件数	3,208	2,915	2,590	2,251	2,137	-114	-5.1	
	死者数	41	34	27	21	24	3	14.3	
	傷者数	4,152	3,927	3,369	2,943	2,744	-199	-6.8	
小樽	発生件数	491	431	324	336	273	-63	-18.8	
	死者数	18	18	12	12	6	-6	-50.0	
	傷者数	658	573	420	436	375	-61	-14.0	
函館	発生件数	611	561	521	400	429	29	7.3	
	死者数	10	18	15	8	14	6	75.0	
	傷者数	888	794	717	546	586	40	7.3	
室蘭	発生件数	809	698	601	539	490	-49	-9.1	
	死者数	19	20	17	14	19	5	35.7	
	傷者数	1,154	1,016	835	711	645	-66	-9.3	
旭川	発生件数	631	546	503	394	358	-36	-9.1	
	死者数	10	12	11	9	7	-2	-22.2	
	傷者数	900	683	703	523	500	-23	-4.4	
留萌	発生件数	87	75	67	57	44	-13	-22.8	
	死者数	5	5	2	1	3	2	200.0	
	傷者数	133	121	94	76	56	-20	-26.3	
稚内	発生件数	94	44	46	49	34	-15	-30.6	
	死者数	4	5	4	1	1	0	0.0	
	傷者数	138	55	66	69	42	-27	-39.1	
網走	発生件数	351	270	258	235	212	-23	-9.8	
	死者数	10	12	5	8	8	0	0.0	
	傷者数	471	370	353	309	273	-36	-11.7	
帯広	発生件数	340	310	275	228	228	0	0.0	
	死者数	13	8	14	8	8	0	0.0	
	傷者数	444	437	382	307	309	2	0.7	
釧路	発生件数	360	359	302	220	186	-34	-15.5	
	死者数	13	17	12	11	6	-5	-45.5	
	傷者数	493	473	414	310	263	-47	-15.2	
合計	発生件数	6,982	6,209	5,487	4,709	4,391	-318	-6.8	
	死者数	143	149	119	93	96	3	3.2	
	傷者数	9,431	8,449	7,353	6,230	5,793	-437	-7.0	

地域別発生状況：事故類型別内訳(国道)

開発建設部	事故類型	人対車両					自転車対車両	車両相互					車両単独				踏切事故	合計
		対面通行	横断中		その他	小計		正面衝突	追突	出合頭	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計		
			横断歩道	その他														
札幌	発生件数	4	78	28	17	127	336	60	1,034	215	312	1,621	38	3	12	53	0	2,137
	死者数	1	3	1	1	6	1	3	4	4	5	16	1	0	0	1	0	24
	傷者数	5	76	29	16	126	339	113	1,414	284	400	2,211	52	3	13	68	0	2,744
小樽	発生件数	0	12	6	2	20	23	20	125	25	44	214	10	1	5	16	0	273
	死者数	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	2	1	0	3	0	6
	傷者数	0	13	6	2	21	25	37	185	29	54	305	19	0	5	24	0	375
函館	発生件数	0	11	14	6	31	45	29	193	45	65	332	14	6	1	21	0	429
	死者数	0	1	3	0	4	1	2	0	0	3	5	3	1	0	4	0	14
	傷者数	0	10	11	8	29	47	53	287	60	88	488	15	6	1	22	0	586
室蘭	発生件数	1	15	5	5	26	29	48	262	46	61	417	17	1	0	18	0	490
	死者数	0	1	0	1	2	0	11	1	0	1	13	4	0	0	4	0	19
	傷者数	1	14	5	4	24	29	67	357	73	80	577	14	1	0	15	0	645
旭川	発生件数	1	12	2	1	16	47	29	158	35	60	282	9	2	2	13	0	358
	死者数	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	5	2	0	0	2	0	7
	傷者数	1	12	2	1	16	49	55	238	51	74	418	12	3	2	17	0	500
留萌	発生件数	0	4	4	1	9	2	3	11	3	11	28	5	0	0	5	0	44
	死者数	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
	傷者数	0	4	4	0	8	2	5	14	7	15	41	5	0	0	5	0	56
稚内	発生件数	0	3	1	0	4	2	1	14	3	6	24	3	1	0	4	0	34
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	傷者数	0	3	1	0	4	2	1	20	5	6	32	3	1	0	4	0	42
網走	発生件数	0	9	5	4	18	27	21	87	20	28	156	6	4	1	11	0	212
	死者数	0	0	2	1	3	1	3	0	0	0	3	1	0	0	1	0	8
	傷者数	0	10	3	4	17	26	30	122	25	38	215	8	5	2	15	0	273
帯広	発生件数	0	5	2	3	10	12	14	115	33	37	199	6	1	0	7	0	228
	死者数	0	1	0	0	1	1	3	0	0	0	3	3	0	0	3	0	8
	傷者数	0	4	2	4	10	11	27	156	46	50	279	8	1	0	9	0	309
釧路	発生件数	0	8	3	0	11	10	13	98	15	25	151	5	9	0	14	0	186
	死者数	0	0	3	0	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	6
	傷者数	0	8	0	0	8	10	16	144	17	39	216	9	20	0	29	0	263
合計	発生件数	6	157	70	39	272	533	238	2,097	440	649	3,424	113	28	21	162	0	4,391
	死者数	1	6	9	4	20	4	31	7	4	10	52	18	2	0	20	0	96
	傷者数	7	154	63	39	263	540	404	2,937	597	844	4,782	145	40	23	208	0	5,793

地域別発生状況：道路形状別内訳(国道)

開発建設部	道路形状	市街地										非市街地							合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計		
札幌	発生件数	778	472	3	19	21	575	0	1,868	55	69	4	7	28	106	0	269	2,137	
	死者数	8	0	0	0	0	8	0	16	2	1	0	1	1	3	0	8	24	
	傷者数	895	624	3	27	32	748	0	2,329	72	106	6	17	46	168	0	415	2,744	
小樽	発生件数	71	52	0	2	13	62	0	200	8	7	6	1	15	36	0	73	273	
	死者数	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	3	0	4	6	
	傷者数	88	66	0	2	17	80	0	253	14	10	11	1	27	59	0	122	375	
函館	発生件数	89	75	1	3	10	127	0	305	15	18	4	0	18	69	0	124	429	
	死者数	1	0	0	0	2	3	0	6	0	0	0	0	2	6	0	8	14	
	傷者数	109	104	2	7	14	163	0	399	20	28	11	0	30	98	0	187	586	
室蘭	発生件数	112	85	0	4	20	120	0	341	24	21	5	3	23	73	0	149	490	
	死者数	2	0	0	0	0	2	0	4	1	0	2	0	7	5	0	15	19	
	傷者数	145	118	0	5	29	164	0	461	30	31	4	3	23	93	0	184	645	
旭川	発生件数	124	76	2	5	4	59	0	270	9	15	9	1	15	39	0	88	358	
	死者数	0	1	0	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	2	0	5	7	
	傷者数	150	111	3	8	6	89	0	367	12	21	18	1	23	58	0	133	500	
留萌	発生件数	14	5	0	0	1	3	0	23	4	0	0	2	5	10	0	21	44	
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	3	
	傷者数	18	7	0	0	1	3	0	29	5	0	0	2	5	15	0	27	56	
稚内	発生件数	9	4	0	0	1	3	0	17	2	1	0	0	7	7	0	17	34	
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	
	傷者数	10	5	0	0	1	3	0	19	2	4	0	0	7	10	0	23	42	
網走	発生件数	52	26	0	0	4	59	0	141	12	5	0	1	14	39	0	71	212	
	死者数	0	1	0	0	1	3	0	5	0	0	0	0	1	2	0	3	8	
	傷者数	60	29	0	0	4	70	0	163	19	7	0	1	25	58	0	110	273	
帯広	発生件数	62	31	0	9	2	61	0	165	14	4	2	2	7	34	0	63	228	
	死者数	2	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0	0	3	1	0	4	8	
	傷者数	82	36	0	13	2	88	0	221	18	5	2	4	10	49	0	88	309	
釧路	発生件数	43	40	0	0	1	31	0	115	10	7	0	3	14	37	0	71	186	
	死者数	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	1	2	0	3	6	
	傷者数	53	51	0	0	2	40	0	146	15	16	0	3	17	66	0	117	263	
合計	発生件数	1,354	866	6	42	77	1,100	0	3,445	153	147	30	20	146	450	0	946	4,391	
	死者数	13	3	0	0	5	21	0	42	4	1	3	1	21	24	0	54	96	
	傷者数	1,610	1,151	8	62	108	1,448	0	4,387	207	228	52	32	213	674	0	1,406	5,793	

地域別発生状況：交通事故多発箇所(国道)

札幌開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 36号	1～2	札幌市中央区	49	1
2 230号	1～2	札幌市中央区	44	0
3 5号	281～282	札幌市中央区	42	1
4 36号	0～1	札幌市中央区	34	0
5 36号	4～5	札幌市豊平区	32	0
5 36号	10～11	札幌市清田区	32	0
7 5号	274～275	札幌市西区	29	0
8 5号	277～278	札幌市北区	26	0
8 5号	280～281	札幌市北区	26	0
10 12号	12～13	札幌市厚別区	24	0
10 36号	2～3	札幌市豊平区	24	0
10 274号	2～3	札幌市東区	24	0

小樽開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	243～244	小樽市	14	0
2 5号	242～243	小樽市	13	0
2 5号	246～247	小樽市	13	0
4 5号	248～249	小樽市	12	1
5 5号	244～245	小樽市	11	0
6 5号	245～246	小樽市	10	0
7 5号	259～260	小樽市	9	0
8 5号	249～250	小樽市	7	0
9 5号	238～239	小樽市	6	0
9 229号	97～98	共和町	6	0

函館開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	4～5	函館市	18	0
2 5号	5～6	函館市	17	0
2 5号	7～8	七飯町	17	0
4 5号	6～7	函館市・七飯町	14	0
4 5号	8～9	七飯町	14	0
4 278号	2～3	函館市	14	1
7 228号	4～5	北斗市	13	0
8 227号	0～1	函館市	11	0
9 227号	3～4	北斗市	10	1
9 228号	5～6	北斗市	10	0

室蘭開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 36号	64～65	苫小牧市	15	0
2 36号	74～75	苫小牧市	12	0
3 276号	123～124	苫小牧市	11	0
4 36号	67～68	苫小牧市	10	0
4 36号	73～74	苫小牧市	10	0
4 37号	80～81	室蘭市	10	0
7 36号	69～70	苫小牧市	9	0
7 37号	79～80	室蘭市	9	0
9 36号	62～63	苫小牧市	8	0
9 36号	123～124	登別市	8	0

旭川開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 39号	1～2	旭川市	16	0
1 237号	0～1	旭川市	16	0
3 39号	7～8	旭川市	11	0
3 40号	1～2	旭川市	11	0
5 12号	135～136	旭川市	10	0
5 40号	4～5	旭川市	10	0
7 12号	132～133	旭川市	9	1
8 12号	134～135	旭川市	8	0
8 39号	2～3	旭川市	8	0
8 40号	0～1	旭川市	8	0
8 40号	3～4	旭川市	8	0
8 237号	1～2	旭川市	8	0

注) 路線の起点から1km づつ区切り、その間で発生した事故件数のワースト。ただし、市区町村をまたがる路線については、事故件数の多い市区町村を明記した。

路線別交通事故発生状況(国道)

発生件数・傷者数は国道5号・36号が多いが、死者数は国道12号・38号が多い。

区分	平成21年				平成20年				
	発生件数	死者数	傷者数	事故率	発生件数	死者数	傷者数	事故率	
国道	5号	655	4	853	42.27	688	10	902	44.28
	12号	514	11	663	43.81	563	11	761	47.89
	36号	683	7	888	49.04	705	9	929	50.48
	37号	84	4	114	22.13	102	4	139	26.80
	38号	219	11	279	18.53	220	6	274	18.66
	39号	203	3	267	26.12	220	1	289	28.23
	40号	115	2	155	19.43	141	5	179	23.75
	44号	45	0	68	11.85	63	2	88	16.55
	227号	88	2	116	30.26	71	0	108	24.35
	228号	67	3	85	18.81	68	2	79	19.04
	229号	37	2	51	11.63	52	4	64	16.30
	230号	280	4	387	47.04	288	2	366	48.25
	231号	104	2	140	28.70	128	2	173	35.17
	232号	15	1	21	8.03	24	1	28	12.82
	233号	20	0	28	13.50	15	0	16	10.10
	234号	47	3	56	18.02	48	1	66	18.35
	235号	69	3	94	14.21	56	2	70	11.50
	236号	48	0	61	14.52	54	2	73	16.93
	237号	96	5	140	22.96	80	1	111	19.08
	238号	48	3	60	9.92	46	5	57	9.48
	239号	6	1	5	6.50	5	0	13	5.40
	240号	15	0	21	7.75	19	2	22	9.79
	241号	60	1	79	18.51	62	3	95	19.08
	242号	26	1	35	8.53	38	1	54	12.44
	243号	14	0	29	8.17	14	2	21	8.14
	244号	13	0	16	7.87	20	1	28	12.07
	272号	16	0	23	8.78	22	1	36	12.02
	273号	9	0	16	6.89	13	0	20	9.92
	274号	268	5	340	31.49	301	5	387	35.27
	275号	119	3	170	22.32	129	0	198	24.12
	276号	38	1	50	18.09	56	1	71	26.58
	277号	3	0	6	16.51	2	0	2	10.98
	278号	71	6	86	28.41	55	1	73	21.95
	279号	5	0	7	117.88	10	0	12	235.12
	333号	12	2	16	10.00	15	0	23	12.27
	334号	10	0	16	8.12	16	1	20	12.96
	335号	4	0	9	6.83	11	2	15	18.72
	336号	17	3	18	12.07	11	0	11	7.79
	337号	85	2	116	23.98	114	0	150	32.92
	391号	24	0	39	12.41	16	0	25	8.25
	392号	4	0	5	17.74	2	0	2	8.85
	393号	10	1	10	19.72	12	1	13	26.55
	451号	8	0	9	21.52	12	1	15	32.20
	452号	15	0	21	19.28	10	0	11	12.70
	453号	102	0	125	45.67	112	1	141	50.01
合計		4,391	96	5,793	26.55	4,709	93	6,230	28.60

路線別起終点

■一般国道(北海道開発局所管)

路線名	起点	終点	主な経過地					
5号	函館市	札幌市	森町	長万部町	倶知安町	余市町	小樽市	
12号	札幌市	旭川市	岩見沢市	美瑛市	砂川市	滝川市	深川市	
36号	札幌市	室蘭市	千歳市	苫小牧市	登別市			
37号	長万部町	室蘭市	洞爺湖町	伊達市				
38号	滝川市	釧路市	芦別市	富良野市	清水町	帯広市	白糠町	
39号	旭川市	網走市	上川町	北見市	美幌町	留辺蘂町		
40号	旭川市	稚内市	士別市	名寄市	音威子府村	天塩町	豊富町	
44号	釧路市	根室市	釧路町	厚岸町	浜中町			
227号	函館市	江差町	北斗市	厚沢部町				
228号	函館市	江差町	北斗市	木古内町	福島町	松前町		
229号	小樽市	江差町	余市町	岩内町	せたな町	乙部町	寿都町	
230号	札幌市	せたな町	喜茂別町	留寿都村	洞爺湖町	長万部町	今金町	
231号	札幌市	留萌市	石狩市	増毛町				
232号	稚内市	留萌市	逸別町	羽幌町	小平町	苫前町		
233号	旭川市	留萌市	深川市	秩父別町	北竜町			
234号	岩見沢市	苫小牧市	栗山町	由仁町				
235号	室蘭市	浦河町	苫小牧市	日高町	新ひだか町			
236号	帯広市	浦河町	芽室町	中札内村	大樹町	広尾町		
237号	旭川市	浦河町	美瑛町	富良野市	平取町	日高町		
238号	網走市	稚内市	北見市	紋別市	興部町	浜頓別町		
239号	網走市	留萌市	興部町	下川町	名寄市	士別市	苫前町	
240号	釧路市	網走市	津別町	美幌町				
241号	弟子屈町	帯広市	釧路市	足寄町	士幌町	上士幌町		
242号	網走市	帯広市	遠軽町	留辺蘂町	足寄町	幕別町	本別町	
243号	網走市	根室市	美幌町	弟子屈町	別海町			
244号	網走市	根室市	斜里町	標津町	小清水町			
272号	釧路市	標津町	別海町	中標津町	釧路町			
273号	帯広市	紋別市	上士幌町	上川町	滝上町			
274号	札幌市	標茶町	北広島市	長沼町	夕張市	日高町	清水町	釧路市
275号	札幌市	浜頓別町	江別市	浦白町	新十津川町	幌加内町	美深町	
276号	江差町	苫小牧市	喜茂別町	倶知安町	伊達市	千歳市		
277号	江差町	八雲町						
278号	函館市	森町	鹿部町					
279号	函館市	函館市						
280号	福島町	函館市						
333号	旭川市	北見市	上川町	遠軽町	佐呂間町			
334号	羅臼町	美幌町	網走市	大空町	斜里町	小清水町		
335号	羅臼町	標津町						
336号	浦河町	釧路市	えりも町	広尾町	大樹町	豊嶺町	浦幌町	
337号	千歳市	小樽市	札幌市	江別市	当別町	石狩市	長沼町	南幌町
338号	函館市	函館市						
391号	釧路市	網走市	標茶町	弟子屈町	小清水町	釧路町		
392号	釧路市	本別町	白糠町					
393号	小樽市	倶知安町	赤井川村					
450号	旭川市	紋別市	上川町	遠軽町				
451号	留萌市	滝川市	石狩市	当別町	新十津川町			
452号	夕張市	旭川市	三笠市	芦別市	美瑛町			
453号	札幌市	伊達市	恵庭市	千歳市	苫小牧市	洞爺湖町	壮瞥町	

注) 道路現況調査書(H21.4.1現在)による。

路線別道路現況

路線名	実延長(km)	改良済(km)	%	歩道等の設置現況			
				道路延長(km)	%	のべ延長(km)	%
5号	297.2	297.2	100.0	196.4	66.1	319.6	107.5
12号	157.0	157.0	100.0	151.3	96.4	276.3	176.0
36号	133.7	133.7	100.0	125.0	93.5	224.1	167.6
37号	84.3	84.3	100.0	44.4	52.7	61.6	73.1
38号	308.1	308.1	100.0	218.3	70.9	324.3	105.3
39号	224.4	224.4	100.0	151.7	67.6	220.1	98.1
40号	279.4	279.4	100.0	157.1	56.2	200.7	71.8
44号	124.1	124.1	100.0	40.5	32.6	61.6	49.6
227号	69.8	69.8	100.0	41.1	58.9	63.7	91.3
228号	159.8	159.8	100.0	108.7	68.0	161.2	100.9
229号	286.6	286.6	100.0	191.3	66.7	243.9	85.1
230号	162.6	162.6	100.0	87.5	53.8	121.3	74.6
231号	129.9	129.9	100.0	81.1	62.4	121.3	93.4
232号	128.6	128.6	100.0	82.3	64.0	102.4	79.6
233号	81.8	81.8	100.0	46.7	57.1	59.8	73.1
234号	69.5	69.5	100.0	58.0	83.5	84.7	121.9
235号	151.6	151.6	100.0	67.2	44.3	99.2	65.4
236号	174.3	174.3	100.0	67.2	38.6	91.3	52.4
237号	160.9	160.9	100.0	87.6	54.4	116.2	72.2
238号	319.6	319.6	100.0	185.0	57.9	232.7	72.8
239号	149.4	149.4	100.0	50.9	34.1	64.3	43.0
240号	120.4	120.4	100.0	40.6	33.7	54.2	45.0
241号	160.8	160.8	100.0	58.1	36.1	87.0	54.1
242号	184.7	184.7	100.0	92.0	49.8	132.4	71.7
243号	140.8	140.8	100.0	41.2	29.3	53.4	37.9
244号	143.4	143.4	100.0	56.5	39.4	81.0	56.5
272号	100.0	100.0	100.0	23.0	23.0	32.7	32.7
273号	167.9	167.9	100.0	61.0	36.3	70.3	41.9
274号	318.1	318.1	100.0	128.6	40.4	176.4	55.5
275号	281.5	281.5	100.0	167.6	59.5	232.9	82.7
276号	110.2	110.2	100.0	72.0	65.3	91.3	82.8
277号	32.6	32.6	100.0	5.2	16.0	6.5	19.9
278号	120.4	120.4	100.0	85.9	71.3	117.0	97.2
279号	1.8	1.8	100.0	1.8	100.0	3.7	205.6
280号	-	-	-	-	-	-	-
333号	102.9	102.9	100.0	31.8	30.9	41.9	40.7
334号	120.5	120.5	100.0	62.2	51.6	66.7	55.4
335号	42.4	42.4	100.0	24.2	57.1	34.7	81.8
336号	159.4	159.4	100.0	80.9	50.8	99.9	62.7
337号	85.3	85.3	100.0	69.8	81.8	91.4	107.2
338号	-	-	-	-	-	-	-
391号	116.2	116.2	100.0	65.8	56.6	80.3	69.1
392号	34.8	34.8	100.0	13.1	37.6	19.2	55.2
393号	58.4	58.4	100.0	9.4	16.1	11.3	19.3
450号	63.6	63.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
451号	57.6	57.6	100.0	20.9	36.3	25.5	44.3
452号	113.1	113.1	100.0	34.9	30.9	46.9	41.5
453号	88.7	88.7	100.0	64.8	73.1	83.3	93.9
合計	6578.2	6578.2	100.0	3550.9	54.0	4990.4	75.9

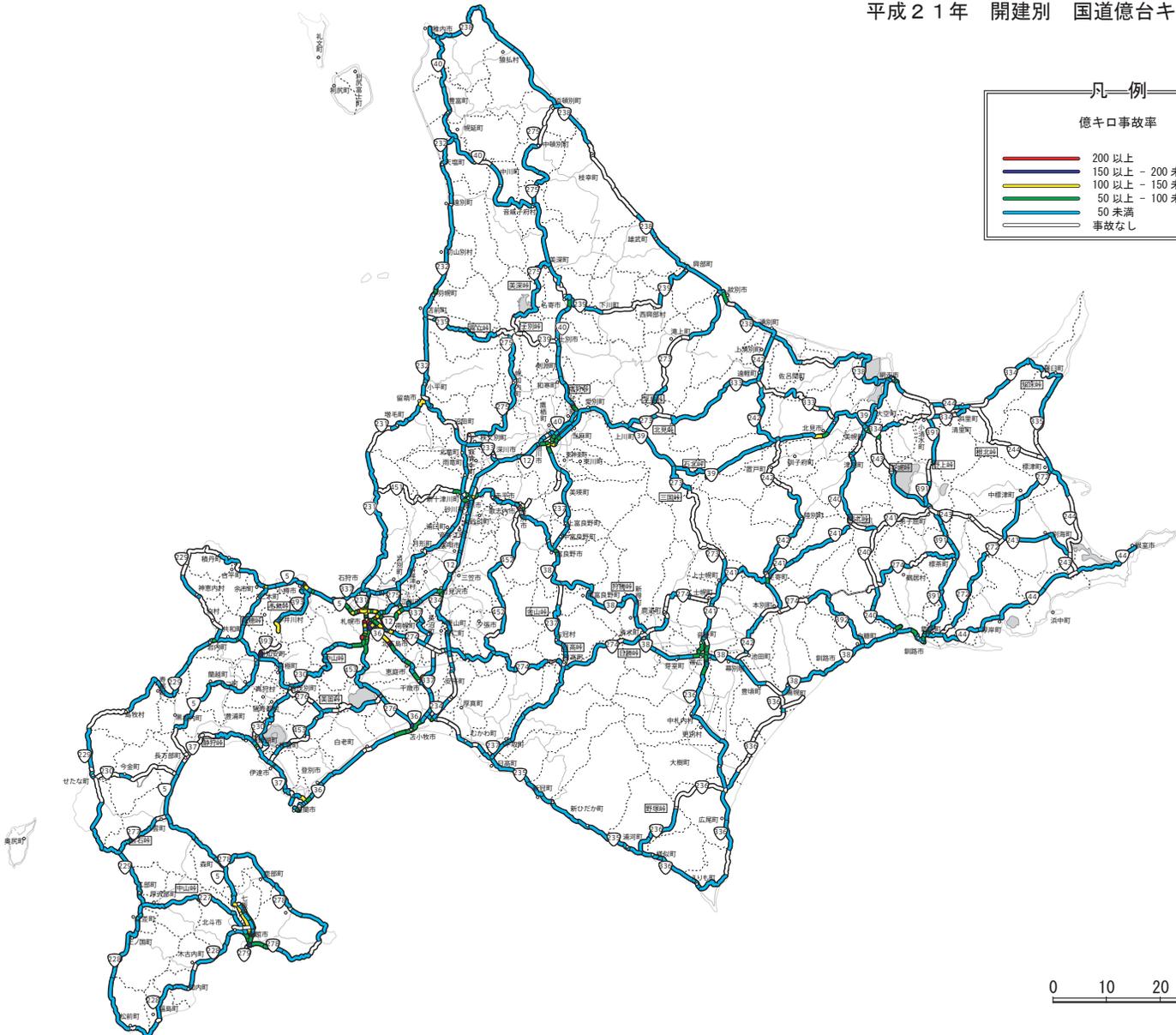
注) 道路現況調査書(H21.4.1現在)による。

路線別交通量

路線名	調査単位 区間数 平成17年度	調査対象 延長 平成17年度	路線平均交通量(12時間)						交通量 伸び率 H17/H11
			昭和63年度	平成2年度	平成6年度	平成9年度	平成11年度	平成17年度	
5号	58	309.2	9,119	10,016	10,618	11,614	11,409	11,005	0.96
12号	45	156.9	16,347	15,886	15,439	16,729	16,653	15,368	0.92
36号	45	133.7	18,876	20,149	20,781	21,976	22,509	21,212	0.94
37号	17	84.3	9,060	9,878	10,497	11,275	10,339	9,681	0.94
38号	44	304.2	7,622	8,097	8,408	8,805	8,910	8,059	0.90
39号	26	225.5	7,201	7,439	7,781	8,777	8,951	7,549	0.84
40号	35	275.5	4,623	4,840	5,293	5,989	5,796	4,639	0.80
44号	12	124.0	5,772	5,736	6,471	6,772	7,000	6,829	0.98
元一級国道計	282	1,613.3	9,096	9,553	9,954	10,803	10,730	9,759	0.91
227号	8	69.8	7,754	8,787	10,063	11,224	10,567	9,157	0.87
228号	16	159.8	4,273	4,033	4,472	4,802	5,343	5,005	0.94
229号	26	287.2	2,334	2,344	2,685	2,622	2,727	2,493	0.91
230号	30	168.6	6,562	7,432	7,928	8,319	8,702	8,004	0.92
231号	18	129.5	3,849	4,469	5,795	6,186	6,055	6,170	1.02
232号	10	128.6	2,780	3,073	3,464	3,794	3,933	3,127	0.80
233号	15	77.7	4,554	4,801	5,453	6,345	6,320	3,924	0.62
234号	15	71.5	7,488	7,858	8,248	9,343	9,097	7,983	0.88
235号	20	143.8	7,132	7,773	8,148	9,033	8,501	6,988	0.82
236号	16	154.9	3,838	3,643	3,937	4,628	4,451	4,287	0.96
237号	19	160.9	4,827	5,082	5,174	5,626	5,816	5,639	0.97
238号	20	319.7	3,232	3,479	3,716	3,930	3,980	3,488	0.88
239号	10	149.4	1,349	1,442	1,523	1,623	1,596	1,484	0.93
240号	11	118.2	2,973	3,239	3,383	3,502	3,889	3,647	0.94
241号	14	160.8	3,353	3,401	3,937	4,451	4,716	4,437	0.94
242号	16	184.7	2,786	2,773	3,148	3,486	3,768	3,705	0.98
243号	17	140.8	2,149	2,530	2,644	2,886	2,989	2,851	0.95
244号	11	143.5	2,198	2,439	2,570	2,961	2,914	2,614	0.90
272号	7	100.1	3,032	3,337	3,630	3,899	4,140	4,191	1.01
273号	10	167.9	1,166	1,357	1,568	1,890	1,889	1,745	0.92
274号	53	319.3	7,222	7,981	5,746	6,221	5,973	5,413	0.91
275号	34	281.6	3,875	3,779	3,948	4,232	4,391	3,870	0.88
276号	13	110.1	2,376	2,871	3,679	4,095	4,134	4,298	1.04
277号	3	32.6	997	1,096	1,024	1,379	1,390	1,273	0.92
278号	17	120.4	3,768	4,321	4,595	4,569	4,587	4,600	1.00
279号	1	125.4	12,250	11,818	12,737	8,991	9,171	5,242	0.57
333号	9	104.5	1,841	2,202	2,939	3,155	3,083	2,626	0.85
334号	13	120.6	1,581	1,902	2,275	2,333	2,421	2,379	0.98
335号	4	42.4	2,793	3,278	3,297	3,359	3,574	3,210	0.90
336号	16	159.4	1,836	2,043	2,233	2,484	2,185	1,999	0.91
337号	23	83.1	3,981	4,921	5,582	7,071	7,686	8,948	1.16
391号	12	116.2	2,650	3,028	3,254	3,568	3,692	3,696	1.00
392号	1	35.0	918	893	1,212	1,228	1,287	1,455	1.13
393号	6	51.9	869	1,216	1,626	1,744	1,777	1,857	1.05
451号	8	57.6	-	-	1,405	1,507	1,570	1,400	0.89
452号	13	112.0	-	-	1,582	1,711	1,843	1,637	0.89
453号	21	89.3	-	-	4,702	4,870	5,050	5,674	1.12
元二級国道計	556	4,998.8	3,425	3,697	3,941	4,282	4,363	4,094	0.94
一般国道	838	6,612.1	4,398	4,915	5,237	5,417	5,888	5,476	0.93

注) 道路交通センサス一般交通量調査による。

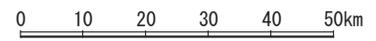
平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(全道)



凡一例

億キ口事故率

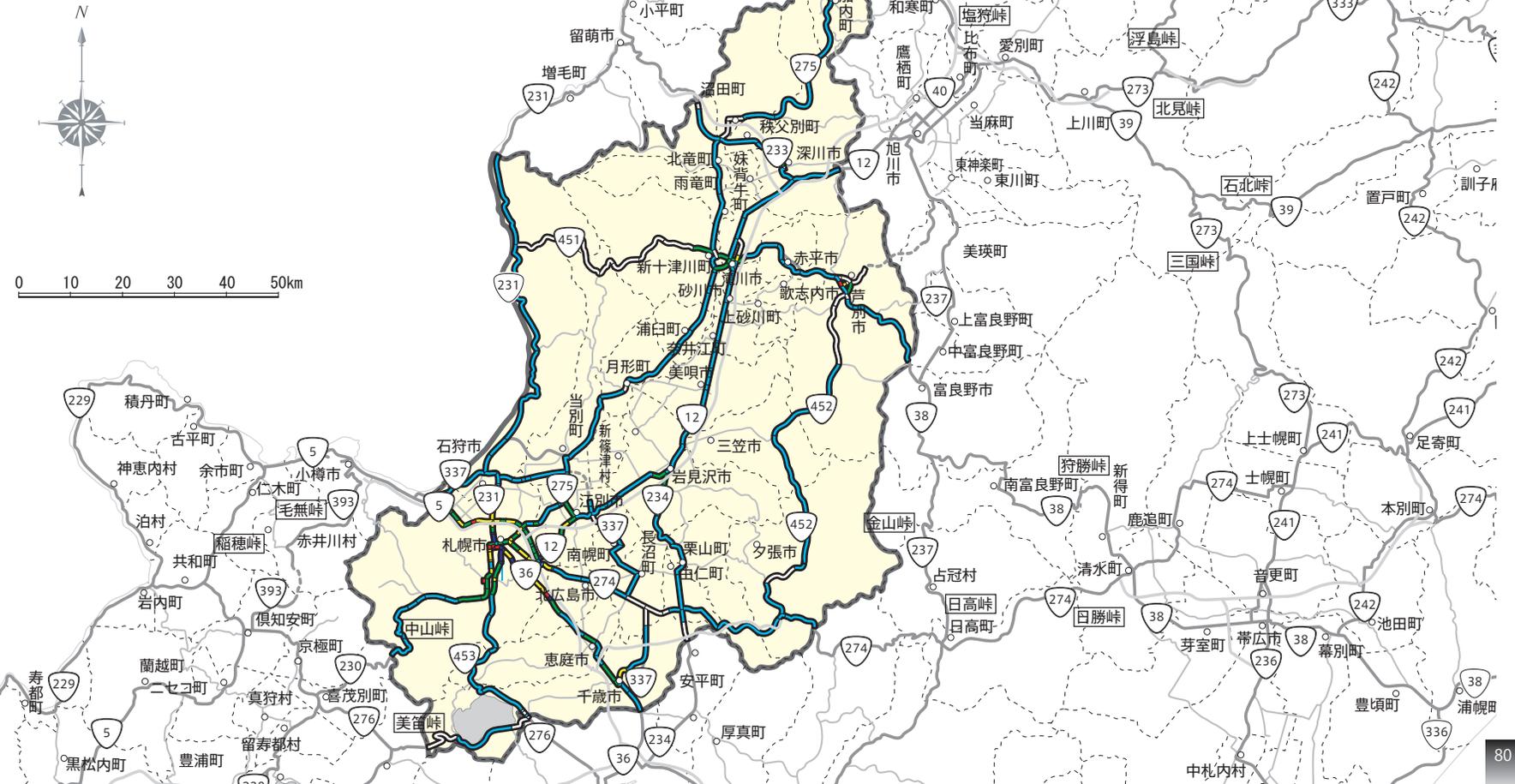
- 200 以上
- 150 以上 - 200 未満
- 100 以上 - 150 未満
- 50 以上 - 100 未満
- 50 未満
- 事故なし



平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(札幌開発建設部管内)



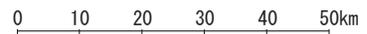
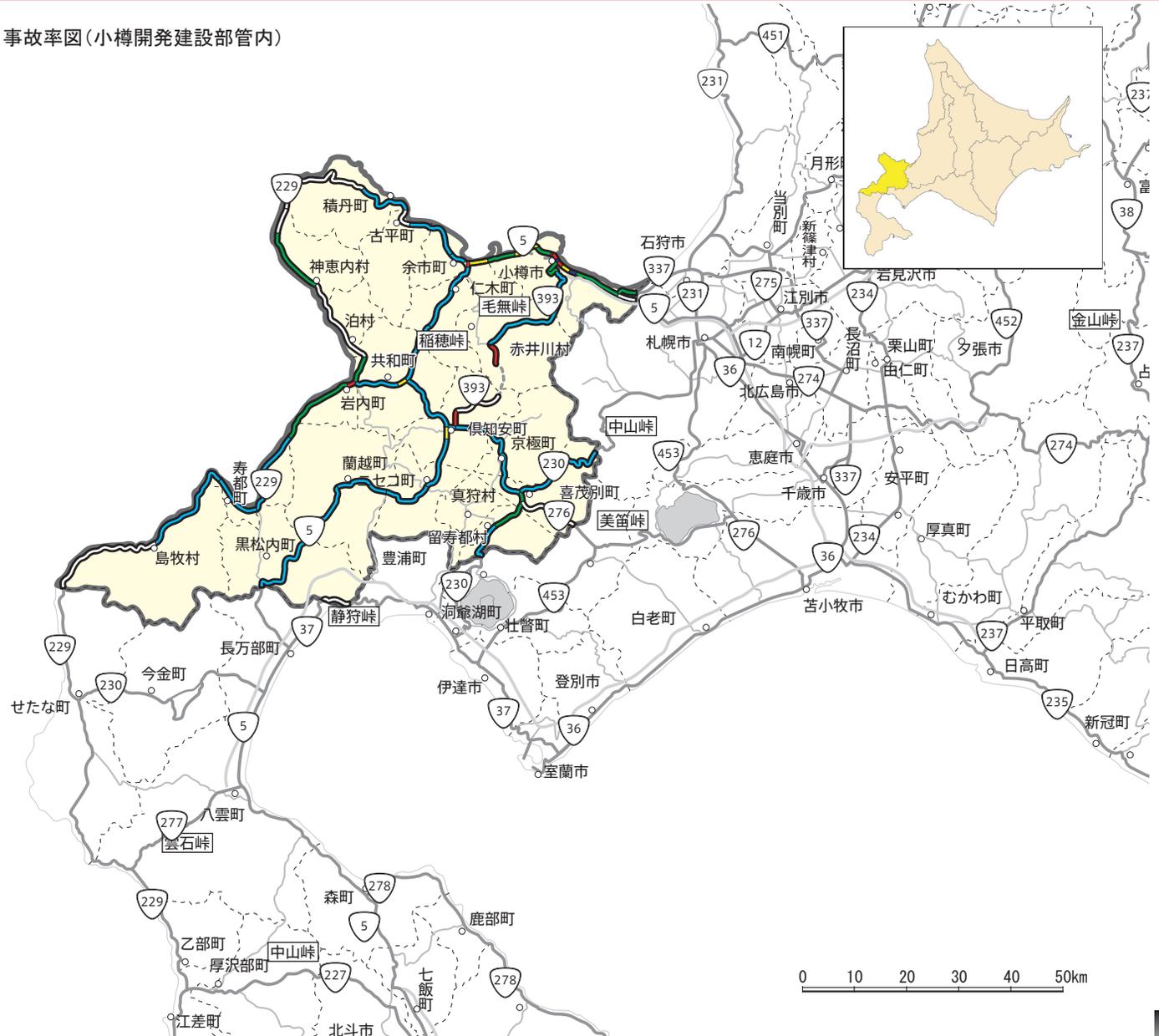
出典：北の道ナビ

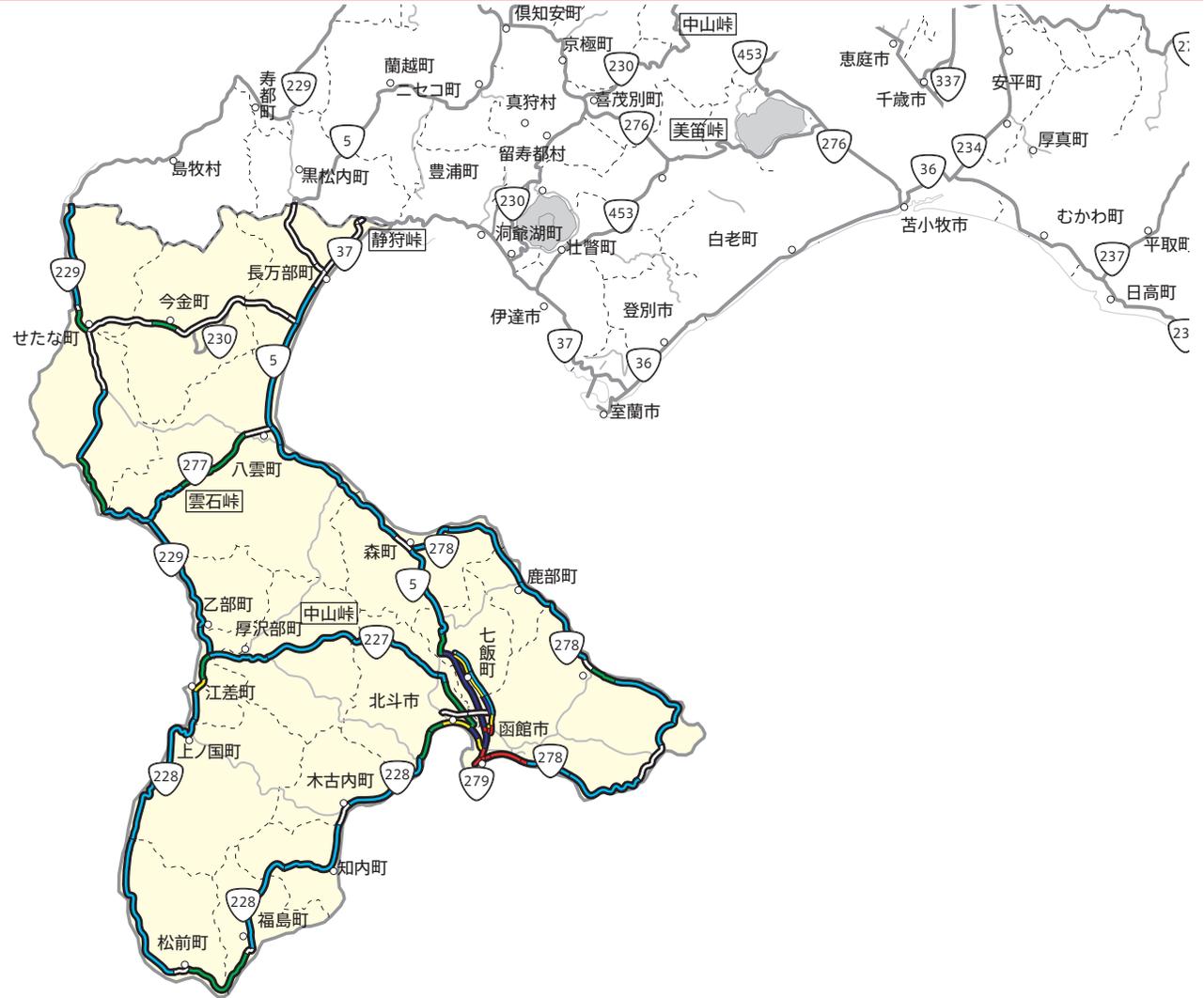
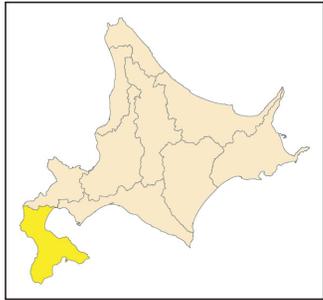


平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(小樽開発建設部管内)



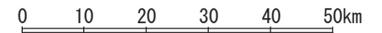
出典：北の道ナビ

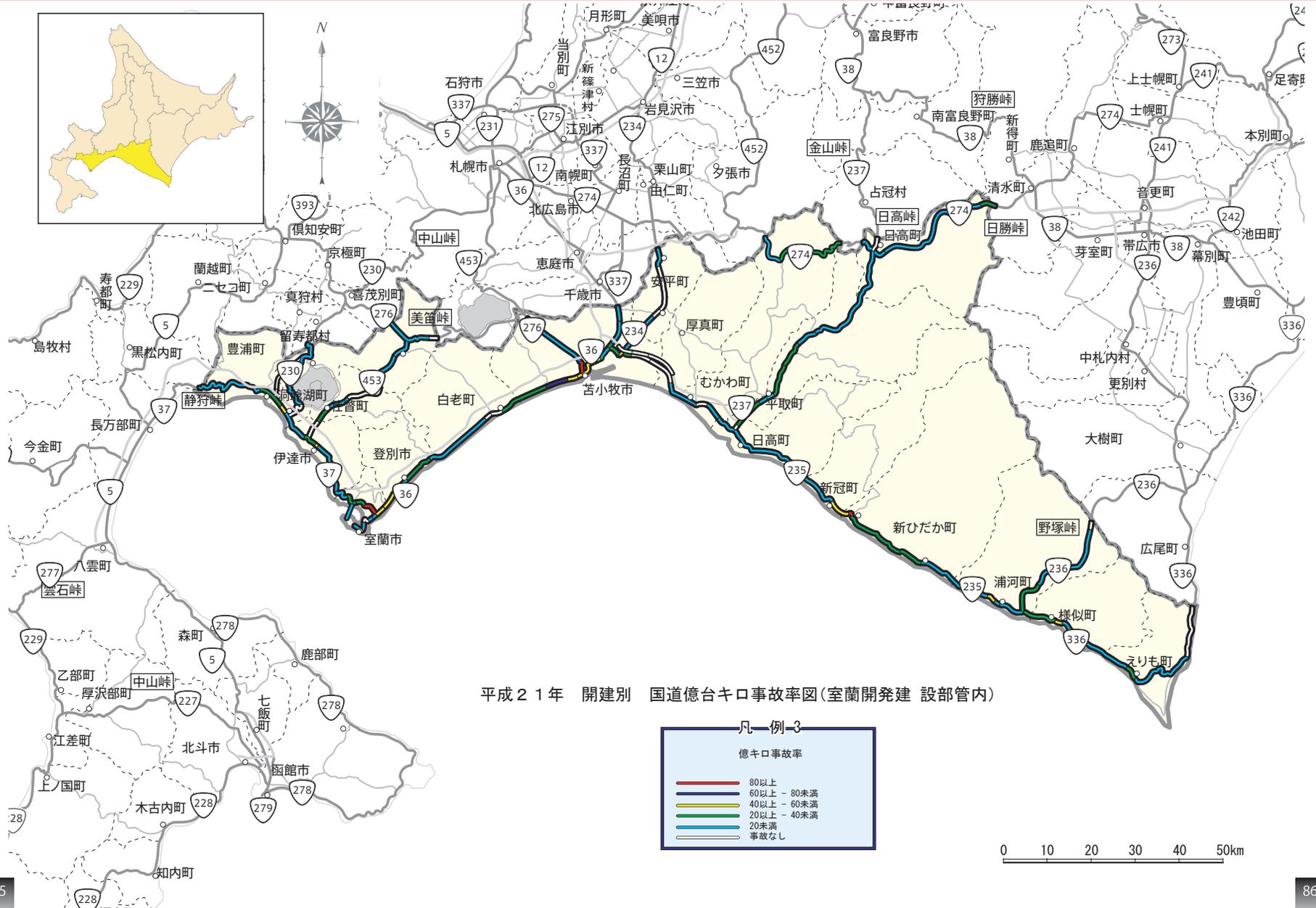




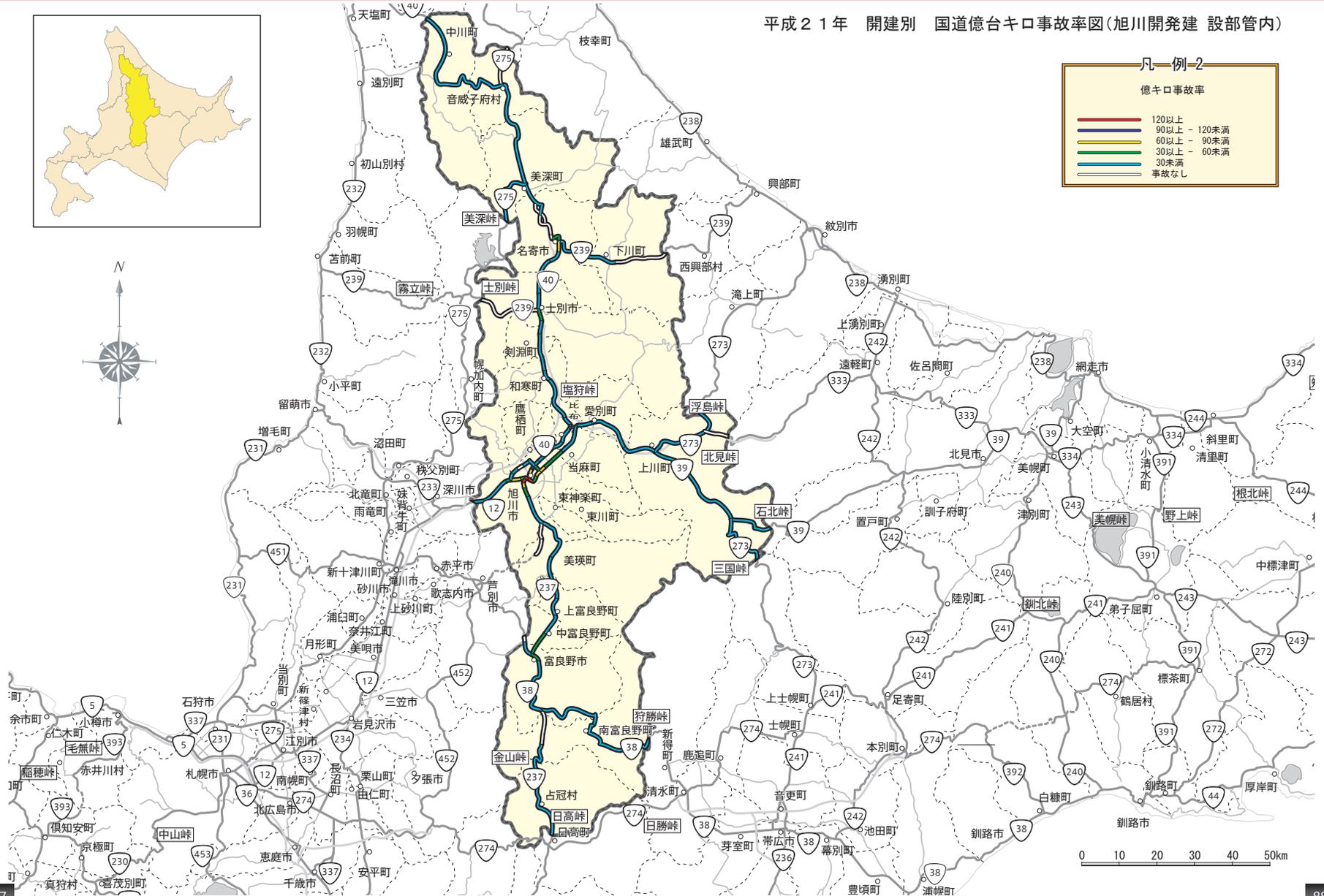
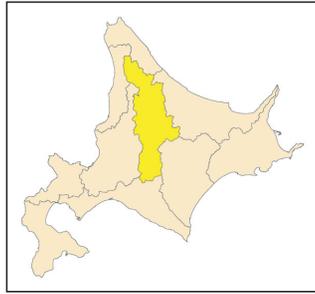
出典：北の道ナビ

平成21年 開建別 国道億台キロ事故率図(函館開発建設部管内)

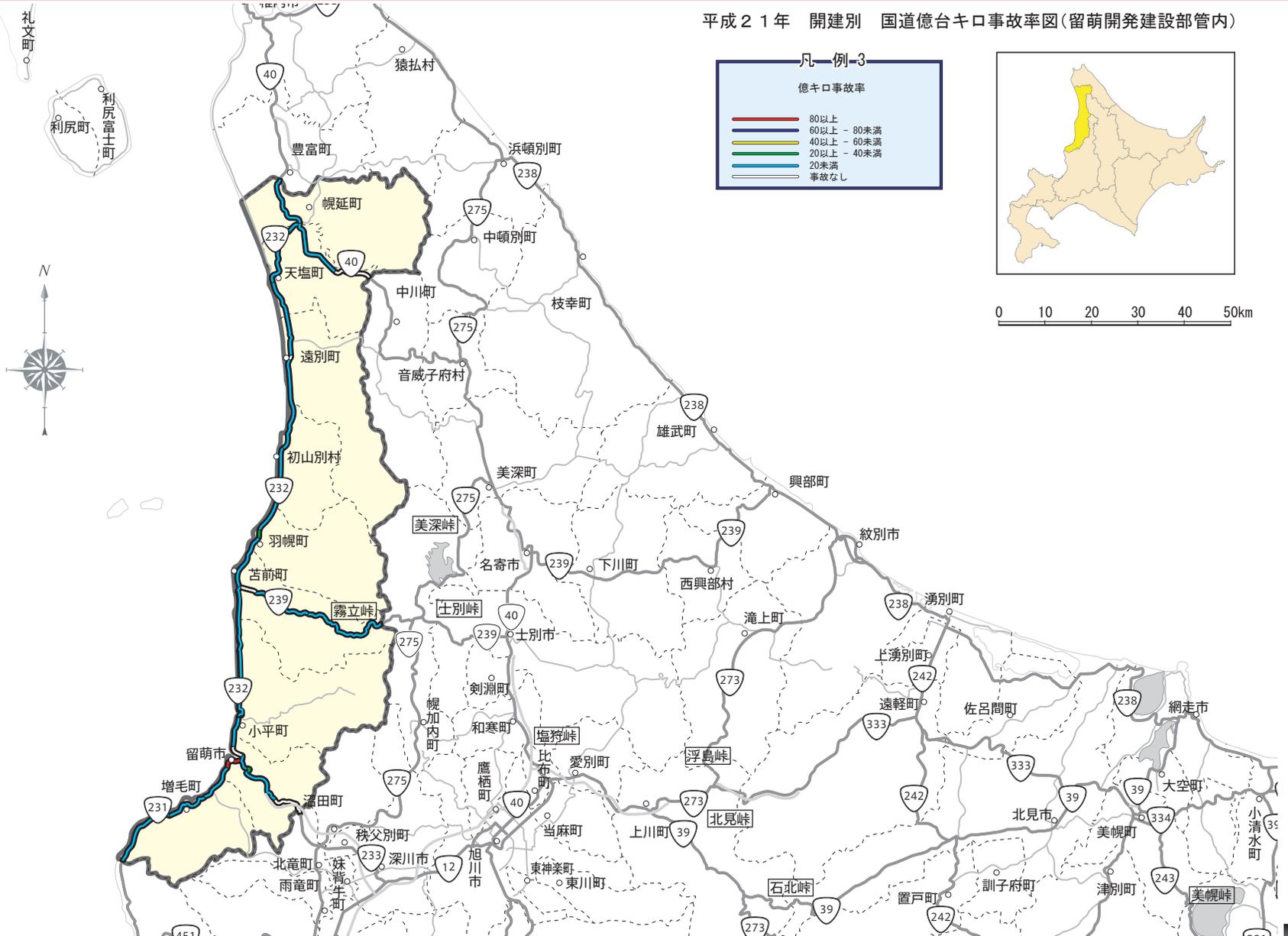




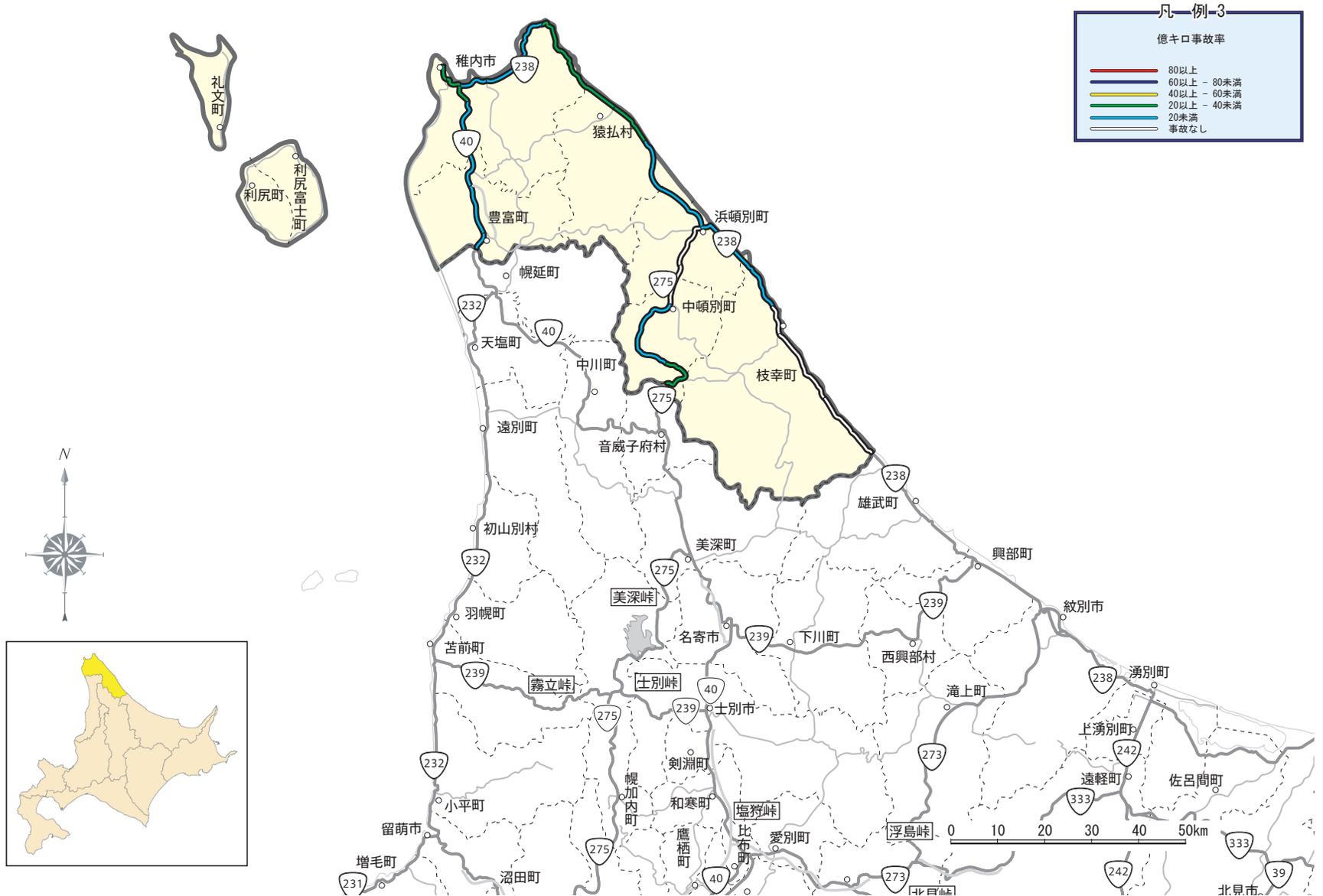
平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(旭川開発建設部管内)



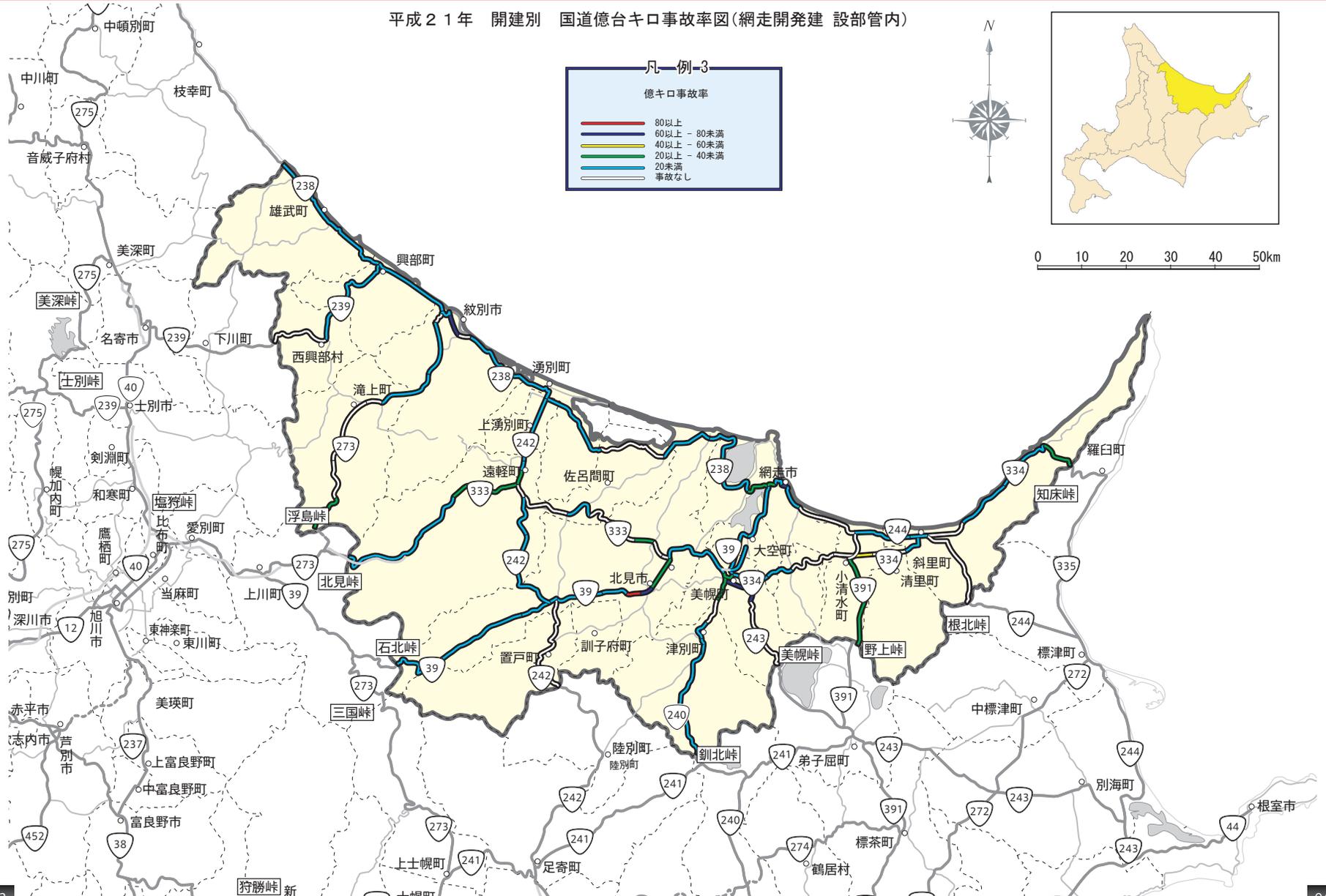
平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(留萌開発建設部管内)

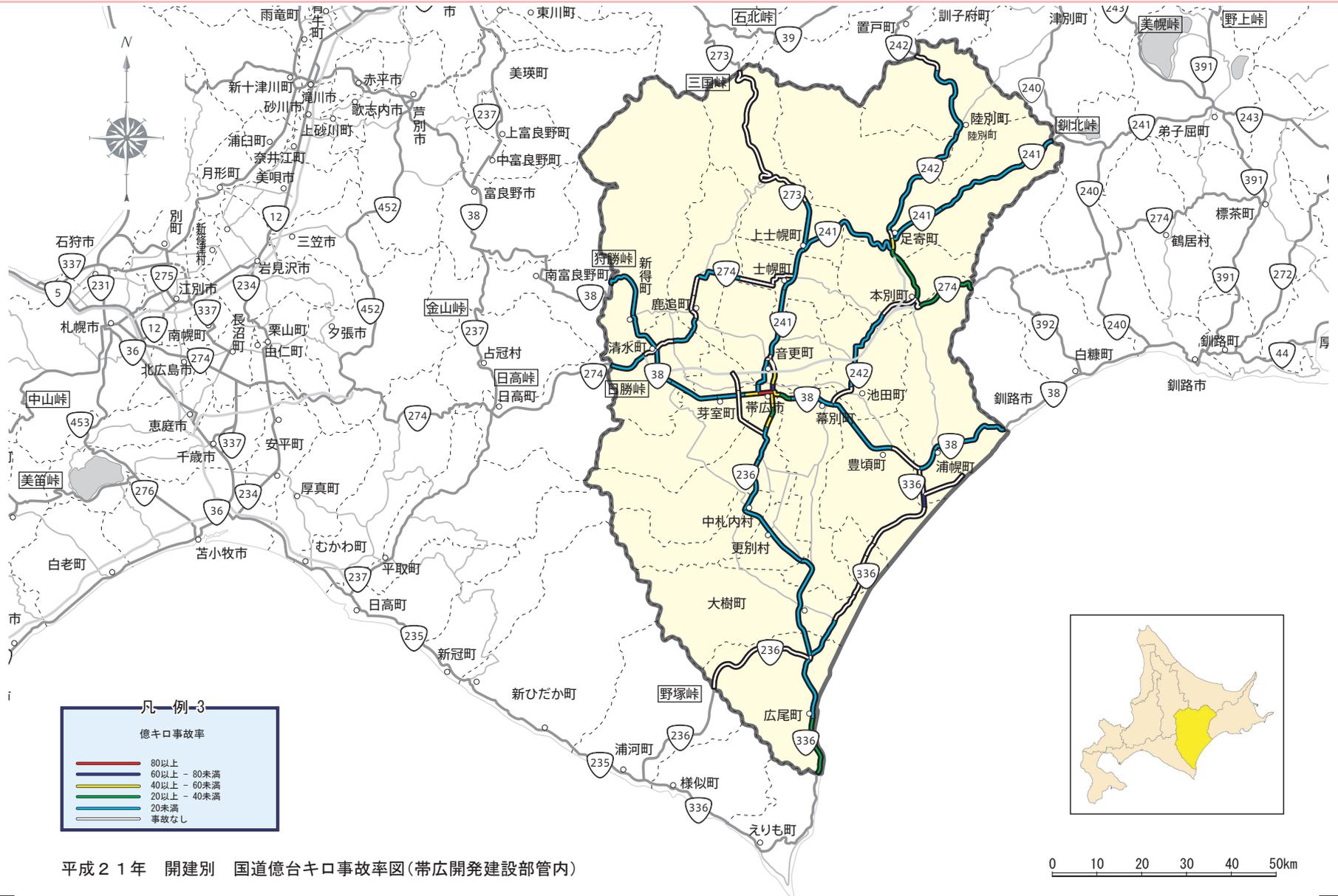


平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(稚内開発建設部管内)



平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(網走開発建設部管内)





平成21年 開建別 国道億台キ口事故率図(釧路開発建設部管内)

